# 2021 (令和 3) 年度 事 業 報 告 書

# 社会福祉法人 全国手話研修センター 2021 (令和3) 年度 事業報告

### 目 次

### I. 2021 (令和3) 年度 事業報告

第1部 箱	総括事業報告	
第1章	社会福祉事業の総括	1
第2章	公益事業の総括	1
第3章	就労支援事業の総括	2
第4章	社会貢献事業の総括	2
第5章	助成金による事業及び備品等の整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
第6章	2021(令和3)年度決算状況	3
	<b>富祉事業報告</b>	
第1章	人材養成事業	4
第1額	5 委託事業	
	简 自主事業	
第2章	全国手話検定試験事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	第16回全国手話検定試験の実施	
第3章	日本手話研究所······	9
第1額	節 厚生労働省委託事業	
第2額	5 全日本ろうあ連盟委託事業	
	简 自主事業	
第4章	手話普及等関連事業	13
第1額	う 第19回京都さがの手話まつり	
第2額	第18回さがの映像祭	
第3額	か ギャラリー展示の活用	
第4額	う 各種研修事業の実施	
第5額	节 講師派遣·施設案内等事業	
第6額	5 手話通訳者派遣事業	
第7額	う クラウド研修にかかる強化事業	
第8額	5 出版事業	
	で その他の委託事業	
	講師リーダー養成研修事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	若年層の手話通訳者養成モデル事業	
	新テキスト開発事業	
	行政機関に対する合理的配慮の推進	
	テレビ手話通訳者養成事業	
第10章	厚生労働省障害者総合福祉推進事業	18
第3部 🖟	章害福祉サービス事業	
第1章	利用者(とも職員)の状況	19

第2章 事業内容…		19
第1節 法人から	の委託事業	
第2節 自主事業		
第3節 障害者指抗	定特定相談支援事業所とも	
第4部 社会貢献事業		
第1章 生活困窮者	<b>首自立相談支援事業の実施</b>	20
第5部 法人事業基盤	- · ·	
第1章 備品・機器	Bの整備と運用······	21
第1節 事業備品	品の整備	
第2節 公的助成	3金の確保	
.,	ノ・ネットワークの維持管理	
第2章 事業推進体	\$制の確立·····	21
第2節 職員の資	資色上	
第2節 職員の健	康管理	
第3節 関係団体	との交流	
第4節 法人事業	MOPR強化	
第3章 法人事業新	「運営方針等の作成	22
第1節 法人事業	美新方針の検討	
第4章 社会福祉法	大全国手話研修センター記念事業	22
第1節 20周年記	記念事業	
第5章 全国手話研	所修センター後援会事務の受託	22
第1節 会員関係	系事務	
第2節 後援会の	)機関会議開催	
第3節 広報		
第6部 事業報告関係	<b>系資料</b>	
人材養成事業		24
全国手話検定試験事	<u> </u>	38
日本手話研究所		43
手話普及等関連事業	¥	47
講師リーダー養成研	T修事業·····	49
若年層の手話通訳者	<b>養成モデル事業</b>	55
障害者総合福祉推進	售事業	59
障害福祉サービス事	事業······	64
事業推進体制の確立	<u> </u>	68
全国手話研修センタ	7ー組織ブロック図	69
Ⅱ. 2021(令和3)	)年度 決算報告	
2021(令和3)年	度決算状況	70

# I. 2021 (令和3) 年度 事業報告

### 第1部 総括事業報告

#### はじめに

2021(令和3)年度は、2020(令和2)年度に引き続き新型コロナ感染症の拡大防止のため感染防止対策に留意しながらWEB動画視聴研修、テレビ会議システムによるリモート研修など在宅研修を中心に事業を実施しました。また、全国手話検定試験においても従来の集合試験、学校・職場単位の団体試験、2020年度から始めたインターネット試験を組み合わせ受験しやすい環境整備に努めました。在宅で学べる遠隔地研修の充実により時間や経費等の関係で集合研修に参加できない関係者の皆さんに研修機会の拡大を図ることができ、当法人事業の新たな分野の充実を図ることができました。

### 第1章 社会福祉事業の総括

- 1. 人材養成事業では、厚生労働省の委託事業である「手話通訳技術向上等研修事業」及び「若年層の手話通訳者養成モデル事業」、手話通訳士試験対策研修等自主事業に取り組みました。いずれもWEB動画視聴研修と集合研修を組み合わせ、感染防止対策に留意しながら実施しました。
- 2. 手話通訳者全国統一試験は、全国 46 道府県 5 政令都市の合計 51 会場で実施されました。受験者数は 1,444 名で、2020 年度 1,348 名より増加しました。合格者は 295 名で、合格率が 20.43%となり 2020 年度に比較し微減となりました。
- 3. 日本手話研究所は、厚生労働省の委託事業である「手話研究・普及等事業」に取り組みました。2021 年度は、専門分野での造語、確定手話数の増等委託事業の充実が図られました。「医療分野」の手話単語の検討、衆議院議員選挙・参議院議員選挙関連語等 365 単語を確定しました。

「手話総合資料室」は、公益財団法人一ツ橋綜合財団や研修センター後援会の資金援助を受け、各地から寄贈された資料のデータベース化に取り組みました。

- 4. 手話の普及につきましては、「第 19 回京都さがの手話まつり」は中止、「第 18 回さがの映像祭」はインターネットで映像コンクールと特別企画を開催しました。
- 5. 2021 年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業に応募し、「手話奉仕員及び手話通訳 者養成事業の現状把握と課題整理事業」に取り組みました。地方自治体に手話奉仕員 や手話通訳者養成状況のアンケート調査を行うとともに、初めて登録手話通訳者を対 象にアンケート調査を実施し、現状分析及び課題整理を行ないました。
- 6. 2023 (令和 5) 年 1 月の発行予定の手話奉仕員養成テキストの編集作業に取り組みました。

### 第2章 公益事業の総括

1. 第 16 回全国手話検定試験は、10 月に実施した各会場での集合試験は、45 道府県47 会場で実施し、4,811 名が申込しました。また、学校・職場単位での団体試験は、33 団体・917 名、インターネット試験は1,105 名が申し込み、合計6,833 名の申し込みとなりました。

- 2. 公益財団法人三菱財団の助成を受け取り組んできた「小学生手話チャレンジ事業(こ ども手話検定試験)」は 2021 年 9 月に専用サイトを立ち上げ、運用を開始することができました。
- 3. 施設事業は、新型コロナ感染症の影響により緊急事態宣言を受けての閉館、利用の自粛等があり大幅な減収になっています。2021年の売上高は107,343千円とコロナ禍で2019(令和1)年度比47.3%と落ち込んだ2020年の売上高をさらに24,578千円減額となっており、営業損益は62,403千円の赤字と厳しい経営状況となっています。

### 第3章 就労支援事業の総括

- 1. 就労継続支援A型事業(就労支援センターとも)においては、アイアンドエフ・ビルディング株式会社からホテルビナリオ嵯峨嵐山(全国手話研修センターコミュニティ嵯峨野)の清掃業務、サービス業務を継続受託するとともに、京都府庁(福利厚生センター及び別館)をはじめ公的施設の清掃業務、テキストの管理発送業務を加えた書籍の管理発送業務等の事業展開をしました。しかし、新型コロナ感染症拡大の影響でホテルの利用減、レストランの営業短縮がありホテルの清掃業務、サービス業務の稼働日数が減少する等影響がありました。
- 2. 相談支援事業所ともにおいては、サービス等利用計画を作成し、継続利用支援(モニタリング)を行ないました。

### 第4章 社会貢献事業の総括

1. 亀岡市委託事業として、生活困窮者自立相談支援事業を受託しました。2020 年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者の増加やその対策の一つとして実施されている社会福祉協議会の総合支援資金特例貸付の影響により、新規相談受付件数は408件と2019年度までの平均(130件)と比べ、3.1倍と増加しています。

### 第5章 助成金等による事業及び備品等の整備

- 1. 2007 (平成 19) 年度から毎年全国手話検定試験の運営に対し、公益財団法人一ツ橋綜合財団から 500 万円の助成を受けてきました。2016 (平成 27) 年度からは、全国手話検定試験に 250 万円、手話総合資料室運営に 250 万円、合計 500 万円の寄付を受けることになり 2021 年度も助成を受けることができました。
- 2. 2014 (平成 26) 年度から毎年公益財団法人京遊連社会福祉基金から 50 万円の助成を受けてさがの映像祭を開催してきましたが、2021 年度は映像コンクールと特別企画に 20 万円の助成を受けました。
- 3. 全国手話研修センター後援会より、200万円の寄付を受けました。手話総合資料室 の運営基金として活用いたします。

### 第6章 2021 (令和3) 年度決算状況

### 1. 資金収支計算書

(1) 事業活動による収支状況では、収入が3億2,392万円、支出が3億1,949万円で法人全体の事業活動資金収支差額は、443万円の黒字、施設整備等による収支後の当期資金収支差額合計は88万円の黒字でした。当初予算収入額3億4,952万円と比較し、2,560万円減収で執行率92.7%でした。支出は、当初予算支出額3億4,666万円と比較し、2,717万円の減で執行率92.2%でした。全国手活研修センター拠点及び就労支援センターとも拠点を合わせた社会福祉事業区分の事業活動資金収支差額は1,394万円の黒字でしたが、コミュニティ嵯峨野拠点(全国手話検定試験事業)及び亀岡事業所拠点の公益事業区分事業活動資金収支差額は、951万円の赤字となりました。これは、全国手話検定試験事業において新型コロナ感染症予防対策のため会場定員の設定等により受験者数の大幅な減員によるものです。

#### 2. 事業活動計算書

- (1) サービス活動における収益は、3億1,181万円で2020年度と比較し2,539万円増益となりました。この要因は、新型コロナ感染症予防対策に留意しながらWeb研修等の充実等事業再開ができたこと、厚生労働省の委託料の増額や臨時的補助金の交付があったことによるものです。
- (2) サービス活動における費用は、3億2,661万円で2020年度と比較し、4,145万円増額です。これは、新型コロナ感染症予防対策に留意しながら研修事業再開等費用の増によるものです。
- (3) 当期活動増減差額は、285万円の赤字です。サービス活動増減差額の1,480万円の赤字をコロナ感染症対策の雇用調整助成金等の収入によるサービス活動外増減差額1,195万円の黒字でカバーしたものの赤字化を止められませんでした。本来事業での安定的収益の確保をどう図るか具体的な対策が必要です。

### 3. 健全経営の確立

- (1) 2020 年度福祉医療機構からコロナ禍を乗り切るための運営資金として融資を受けた6,000 万円については2021 年度も使用せずに経営できました。一方で、長年の懸案事項であったエレベーター、中央制御盤、防災監視盤の老朽化に伴う改修工事が必要となり、アイアンドビルディング株式会社とも調整し2022(令和4)年度内に法人の責任で改修することとしました。今後関係機関と調整して円滑に改修工事を進めるとともに、改修資金の確保、返済計画の確実な履行等経営努力が必要です。
- (2)経営基盤の安定に向け事務局において経営再建5か年計画をまとめました。

### 4. 事業推進体制の確立

(1)手話関連事業の増大に伴い、事務の円滑化、臨機応変に対応できるよう組織体制の 見直し、事務所の配置の見直しを行いました。

### 第2部 福祉事業報告

### 第1章 人材養成事業

聴覚障害者のニーズや社会の変化などにより良く対応でき、あらゆる場面で的確に手話 通訳するために手話通訳者等の資質向上を図るとともに、手話通訳者等の養成を担当する 指導者の質の向上、養成を図りました。

また、聴覚障害者関係施設等職員など、聴覚障害者に関わる教育や福祉の専門分野に求められる知識と技術等の向上を図り、加えて社会情勢を踏まえ、各地域からの要望も含め、以下の事業を中心に進めました。

- 1. 手話通訳者・手話通訳士の専門性向上を目指した研修プログラムの開発と研修
- 2. 手話奉仕員•手話通訳者養成担当講師連続講座
- 3. 聴覚障害者関係施設職員、ろう学校教員等、聴覚障害者と関わる人材の育成

### 第 1 節 委託事業 資料 1-1・1-2

- 1. 手話通訳者•手話通訳士現任研修等事業(厚生労働省委託事業)
- (1) 手話通訳者・手話通訳士現任研修カリキュラム・教材作成委員会

第1回委員会は、新型コロナウィルス感染防止対応のため、事業進捗等に関し書面報告としました。

第2回委員会は、(者) 12月8日、(士) 12月10日に分けて、オンラインで開催。 2022年度のカリキュラム及び教材について協議。

第3回委員会は、3月3日(木)オンラインで開催。2022年度のカリキュラム及び教材を決定。

(2) 手話通訳者・手話通訳士現任研修

講義・実技共にインターネットを活用した遠隔地研修。

- ① 手話通訳者現任研修 受講者数 477 名。 講義・実技とも WEB 研修実施。
- ② 手話通訳士現任研修 受講者数 176名。講義は WEB 研修、実技はオンライン講座(zoom)を約 45 名ずつに分けて、4回実施。(10/17、11/23、12/12、1/22)2021 年度テーマ「新しい生活様式と手話通訳のあり方」
- 2. 手話奉仕員・手話通訳者養成担当講師連続講座(厚生労働省委託事業) 研修センターが編集・発行したテキストに基づき、実技編及び講義編の養成担当 講師連続講座を開催しました。 資料 1-3・1-4・1-5・1-6・1-7 【実技編】
  - ①手話奉仕員養成(広島会場) 受講者数32名+補講者数8名 6回。 講義は遠隔地研修を活用。感染拡大のため9月開始を繰り下げ10月から開始しましたが、1月再び感染拡大のため延期を余儀なくされ、年度内に実施できたのは1~4回でした。残る2回分を1回にまとめて次年度4月に実施。
  - ②手話通訳者養成 I II 受講者数 通訳 I : 553 名 通訳 II : 477 名 当初、集合研修の計画でしたが、講義部分を遠隔地研修で行うことに変更しました。講義部分を遠隔地研修で実施。
  - ③手話通訳者養成Ⅲ(静岡会場) 受講者数 22 名+補講者数 2 名 感染拡大のため8月開始を 10 月開催に繰り下げ実施し3月に終了しました。全

40.

④手話奉仕員養成特別講座〔改訂テキスト〕 受講者数 1,945 名。 改訂テキストの概要についての特別講座を遠隔地研修で実施。 2023 年度発行予定の改訂テキストの方向性を周知しました。 【講義編】

①手話奉仕員養成・手話通訳者養成 受講者数 奉仕員:352名 通訳者:149名 遠隔地研修で実施。

### 第2節 自主事業

- 1. 手話通訳者全国統一試験を実施しました。 資料 1-8・1-9
- (1) 試験日 2021年12月4日(土) 実施。
- (2) 実施団体 51 団体。受験者数は 1,444 名。(申込者数 1,531 名)
- (3)2月3日 合同委員会開催。合否決定。3月1日 合否通知送付。
- 2. 各種研修会の開催 資料 1-10・1-11・1-12・1-13
- (1) 手話通訳士試験対策研修 受講者数 485 名。
- (2) ろう講師のための日本語研修 受講者数 41 名。 WEB 動画による事前学習と3回のワークショップ(オンライン)を組み合わせた講座を実施。(ワークショップ講座 12/5・12/19・1/10)
- (3) 聴覚障害者関係施設等職員研修
  - ①新入職員研修 受講者数 47 名。

遠隔地研修として10月に、講義とオンライン交流会(希望者)を実施。

②中堅職員研修 受講者数 31 名。

2月に遠隔地研修として講義を実施。(視聴期間:2/1~3/31)

- (4) 聾学校等教職員に対する手話研修 実施はありませんでした。
- 3. 出版関係事業
- (1)7月に「手話通訳者全国統一試験をめざす人たちの学習教材21」を発行。
- 4. 講師派遣及び講師斡旋

【講師派遣】• 手話奉仕員養成指導講師養成講習会:全5回

一般社団法人三重県聴覚障害者協会

• 手話通訳者養成担当講師連続講座【通訳 I 】〔実技編+講義編〕:全 9 回 社会福祉法人鹿児島県身体障害者福祉協会

感染拡大のため第1回~第4回のみ実施。残りは次年度に実施予定。

【講師斡旋】・手話通訳士養成研修会(青森県聴覚障害者情報センター) 4月24日※リモート形式による研修

### 第2章 全国手話検定試験事業

### 第1節 第16回全国手話検定試験の実施について

2021 年度第 16 回全国手話検定試験の実施状況について

- \*一般試験は予定どおり 10 月に無事実施することができました。
- \*団体試験は、33団体で実施しました(前期日程:9団体、後期日程:27団体)。
- \*インターネット試験も予定どおり2月に無事実施することができました。

試験実施にあたり全日本ろうあ連盟および加盟団体、全国手話通訳問題研究会および各支部、日本手話通訳士協会等諸団体のご協力のもと会場定員を設け、コロナ感染対策を講じて実施しました。

また、公益財団法人一ツ橋綜合財団より継続して寄付金をいただくことができてはおりますが、試験実施会場数の減少および会場定員制のため受験者数の減少という大きな課題をかかえることになり、たいへん厳しい収支状況となりました。

### 1. 試験実施

- (1) 第16回全国手話検定試験(一般試験:10月実施)
  - ① 実施日程

2021年10月9日(土) 5級 10:00~12:30 4級 14:00~16:30 10月10日(日) 3級 10:00~12:30 2級 14:00~17:00 10月16日(土) 準1級 10:00~13:00 1級 13:00~17:00

② 実施目標

受験申込者数は、12,500 名(一般試験 10,000 名、団体試験 1,000 名、インターネット試験 1,500 名)を目標としました。一般試験は、会場数 47 都道府県(54 会場)を目標としましたが、コロナ感染拡大の影響を受け、45 都道府県(47 会場)で実施の運びとなりました。

- ③ 一般試験受験申込状況 **資料 2-1-1** 受験申込者数は、**資料 2-1-1** のとおり 4,811 名、コロナ感染防止のため会場定員を設けています。
- ④ 一般試験受験状況 資料 2-1-2一般試験受験者数は、資料 2-1-2のとおり 4,393 名です。
- ⑤ 一般試験合否状況 資料 2-1-3
- (2) 団体試験(前期9月/後期2月) 実施一覧<mark>資料2-2</mark> 団体試験の実施にあたり団体会場との相談を進めるとともに、面接委員および要員の派遣等のご協力をいただく地域協会との連携を取りながら進めました。 実施後、採点作業を済ませ団体宛に合否結果を送付しました。 なお、前期、後期2回にわたって実施した団体(学校)が3つあり、実施団体数は33です。
- (3) インターネット試験 資料 2-3

Zoom による面接試験協力団体の調整を進め、当センターホームページに、 試験日程を掲載し、11月1日(月)14時より申し込みを開始しました。 \*申込期間:11月1日(月)14時~11月30日(火)24時まで

\*申込方法:インターネット専用ホームページから申込登録(別途受験料払込)

※第2次申込期間:12月1日(水)~12月12日(日)24時まで

最終申込状況は資料 2-3 のとおりです。

試験日程(読み取りおよび筆記試験)

\*5級、2級、準1級 2022年2月1日(火)O時~2月7日(月)24時

\*4級、3級、1級 2022年2月8日(火) 0時~2月14日(月) 24時

面接試験	5級·準1級	5級·準1級 2級 4級・		3級
日程	2月11日(金·祝)	2月12日(土)	2月13日(日)	2月23日(水·祝)
時間	10~16時の間(時刻	指定はできません)		

### (4)会場試験、団体試験、インターネット試験の合格率 資料 2-4

合否結果は<u>資料 2-4</u>のとおりです。インターネット試験の合否通知は、受験者すべてに発送(2022 年 4 月 28 日)し、ホームページでの合格者の受験番号を発表しています。

### 2. 仮称) こども手話検定試験創設に向けて

2019 年度および 2020 年度の 2 ケ年をかけて公益財団法人 三菱財団助成事業である「小学生手話チャレンジ事業」に取り組みました。こどものときから手話に触れ合う共生社会の実現に向けて、小学生が学ぶ手話単語の選定、テキストの作成、到達度評価等について検討し取り組んでいましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、助成金使途の変更申請を承認いただき、インターネットを活用した学習教材を制作し、教材および試験サイトを 9 月 30 日に公開しました。サイトの構築に向けて作業を進めるとともに、モデル事業校を決定し、学習教材の検証を進めました。

【個人利用数】 Web 学習教材サイト(Let's 手話!for キッズ) 4人Web 試験サイト(Let's 手話!for キッズしけん) 6人【学校利用数(モデル校)】 Web 学習教材サイト+試験サイト 小学校 7 校

### 3. インターネットを活用した在宅学習事業について

- (1) 全国手話検定試験 5 級および 4 級教材(Let's 手話)について(対象等)
  - ① 対象:行政職員等団体、受験者および手話学習者等
  - ② 教材の見直しによる変更は特にありません。
  - ③ 視聴環境を確認したうえで申込みしていただく流れに変更しました。

### (2) 活用状況について

- ① 団体利用開始:5月から開始(3団体が利用)
  - 京都市行政職員: 2020 年度に続き、5 月から 16 名受講済み
  - 愛知県西尾市 ㈱デンソー:6月から10名受講済み
  - 大分県国東市 大分空港ターミナル㈱5級7名、9月より受講済み
- ② 個人利用開始:6月から開始

• 2021 年 2 月末現在までに 96 名(5 級 58 名、4 級 38 名)が受講済み 個人および団体とも PR に努め利用者数の拡大に向けて取組んでいます。

### 4. 委員会、作業部会について

- (1)~(4)とも、Zoom会議と集合を併用しながら開催しました。
- (1) 全国手話検定委員会(5月、8月、12月、2月)
- (2) 出題 採点作業部会(4月、5月、6月、7月、11月、3月)
- (3) 出版・講習作業部会 (開催なし)
- (4) あり方検討(こども検定)作業部会(開催なし)

#### 5. 説明会の実施について

情報共有を図るため、集合型の説明会から Zoom 会議を検討しました。

- (1) 説明会:全国ろうあ者大会 in とちぎの中止を受けて中止しました。
- (2) 地域試験委員会代表者·面接委員責任者会議
- 全体説明会の開催:9/9(木)(Zoom 利用)
  - PPT 資料に基づき 10 月試験等について説明
  - 質疑応答終了後、ブロック毎に分かれてフリートークを実施
  - 参加団体数: 37 団体(約60名)、開催後、概要報告をメールにて配信
- ② 今後の課題
  - 全体説明会では参加者数が多く十分な対応が困難なため、2022 年度は開催日程 を数日設定したい。
  - ・開催後は概要を報告することで情報共有を図ることが重要。

### 6. 受験者のための学習セミナー

(1) 実施目的

受験者の事前学習の場として、また手話学習者の学習意欲増進の場として、 模擬試験や学習方法の紹介を実施しました。

(2) 周知

ホームページで実施会場、日程、実施級等を周知しました。 セミナーは面接委員にとって、事前学習ができる大切な場であるため、地域と連携をとり、セミナー開催ができるよう努めました。

(3) 教材

セミナーで使用する教材等を作成し、実施予定会場に教材 DVD を送りました。

(4) 実施状況 資料 2-5

実施状況は<u>資料 2-5</u>のとおりです。当初 17 会場で実施予定でしたがコロナの影響を受けて中止された会場が 8 会場でした。今後は、受験者への支援として、また、面接委員の本番に向けての事前学習の場として集合型開催だけではなく、オンラインを併用できる仕組みを検討することが課題です。

### 7. 面接委員に関わる研修会

(1) 面接委員研修

- ① 面接委員を養成するために面接委員研修を実施しました。
- ② 要望のある県を中心に開催し、ブロック単位で参加呼びかけを行いました。
- ③ 受講対象者は、新規登録予定者および更新研修として受講する者です。
- ④ 研修で使用する学習教材等を作成しました。

### (2) 実施状況資料 2-6

実施状況は資料 2-6 のとおりです。開催方法としては、集合型と Zoom 型との併用で開催しました。実施後、面接委員登録を済ませ登録者への通知を郵送しました。

8. 全国手話検定試験関係書籍の発行等について

受験者、手話学習者および面接委員などの学習支援として『これで合格! 2021 全国手話検定試験 DVD 付き 第 15 回全国手話検定試験解説集』を、 8/20(金)付けにて発行でき、7/30(金)に当センターに納品されました。

### 9. その他

会場(集合)試験、自然災害や感染症対策も考慮して構築したインターネット試験、 団体試験について整理し、ご協力をいただいている地域のみなさんとの情報共有 を図り、無理がなく、円滑に試験実施ができるよう検討し取り組んでいます。

<2022 年度 第 17 回 全国手話検定試験日程>

- (1) 10月試験 2022年10月 8日(土) 5級、4級 10月 9日(日) 3級、2級 10月15日(土) 準1級、1級
- (2) 団体試験 2022 年7月~2023 年 2 月
- (3) インターネット試験 2023年2月 ①試験日程(読み取りおよび筆記試験) ②Zoom による面接試験

### 第3章 日本手話研究所

#### 第1節 厚生労働省委託事業「手話研究・普及等事業」

本事業は、(1)標準手話確定普及に関する研究(標準手話確定普及研究部)、(2)外国 手話に関する研究(外国手話研究部)、(3)法律等の手話に関する検討(検討委員会)の取 り組みを行いました。

2021 年度より厚労省委託費が増額されたことに伴い、①標準手話確定普及研究部研究 員の増員、②確定数を 200 語から 300 語に拡充、③確定された手話の画像を検索するシ ステムの構築 という3つの目標を立てました。

①については、きこえない研究員を1都道府県(以下、県)あたり1名選出する方針を立て、前年度空白県のうち9県から選出されました。残りの空白県は4県となり、引き続き選出を要請していきます。

②については、10月に実施された衆議院議員選挙および2022年7月実施予定の参議院議員選挙に向けた用語および、医療・頸肩腕症候群に関する分野の手話表現の検討のための会合を4回開催し、ポイントとなる箇所を整理しました。それをもとに標準手話の検

討および問診・頸肩腕症候群の啓発映像作成に取り組みました。

③については、研究員や事務局が標準手話確定作業をする際、手話画像を検索する時間を要している問題を解消するために、画像検索ソフトなどを用いたシステムの構築を進めることにしました。11月にシステムの礎となる画像データベース作成のために、学習辞典 I・IIに掲載している手話画像のスキャンを開始しました。

### 1. 標準手話確定普及研究部

- (1)標準手話確定普及研究部「本委員会·全国9班会議」開催 資料 3-1 ※ 標準手話研究 造語数 365 単語
- (2) 2021年度 パブリックコメント募集
  - 第1回:2021年7月13日(火)~22日(木)
  - 第2回:2021年10月19日(火)~28日(木)
  - 第3回: 2022年1月18日(火)~27日(木)
  - 第4回: 2022年3月8日(火)~17日(木)
- (3) 「医療分野」検討チーム会合 開催(8月開始) 資料 3-2
  - テーマ:「問診」「頸肩腕症候群」
  - •「頸肩腕症候群」:「頸肩腕障害」説明動画を作成し、2022年4月に公開しました。
  - 「問診」: 引き続き 2022 年度も検討します。
  - 1 月 13 日(木)に手話研究セミナー研究活動報告の映像収録を行いました。
- (4)電話リレーサービスの7月からの公共インフラ実施に伴う、関連用語の検討 日本財団電話リレーサービスと連携し、関連用語を9月本委員会で確定し、10月に公 開しました。
- (5) 拡大本委員会の実施: 2022年2月12日(土) 研究部員にも出席してもらい、2021年度事業報告、2022年度事業計画等の意見交換を行いました。
- (6) 手話画像スキャン: 『わたしたちの手話 学習辞典 I 』1,403 語までスキャンしました。

### 2. 外国手話研究部 資料3-3

- ・4月24日(土): モンゴル手話の固有名詞、基本単語Bの収録
- ・7月:加藤三保子研究員が任期満了退任、重田千輝研究員就任
- 10月16日(土):ネバール手話の固有名詞、基本単語B・Cの収録
- 12月26日(日):相良研究員が手話研究セミナー活動報告の収録
- 12月26日(日): タイのろう者に単語の収録(A・B・C・固有名詞) とインタビュー収録。公開に向けて準備中。これまでは、研究員が現地のろう者を模倣して収録を実施してきたが、今回から現地のろう者へ依頼し、収録を行うことになりました。
- 3. 「法律等の手話に関する検討委員会」 資料3-4

手話による法律の解説映像作成として「障害者差別解消法」を取り上げ、「解説動画」 「改正のポイント」の2本を製作し、2022年4月に公開しました。

### 4. 手話研究セミナー・研究員集会

- •20周年目の節目を迎えた手話研究セミナーは、2021年度から厚生労働省委託事業として実施しました。あわせて、研究員集会も実施しました。
- 新型コロナウイルス感染状況の予測が困難なため、申込者を対象(無料)に、映像を 期間限定で事前公開し、質疑応答・対談をオンラインで配信しました。

(オミクロン株感染拡大の影響を考慮し、対面での開催は中止しました)

### く実施内容>

① 2022年2月1日(火)~10日(木)(10日間)

「特別講演および各研究部研究発表の映像の事前公開(申込者を対象)」

- 特別講演: 「百人一首への招待」吉海直人氏(同志社女子大学特任教授)
- 各研究部:標準手話確定普及研究部、外国手話研究部、ろう教育研究部
- ② 2022年2月13日(日) 9:30~11:30
  - 「①に対する質疑応答および、特別講演講師との対談」
    - ・開催方法:オンライン
    - 参加費…無料
- ③ 2022年2月13日(日)11:45~12:30

「研究員集会」

- 内容: 2021 年度活動報告・2022 年度事業計画など
- 運営委員、本委員会委員、各研究部研究員対象

### 第2節 全日本ろうあ連盟委託事業

全国ろうあ者大会 研究分科会「手話言語」 資料3-5

毎年、全日本ろうあ連盟より委託を受けている全国ろうあ者大会研究分科会「手話言語」 における「新しい手話検定(全国大会限定)&創作手話コンテスト」は新型コロナウイルス 感染の影響で大会が中止となったことから実施しないことになりました。

### 第3節 自主事業

1. 運営委員会 資料 3-6

運営委員の任期満了に伴い、本名信行委員と川根紀夫委員(士協会)が退任され、加藤 三保子委員と草野真範委員(士協会)を新たに迎えました。7月に第1回運営委員会を 開催し、運営委員長(高田英一委員)および副運営委員長(加藤三保子委員)の選出、 研究所所長(高田英一委員)および事務局長(大杉豊委員)の推薦を行いました。また、 更新期に伴う各研究部研究員の継続および推薦のあった研究員候補者の全員が承認さ れました。

### <任期>

運営委員:2021(令和3)年7月1日~2023(令和5)年6月30日研究員:2021(令和3)年7月1日~2024(令和6)年6月30日(研究員…標準手話確定普及研究部、外国手話研究部、ろう教育研究部)

### 2. ろう教育研究部 資料 3-7

- •2019 年度から検討を続けてきたろう児に対する発達検査(WISC-IV)について、ろう学校4校他に実施した「聴覚障害児向け WISC-IV実施マニュアル」試作のアンケート結果をもとに9月25日(土)に第1回部会議をオンライン開催し、マニュアル作成にむけた作業等を確認しました。
- •12月12日(日)マニュアルに使用する映像の収録・資料作成しました。

### 3. 手話総合資料室

- ・聾学校(奈良・山口・広島)提供図書4点を2021年9月30日に公開しました。
- 年2回の電子資料公開のため、現在資料室で保管している、「ろう学校記念誌」の公 開に向けて関係者に許可を依頼するなど作業を引き続き進めました。
- 愛媛県立松山聾学校と愛媛県立宇和特別支援学校に訪問予定でしたが、新型コロナ 感染症感染拡大を考慮し、延期となりました。
- ・ 聾学校(愛知)提供図書2点を2022年3月31日に公開しました。

### 4. 出版事業

- (1)『手話・言語・コミュニケーション』(『手話コミュニケーション研究』改題)
  - 『No.10』の発行:2月発行しました。
- (2) PHP研究所『手話の絵辞典』電子書籍化の契約をしました。

### 5. 監修・原稿執筆作業

- (1) 一般財団法人全日本ろうあ連盟(ろうあ連盟)へ、さまざまな解説文の監修と提供 を行いました。
  - 『新しい手話 2022 』 ろうあ連盟よりコロナ禍の影響を考慮し 2021 年度の発刊を見送る決定がなされま した。なお、継続性を考慮して「2022」と「2023」との合併号を発行することに なりました。
  - 日本聴力障害新聞(毎月3語)4月号~3月号 36語+選挙用語特集97語
  - 季刊みみ(年4回) (各6語)『172号 夏号』、『173号 秋号』、『174号 冬号』、『175号 春号』
  - 『きこえる人もきこえない人も災害から命を守るために』
  - 『新型コロナウイルス関連用語ハンドブック』
- (2)一般からの監修依頼
  - 筑波技術大学(生田目研究室)「科学系博物館解説動画で使用する手話単語」

### 第4章 手話普及等関連事業

コミュニケーションバリアフリーの実現を目指し、手話の普及等に取り組みました。

### 第1節 第19回京都さがの手話まつりの開催

手話の国民的普及と全国手話研修センターへの理解と認識を深めてもらうため、関係団体や地元自治会・商店街の協力を得て「京都さがの手話まつり」を開催しました。2021 年度は集合企画とオンライン企画の 2 本立てで計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、集合企画は中止としました。

- 1. 集合企画(中止)
- (1) 実施予定日 2021年8月7日(土)11:00~15:00
- (2) 会場 全国手話研修センター 1階~3階
- (3) 内容 ①ふれあいステージ視聴コーナー ②模擬店 ③ゲームで楽しもう ④手話がはじめての方いらっしゃい ⑤指文字しおり作り
  - ⑥手話まつり応援券+抽選会
- (4) 同日開催 嵯峨商店街主催「嵯峨嵐山夏祭り」(中止)
- 2. オンライン企画
- (1) 実施日 2021年8月7日(土)~8日(日)
- (2)内容と参加数
- ①オンラインふれあいステージを YouTube で配信 視聴 845 回
- ②オンライン応援券(8月7日のオンライン抽選2回付き) 参加35人
- 3. 決算 赤字 26.042 円 (応援券普及: 276 枚、広告・協賛料: 6 団体・個人)

### 第2節 第18回さがの映像祭の開催 資料 4-1

コミュニケーションバリアフリーの映像文化の創造と普及を図るため、聴覚障害者が制作した映像コンクール、特別企画を内容とした「さがの映像祭」を開催しました。

- コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度もオンラインで実施しました。
- 1. 第 18 回映像作品コンクール
  - (1) 応募 13 作品(審査会 2022 年 1 月 14 日に実施)
  - (2) 映像配信: 2022年2月~3月(目で聴くテレビ、YouTube)YouTube チャンネルのべ視聴回数 10,400 回
  - (3) 審査発表:2022年2月27日(日)
  - (4) 入賞作品:4作品

【大賞】「てとて」 制作:MiCHi(みち)

【優秀賞】「手話と平和を愛したマイスター~樗澤加津人~」

制作:千葉聴覚障害者センター

【奨励賞】「共生〜新たな世界への一歩〜」制作:青森県立青森聾学校 高等部 【深川勝三・睦賞】「Mr. D」 制作:Team ODEN(ちーむ おでん)

2. 特別企画

実施計画: 2022 年 2 月 27 日(日) zoom にてオンライン配信しました。

内容: ①大賞発表、審査員講評、大賞作品の上映

②長谷川翔平さんによる手話弁士(「マル」「小さな5つの物語」)および

アフタートーク(長谷川翔平さん・伊藤徹也さん・コーディネーター村上信次さん)

3. 助成金 京遊連社会福祉基金 20 万円

### 第3節 ギャラリー展示の活用 資料 4-2

聴覚障害者、関係者および京都府市民等の個人、グループの文化芸術活動を支援し、ギャラリー展示を活用することで手話の普及、障害者の文化芸術活動を推進しました。

(★は聴覚障害者・関係者の展示)

研修センター寄贈作品展 …★4月

団体 …5月・6月・7月絵画 9月★造形作品 11月・2月★写真

個展 …8月★絵画 10月写真・書画 12月切り絵 3月写真

### 第4節 各種研修事業の実施

該当事業なし

### 第5節 講師派遣・施設案内等事業

関係団体等の事業を推進するため、講師調整および講師の派遣を行いました。また、聴覚障害者協会、手話サークルや学校、民生委員等からの依頼で施設案内・研修・見学に応じました。緊急事態宣言解除後、徐々に申込が届きました。

- 1. 講演会講師派遣等(研修センター外)
- (1)講師派遣 1件(京都栄養医療専門学校)
- 2. 施設見学・講演会
- (1)施設見学 2件(手話サークル、民生児童委員協議会)
- (2) 研修·講演会 O件
- 3. 学校等の研修・見学等
- (1) 修学旅行 1件(長崎県立ろう学校高等部9人)
- (2) 海外からの見学 0件

### 第6節 手話通訳者派遣事業

今年度はコーディネーター不在のため、各部署で事業に応じた派遣依頼、調整をしました。

### 第7節 クラウド研修にかかる強化事業

クラウドを利用し、在宅等で研修及び学習ができる教材等の充実に取り組みました。 各種研修会クラウドの利用拡大を目指し、併せて法人の PR を図りました。

- 1. 内容
  - (1)「Let's 手話! for キッズ」教材&試験(小学生を対象とした手話学習)
  - (2)「Let's 手話!WEB 学習 5級・4級」(全国手話検定試験のための手話学習)
  - (3) 手話通訳士・手話通訳者現任研修(遠隔地研修)
  - (4) 手話通訳士試験対策研修(遠隔地研修)
  - (5) 登録手話通訳者在宅 WEB 研修

- (6) 講師リーダー養成研修(講師ブロック研修会「ウェブ研修」)
- (7) 講師養成連続講座
- (8) 若年層の手話通訳者養成モデル事業「手話プラス~公開講座用手話学習教材~」
- (9) その他の研修(新入職員研修、ろう講師のための日本語研修など活用)

### 第8節 出版事業

1. 『手話ってなんだろう?』手話パンフレット等の普及(2021 年度普及数) 『手話ってなんだろう?』 67 冊 \*2018~2020 普及数 3,854 冊 『手話通訳ってどんな仕事』 53 冊 \*2018~2020 普及数 2,139 冊 『What is 'Sign Language'?』4 冊 \*2019~2020 普及数 72 冊 『第 1 回全国ろうあ青年研究討論会参加者のシンポジウム DVD』27 枚 \*2018~2020 普及数 610 枚

『コミュニケーションカード』 18 枚 \*2017~2020 普及数 2,215 枚

2. 手話奉仕員及び手話通訳者養成テキストに関する転載依頼等の処務 無料承諾9件 有料承諾1件 DVD 承諾8件 不承諾等8件

### 第9節 その他の委託事業

向日市より動画作成の委託を受け、約 10 分×10 本の動画を制作しました。 動画テーマ「聞こえないこととは」「子育て」「医療」「交通」「防災」など

### 第5章 講師リーダー養成研修事業(厚生労働省委託事業) 資料 5-1・5-2

厚生労働省からの委託を受けて9年目になる本事業は、地域の講習会で指導する講師の指導力や講師団全体のレベルアップを目的とし、講習会で使える内容と実践的な研修を実施しています。2021年度も新型コロナウイルス感染予防の観点から、「ウェブ研修」と「実技研修」を組み合わせて実施しました。

- 1. 研修方法
- (1)ウェブ研修(講義)…インターネットクラウドで講義や教材を視聴 約3時間
- (2) 実技研修 … ①集合研修 5 時間

②Zoom 研修 3 時間 ※該当ブロックが①②のどちらかを選択

- 2. 研修内容
- (1)奉仕員講師・通訳者講師共通
  - ・全日本ろうあ連盟講義「ろう者を取り巻く情報・コミュニケーションに関する情勢 〜あるべき制度をめざして私たちがすべきこと〜」(ウェブ研修)
  - 2020 年度奉仕員・通訳者養成状況報告(ウェブ研修)
- (2)奉仕員講師実技研修「映像を使う教材研究について」「奉仕員養成テキスト改訂版について」
- (3) 通訳者講師実技研修「読み取り通訳・聞き取り通訳学習の評価について」

### 3. 各ブロック日程および受講者数

ブロック	北海道	東北	北信越	関東	東海	近畿	中国	四国	九州
日程	2/6	10/31	8/1	10/30	2/19	12/12	1/16	1/30	12/5
	zoom	zoom	zoom	集合	zoom	集合	zoom	zoom	集合
場所	_	_	一群馬		_	和歌山	_	_	福岡
奉仕員	132人	28人	35人	45人	25人	32人	37人	38人	36人
通訳者	50人	12人	11人	13人	12人	7人	12人	14人	10人

4. 「ことばの仕組みⅡ手話言語」特別研修 受講者数 50 人

2020 年度発行『手話通訳者養成のための講義テキスト改訂版』「ことばの仕組み II 手話言語」を手話動画で配信後、12/25 に zoom 研修を行ないました。

養成担当講師が手話言語で同講義内容を理解することを目的に実施しました。

### 第6章 若年層の手話通訳者養成モデル事業(厚生労働省委託事業)

- 1. 若年層の手話通訳者養成モデル事業委員会等の開催
- (1) カリキュラム検討ワーキンググループ

第1回:8月14日、第2回:1月31日にオンラインで開催。コロナ禍の中、リモートで行う講座のあり方や、統一試験受験に向けたカリキュラムの編成について討議しました。

(2) 2022年度実施に向けた準備責任者会議

2022年度より、東北福祉大学、山口県立大学、長崎純心大学を加えた4大学での実施に向け、11月18日に第1回準備責任者会議を開催しました。

2月24日に第2回準備責任者(担当者)会議を開催し、具体的な講座の進め方について交流しました。

(3) 検討委員会

3月15日に開催し、2021年度の総括と次年度の方向性について討議しました。

2. 龍谷大学におけるモデル講座の実施 資料 6-1・6-2・6-3

WEB動画配信と講座を組み合わせたカリキュラムを作成、実施。

前期は、緊急事態宣言を受けて、第1回~8回はZOOMを活用したオンライン講座、 第9~12回は対面講座で実施。後期も緊急事態宣言を受け、第1回~3回はオンライン講座、第4回から対面講座で実施。

手話通訳講座では、今年度の手話通訳者統一試験の受験を目指してカリキュラムを見直すと共に、地域の実施団体と受験に向けた調整を図りました。

- (1) 手話コミュニケーション講座 受講者22名 内修了者(3/4以上出席)15名。 検定試験2級受験 16名 全員合格。
- (2) 手話通訳講座 受講者6名 全員修了(3/4以上出席)。 手話通訳者全国統一試験 受験者1名。

### 第7章 新テキスト開発事業(手話奉仕員養成テキスト)

現行テキストを見直し、2019年度より奉仕員テキストの改訂編集作業を進めています。

改訂テキストに係る WEB 動画コンテンツの構築も進めました。

手話奉仕員養成テキスト …2023 年 1 月発行予定

1. 編集委員会 委員7名

第5回(zoom) 5/9 第6回(zoom) 8/22 第7回(zoom) 1/30

主な議題・実技編の WEB 動画とテキストを対応させて作る方針の確認

- 実技編の発達段階表や教材仮収録動画の確認
- ・講義編執筆者について協議
- ・印刷業者によるページデザインや WEB 動画システムの選定
- 2. 奉仕員養成テキスト編集作業部会 委員 10名

第9回(zoom) 4/29 第10回(zoom) 5/22 第11回(zoom) 6/19

第12回(zoom) 7/22 第13回(zoom) 8/28

第 14 回 (zoom) 9/20 第 15 回 (集合) 10/23

WEB 動画の仮収録 10/24、11/23、11/27

第16回(zoom) 12/14 第17回(zoom) 1/15

第 18 回 (zoom) 2/28 第 19 回 (集合) 3/26~27

主な議題・テキスト各講座の教材内容作成、確認、修正

- ・WEB 動画の内容確認→仮収録→内容修正
- ・教材モデル候補者についての協議、調整
- 3. 全日本ろうあ連盟出版・事業委員会との出版に関する懇談会(11/4、1/20、3/15) 議題: インターネット手話辞典や電子書籍の方向性、「新しい手話」イラスト、レッツ手話!for キッズ普及状況、奉仕員養成テキストおよび WEB 動画コンテンツの利用方法・販路、今後のスケジュールについて意見交換をしました。

### 第8章 行政機関に対する合理的配慮の推進

障害者差別解消法及び改正障害者雇用促進法における合理的配慮を推進するため、下記の 事業について検討します。

(1) 行政用語の手話単語の検討等事業

本事業については、進展することができませんでした。

住民が使用する用語、行政職員間で使用する用語について、2022 年度 に整理し進めます。

#### 第9章 テレビ手話通訳者養成事業

視聴覚障害者への情報提供等の合理的配慮により、テレビ等メディアの情報保障を充実させるため、テレビのニュース番組等が担当できる手話通訳者の養成を進めます。

(1)「テレビジョン放送における手話通訳育成に関する研修会」に協力

2020(令和2)年度に引き続き 2021(令和3)年度も総務省より株式会社アステムに委託され、協力することになりました。

2021 (令和3) 年度も、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、集合研修でなく遠隔研修となりました。

1回目:2022年3月5日(土)~6日(日)受講者数 18名

2回目: 2022年3月20日(日)~21日(月•祝) 受講者数15名

### 第 10 章 厚生労働省障害者総合福祉推進事業

「手話奉仕員及び手話通訳者養成事業の現状把握と課題整理事業」 <u>資料 7-1</u> 養成カリキュラムの今後のあり方を検討するにあたり、現在の養成課題や手話通訳者の能力や課題等を整理することを目的に、障害者総合福祉推進事業に応募し、採択されましたので事業を実施しました。

### 1. アンケート調査

現状を把握し課題を整理するため、養成事業及び登録手話通訳者アンケート調査を実施しました。

(1)養成事業アンケート調査(1,788 自治体対象) 調査期間:2021(令和3)年9月27日~10月31日

①手話奉仕員養成事業アンケート

回答数:853件 有効回答:845件 回答率:47.3%

②手話通訳者養成事業アンケート

回答数:536件 有効回答:521件 回答率:29.1%

(2)登録手話通訳者アンケート調査

調査期間:2021(令和3)年9月27日~11月15日

回答数:3,113件、有効回答:3,107件

- 2. 検討委員会及びワーキンググループ会議開催 <u>資料 7-2・7-3</u> 事業実施にあたり、委員会及びワーキンググループ会議を開催しました。
  - (1)手話通訳者等養成制度検討委員会
  - (2) 手話通訳者等養成制度調査検討ワーキンググループ
  - (3) 登録手話通訳者調査検討ワーキンググループ

### 第3部 障害者福祉サービス事業

就労継続支援A型事業所「就労支援センターとも」は、2020 年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響により、委託先の休館や業務の縮小があり、それに伴い、業務委託料の減額がありました。雇用調整助成金制度の利用、在宅支援を実施することにより、国保連からの訓練等給付金などの減額を最小限に抑えることができました。2022(令和4)年度にむけて、視聴覚加算や重度加算が取れない現状の中、他の項目で加算が取れるように取り組みをしました。

指定特定相談支援事業所「相談支援事業所とも」では、利用者の希望に沿って、円滑に障害者福祉サービスの利用ができるように計画相談を進めてきました。就労に向けての相談だけでなく、生活面でのサービス利用希望も多く、多様な希望に基づいて、他の相談支援事業所やサービス提供事業所との連携が増えています。

### 第1章 利用者(とも職員)の状況 資料8-2・8-3

2022(令和4)年3月末の登録利用者(とも職員)は45名(雇員除く)です。年間賃金 総支給額は、37,822,828 円となり、1名あたり平均月額70,042 円を支給することが できました。一般就労につながった利用者(とも職員)は0名です。

### 第2章 事業内容 資料 8-1

### 第1節 法人からの委託事業

1. 法人発行書籍、DVD等映像の管理・発送業務実施しました。また、手話奉仕員養成 テキスト及び手話通訳者養成テキスト I・II・II、手話研究所発行の「手話・言語・コ ミュニケーション」等の管理・発送を行ないました。

### 第2節 自主事業

- 1. アイアンドエフ・ビルディング株式会社からの委託業務
- (1) 当法人宿泊施設(ホテルビナリオ嵯峨嵐山〈コミュニティ嵯峨野〉) における下記の業務を実施しました。
  - ①施設内の清掃及びベッドメイキング業務
  - ②食器洗浄業務
- 2. サイバーライン株式会社との共同経営

京都テルサ東館1階にある「カフェラウンジ凛」でのサービス提供業務を実施しました。

3. 清掃部門

ぶらり嵐山、京都府庁(福利厚生センターおよび別館、福利厚生センター生協食堂トイレ)、京都府立洛南寮、京都府こども発達支援センター、京都府ゆめこうば事業(京都府精神保健福祉総合センター、京都府高等技術専門校)、京都府立視力障害者福祉センター、京都市中京区総合庁舎および中京消防署の清掃業務を実施しました。

- 4. 書籍管理部門
- (1) 一般社団法人全国手話通訳問題研究会の取扱書籍、ビデオ及びDVDの管理・発送業務を実施しました。
- (2) 2021 (令和3) 年度における新規事業は、京都手話通訳問題研究会会報「轍」 の印刷業務を受託、実施しました。
- 5. 物品販売・製作部門

ホテルビナリオ嵯峨嵐山(コミュニティ嵯峨野)館内の自動販売機4台の管理業務を 実施しました。

6. 事務管理部門

利用者(とも職員)のタイムカードや業務状況等のデータ入力業務を実施しました。

- 7. その他
- (1)全国手話研修センター後援会の印刷及び発送業務を実施しました。
- (2) 手話奉仕員及び手話通訳者養成事業の現状把握と課題整理事業に係るアンケート について、アンケート発送、データ入力、報告書発送業務を受託、実施しました。

- (3) 銅管処理業務を受託、実施しました。
- (4) 京都市共生社会推進室分室の剪定業務を実施しました。

### 第3節 障害者指定特定相談事業所とも 資料8-4

昨年度に引き続き、障害者総合支援法に基づいて、就労支援センターともの利用者(とも職員)を主な対象として、新規採用時には「サービス等利用計画」を作成し、サービス利用更新時には「サービス継続利用支援(モニタリング)」報告書の作成を行ないました。また随時、利用者の日常的な相談に対応しています。

※「サービス継続利用支援(モニタリング)」とは、「サービス等利用計画」に基づいて利用者(とも職員)と面談し、実施状況を確認し評価をすることによって、よりよいサービス提供につなげていくためのものです。

### 第4部 社会貢献事業

### 第1章 生活困窮者自立相談支援事業の実施(亀岡市委託事業)

#### 1、事業内容

生活困窮者(生活保護受給者を除く)を対象に、就労その他自立に関する相談に応じ、必要な支援を行いました。2021年度は、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者の増加やその対策の一つとして実施されている社会福祉協議会の総合支援資金特例貸付の影響により、新規相談件数は、2019年度までの平均(130件)と比べ、3.1倍と増加しています。

また、住居確保給付金についても、2020年度に新型コロナウイルス感染症対策として、要件が緩和された(解雇・失業に加え、減収となった者も対象となった)ことに伴い、新規申請(再申請含む)受付件数は51件と2019年度までの平均(5件)と比べ、10.2倍と大幅に増加しています。

家計改善支援事業については、11名の方に、ファイナンシャルプランナーとの面談を通じて、収入と支出のバランス、借入金返済や生命保険の見直し等について助言を行ないました。

### 2. 実施状況

- (1)生活困窮者に対する自立相談支援、就労支援等に係る相談業務、生活困窮者住 居確保給付金支給申請受付及び社会福祉協議会の生活福祉資金(総合支援資金特 例貸付)に係る状況確認に関する業務の実施。
- (2) 制度説明会(研修)への出席 民生児童委員協議会
- (3) 各種委員会・会議への出席(自殺対策委員会、絆ネットワーク会議等)
- (4)相談支援状況
  - ①新規相談受付件数 408件(内、支援計画策定件数 78件)
  - ②住居確保給付金受付件数 54 件
  - ③牛活福祉資金 818件
  - ④家計改善支援事業受付件数 11件
  - ⑤一時牛活支援事業 2件

### 第5部 法人事業基盤の確立

### 第1章 備品・機器の整備と運用

### 第1節 事業備品の整備

必要な備品については、順次最新の機器の導入・整備を図りました。

- 1. 事務所業務における情報処理機器および周辺機器 クラウド研修拡充に伴い、映像データ保存用に外付けハードディスク(NAS)購入。 検定試験事務局・亀岡相談支援センター複合機 リース契約。
- 2. 職員の柔軟で働きやすい環境づくりに向け 10 月よりテレワークの試行実施をしました。

### 第2節 公的助成金の確保

- 1. 公益財団法人一ツ橋綜合財団から手話の指導、調査研究、手話検定事業に 500 万円 の助成を 6 月末に受けました。
- 2. 全国手話研修センター後援会から 200 万円の寄付を受けました。手話総合資料室の 運営資金として活用させていただきました。
- 3. 第18回さがの映像祭に、京遊連社会福祉基金から20万円の助成を受けました。
- 4. 新型コロナ感染対策関連では、労働局の雇用調整助成金が4月~3月末で897万円。 その他特定求職者雇用開発助成金、障害者雇用安定助成金で305万円、地域共生社会 実現サポート事業補助金で50万円を受けました。

### 第3節 パソコン・ネットワークの維持管理

研修センターで使用するパソコン及びネットワーク、事業に関するデータを記録・保管 しているサーバー等についてよりよい環境の導入を検討するため、外部業者と懇談会を行 ないました。オンラインストレージサービス(Box)を新たに契約しました。

### 第2章 事業推進体制の確立

### 第1節 職員の資質向上

職員の質と知識の向上を図るため、次のことを行ないました。

- 1. 全職員対象の社内講演・研修 2021年4月1日 黒﨑理事長から職員に対して講話 2022年1月4日・5日 小出常務理事から職員に対して講話
- 2. 外部研修会への参加促進 資料9

### 第2節 職員の健康管理

- 1.2021年度定期健康診断、頸肩腕腰痛検診の実施。
- 2. ストレスチェックの実施 ※上記1. 2結果は京都上労働基準監督署へ提出
- 3. 健康講座 10月19日実施 18名参加 「正しい姿勢で健康に! インナーマッスルを鍛えよう! 美ボディをゲット♪」
- 4. 衛生活動の推進 衛生委員会の定期開催、産業医との面談

#### 第3節 関係団体との交流

10月8日「事業と運動の統一的発展をめざす近畿合同機構」主催の経営交流会にオンラインで4名出席

### 第4節 法人事業のPR強化

研修センターについて広く PR し、実施事業について情報提供を図りました。

- 1. 研修センターとして一体感のある SNS 発信、ホームページのリニューアルのため 部署を横断したホームページ作成チームを発足しました。
  - (1) チーム会議 (1) 11 月5日 (2) 12 月 15日
  - (2) 経過 2022 年 4 月 全国手話検定試験サイトをリニューアル 2021~2022 年度にかけて法人全体のリニューアルに向け協議
- 2. 日本聴力障害新聞 4~3 月号「全国手話研修センターだより」での事業 PR
- 3.「全国手話研修センター」、「亀岡市生活相談支援センター」の紹介パンフレットの活用
- 4. 京・福祉の研修情報ネット(京都市社会福祉協議会運営)へ研修等の情報アップ
- 5. 研修会等の利用 各研修会において、事業のお知らせやイベントチラシ等を配付しPRを行いました。

### 第3章 法人事業新運営方針等の作成

第1節 法人事業新方針の検討

経営再建に向けた5カ年重点事業計画(案)を、2022年度より理事会・事業企画委員会に諮り、2023年度実施予定で進めます。

### 第4章 社会福祉法人全国手話研修センター記念事業

第1節 20周年記念事業

全国手話研修センター法人設立(2002年1月31日法人格取得)から20周年を迎えるにあたり、課長会議で記念事業の計画を討議し、第5回理事会で承認されました。

- ・ 前章の5カ年重点事業計画案の策定
- ・20周年記念誌「法人20周年の歩み(仮称)」の発行
- 法人ホームページのリニューアル
- ・法人設立20周年記念式典の開催(新型コロナ感染症の状況を鑑み判断)

### 第5章 全国手話研修センター後援会事務の受託

### 第1節 会員関係事務

1. 後援会会計の適正執行

会費の納入管理及び経理規程を厳守した予算を執行しました。

2020年度期末監査 5月31日郵送にて完了

2021年度中間監査 10月23日郵送にて完了

2022-2023 年度の新役員について 3 団体選出

### 2. 会員証の発行

	会員数	後援会費
2021 年度	3,422 人	4,578,000 円
2020 年度	3,111人	3,853,000 円
差異	311人	725,000 円

### 第2節 後援会の機関会議開催

- 1. 運営委員会の開催 6月5日(遠隔)
- 2. 幹事会の開催 第1回6月5日(遠隔) 第2回11月20日(遠隔)
- 3. 三役会議の開催 5月12日、8月10日、10月27日、11月20日、 1月17日、3月30日

### 第3節 広報

- 1. 「2021 年度後援会ニュース」発行 第1号(7/20) 第2号(12/20)
- 2.2021 年度版後援会説明スライド作成
- 3. 「研修センターだより」 通算第2号(2022年3月発行)2021年度会員に送付
- 4. 後援会ブログを随時更新。
- 5. 後援会リーフレット 2022 年度の全面リニューアルに向け準備しました。 表紙は現リーフレット中面イラストを描いてくださった持田隆彦氏に依頼。
- 6. 手話総合資料室運営資金等への寄付金贈呈 2022年2月26日第2回法人評議員会の開催前に、全国手話研修センター後援会からの寄付金贈呈が行なわれました。当日は、清田会長から研修センター黒﨑理事長に寄付金目録が渡されました。

### ①【講義研修】

※インターネットを活用し、自宅等で学習していただきます。ご都合の良い時間に、繰り返しご視聴いただくことができます。配信開始 2021 年 9 月 1 日 (予定)~配信終了 2022 年 3 月 31 日

	災害に関する制度の知識と気象用語について	1.5H	国立障害者 リハビリテーションセンター学院 手話通訳学科 教官 江原 こう平氏
2021	東日本大震災から10年の節目に	1.5H	宮城県聴覚障害者情報センター 施設長 松本 隆一 氏
年度	手話通訳者のメンタルヘルスケアについて	2Н	大阪社会医学研究所 重田 博正 氏
	コロナ禍の首長記者会見における手話通訳に ついて	1.5H	一般社団法人 日本手話通訳士協会 副会長 高井 洋 氏
	ICTと手話通訳	1.5H	一般社団法人 全国手話通訳問題研究会 理事 宮澤 典子 氏

②【実技研修】(5H) オンライン講座(ZOOM)

「新しい生活様式における手話通訳と手話通訳士倫理綱領について」

### 【手話通訳者現任研修カリキュラム】

資料 1-2

### ①【講義研修】

配信開始 2021 年 9 月 1 日(予定)~配信終了 2022 年 3 月 31 日

		私たちの求める手話通訳制度と課題	一般財団法人全日本ろうあ連盟				
			理事 中西 久美子 氏				
		コロナ禍における医療現場の通訳の現	一般社団法人全国手話通訳問題研究会				
		状と問題点	健康対策部長 伊藤 利明 氏				
2021	<del>/ :</del>	シンポジウム「手話通訳の実際」					
'	年	基調講演 「わが国のコミュニケーション施策の現状と展望(仮題)」					
度		厚生労働省 社会·援護局障	害保健福祉部 企画課 自立支援振興室				
		室長補佐 今井 貴士 氏					
		基調報告 一般社団法人全国手話通訳	問題研究会 副会長 近藤 幸一 氏				
		実践報告 登録手話通訳者 荻島 洋子	- 氏				
		石川県聴覚障害者センター 施記	段長 藤平 淳一 氏				

### ②【実技研修】

配信開始 2021 年 9 月 1 日(予定)~配信終了 2022 年 3 月 31 日

- ・実技演習(読み取り・聞き取り)
- ※教材映像を視聴し、各自で演習に取り組んでいただきます。

### 2021(令和3)年度手話奉仕員養成担当講師連続講座<広島会場>

資料1-3

3/1更新

回	日程	時間	配分	科目		内 容	会場	
集					受付		<b>六自旧</b> /诗字	
合研	10/23				オリエンテーション	,	広島県健康	
修	(土)	14:40~16:10	90	モデル	第 3 講座	名前を紹介しましょう	- 福祉セン ター	
19		16:20~17:20	60	討議	一 男の講座	右則を紹介しましょう		
/		9:30~11:00	90	模擬	第 4 講座		<b>七</b> 白旧吐类	
第	10/24	11:15~12:15	60	討議	为 4 两庄		広島県聴覚 障害者セン	
1	(日)	13:15~14:45	90	模擬	第 8 講座	住所を紹介しましょう	ター	
回		15:00~16:00	60	討議	另 0 两座	圧がを紹介しよしよう	,	
集		13:00~14:30	90	モデル	第 11 講座	一ヵ月のことを話しましょう		
合研	11/20	14:45~15:45	60	討議	27 II RF/EE	ガガのことを配じなじよう		
修	(土)	16:00~17:30	90	模擬	第 12 講座	一年のことを話しましょう		
		17:45~18:45	60	討議	カ 12 時圧 		広	
		9:30~11:00	90	模擬	第 13 講座	パーティのことを話しましょう	島旦	
第	11/21	11:15~12:15	60	討議	为 13 两庄	/	聴	
2	(日)	14:00~15:30	90	モデル	第 15 講座	病院のことを話しましょう	県聴覚障害者センタ	
回		15:45~16:45	60	討議	37 TO 114/2E	ががいっこと。旧じなじなり		
集		12:15~13:45	90	模擬	第 16 講座	学校のことを話しましょう		
合研	12/25	14:00~15:00	60	討議	N) 10 H4/E	1 KOCCE MOSOS 7		
修	(土)	15:15~16:45	90	模擬	│ ─ 第 17 講座	職場のことを話しましょう	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	
		17:00~18:00	60	討議	35 17 BH/E	4級・弱くノニことにしてしなり	タ	
		10:15~11:45	90	モデル	第 19 講座	①表情・強弱・速度	ĺ	
第	12/26	12:00~13:00	60	討議	л, то <sub>инт</sub> е	ONIN MAD NEW		
3	(日)	14:00~15:30	90	模擬	第 20 講座	②具体的表現(様子や形)		
		15:45~16:45	60	討議	N, 10 117/11	S TO THE SECTION OF T		
集		12:15~13:45	90	模擬	第 21 講座	③具体的表現(動き)	広島県聴覚	
合研	3/19	14:00~15:00	60	討議	), = : H17/2E	© 7(11 x 32 31 (3) C )		
修	(土)	16:00~17:30	90	模擬	│ ─ 第 23 講座	(1)位置・方向(一対一で)	ター	
		17:45~18:45	60	討議	), µ,,,			
		9:15~10:45	90	模擬	│ - 第 24 講座	②位置・方向(その場にいない第三者を含んで)	広島県健康	
第	3/20	11:00~12:00	60	討議	N3 = 1 H17/2	GEE MINCONSTITUTE STORY AND THE THE COLUMN	温祉セン	
4	(日)	13:30~15:00	90	模擬	│ - 第 31 講座	指の代理的表現	ター	
回		15:15~16:15	60	討議	>10 - 1 H17/22	74.000		
集		12:00~13:30	90	模擬	│ - 第 33 講座	意味に合った手話	広島県健康	
合研	4/23	13:45~14:45	60	討議	), HI,		福祉セン	
修	(土)	15:45~17:15	90	模擬	第 36 講座	基本文法のまとめ 2	ター	
		17:45~18:45	60	討議	为 30 研 <u>作</u>	金个人仏がみとい と	広島県聴覚障害 センター	
/		9:15~10:45	90	模擬	<b>~ ○7 → →</b>	スラギの毛託フピーエナロナレン		
第	4/24	11:00~12:00	60	討議	- 第 37 講座 -	ろう者の手話スピーチを見ましょう	広島県健康	
- 5	(日)	12:45~14:15	90	模擬	签 00 建应	カノ たで詳し合ってカナレ・ミ	→ 福祉セン ター	
		14:30~15:30	60	討議	第 38 講座	みんなで話し合ってみましょう	<b>,</b> —	

### ●手話通訳者【手話通訳Ⅰ】養成担当講師連続講座

※1講義	※1講義あたり90分程度の内容になります				
1	改訂「手話通訳養成I」テキストの概要とポイント				
2	指導計画(指導案)の作成ポイント(手話通訳【Ⅰ】【Ⅱ】共通)				
3	第1~第7講座	基本文法の復習			
4	第8~第12講座 通訳学習に入る前に、身近な場面通訳				
5	第13~第16講座 要約				
6	第17~第21講座	読み取り通訳			
7	第22~第23講座	手話を見て要約			
8	第24~第28講座 聞き取り通訳				
9	第29~第32講座	場面通訳			

## ●手話通訳者【手話通訳Ⅱ】養成担当講師連続講座

※1講義	※1講義あたり90分程度の内容になります				
1	改訂「手話通訳養成Ⅱ」テキストの概要とポイント				
2	指導計画(指導案)の作成ポイント(手話通訳【Ⅰ】【Ⅱ】共通)				
3	第1~第2講座	話のポイントをつかもうI~話を聞いて要約しよう~			
3	第3~第5講座	話のポイントをつかもうⅡ~手話を見て要約しよう~			
4	第6~第9講座	やってみよう・手話通訳I~読み取り通訳をしよう~			
4	第10~第13講座	やってみよう・手話通訳    ~聞き取り通訳をしよう~			
5	第14~第27講座	やってみよう・手話通訳Ⅲ~場面通訳をしよう~			
3		「事例検討」学習			
6	<b>第20 - 第20</b> 課成	お互いを理解するためにI・Ⅱ			
6	第28~第30講座	ロールプレイを理解するために			

2021 (令和3) 年度 手話通訳【Ⅲ】養成担当講師連続講座カリキュラム<静岡会場>

回	日程	福島		内 容			会場
		11:15~11:45			受付		静
	10/00	11:45~12:00			オリエンテーション		岡県
		12:00~13:30	1.5 h	講義		キスト・指導書の概要とポイント の活用方法についても説明	総合
第	10/30 (土)	13:40~15:10	1.5 h	講義	第1講座「通	訳のやり方・あり方を考えよう	社会
1		15:30~17:00	1.5 h	モデル	第1講座	通訳のやり方・あり方を考えよう	福 祉
		17:10~18:10	1.0 h	討議	· 第1語座	世歌(のヤリカ・めり)がで考えよ )	会館
		9:30~11:30	2.0 h	講義	第2~4講座	Y 事例検討とロールプレイ	シズ
	10/31	12:30~14:00	1.5 h	モデル	第2講座	事例検討とロールプレイ 1	ウ ェ
	(目)	14:10~15:10	1.0 h	討議	· 第2語座	争が快部とロールプレイ1	ル
		12:00~13:30	1.5 h	模擬	第3講座	事例検討とロールプレイ 2	
	11/27	13:40~14:40	1.0 h	討議	- 知時庄	事がが発むしロールクレイ 2	
第	(±)	15:00~16:30	1.5 h	模擬	第4講座	事例検討とロールプレイ 3	
2		16:40~17:40	1.0 h	討議	为年龄庄	事が形成むこれ ルクレーゴ	静
쁘	11/28	9:30~11:30	2.0 h	講義	第5~10講座 手話通訳実習 ~実習前学習・現場実習~		
		12:30~14:00	1.5 h	講義	派遣の流れとコーディネーターの仕事 報告書の役割		
	(11)	14:10~15:10	1.0 h	講義・討議	実習場面の作り方		
		11:30~14:00	2.5 h	モデル	第5講座	手話通訳実習(実習前学習) 実習前に「講演場面」	化
	12/11 (土)	14:15~16:15	2.0 h	モデル	第6講座	手話通訳実習(現場実習)	会館
第 3	(土)	16:30~18:00	1.5h	討議	第5・6講座		
		9:00~11:30	2.5 h	模擬	第7講座	手話通訳実習(実習前学習) 実習前に「会議場面」	
	12/12 (目)	12:30~14:30	2.0 h	模擬	第8講座	手話通訳実習(現場実習)	
	(11)	14:45~16:15	1.5h →0.5 h	討議	第7・8講座		
		11:30~14:00	2.5h	模擬	第9講座	手話通訳実習(実習前学習) 実習前に「面接(診察)場面」	静岡
	3/20 (目)	14:15~16:15	2.0 h	模擬	第10講座	手話通訳実習(現場実習)	県 総 合
第	\H/	16:30~18:00	1.5 h	討議	第9・10講座		社会
4		9:30~10:30	1.0 h	討議	第7・8講座		福祉
핍	3/21	10:45~11:30	0.75 h	討議	通訳場面の作り方	グループ討議	館シ
	(月祝)	12:30~14:30	2.0 h	討議	講座のまとめ		ズウ
				修了式			ェル

# 2021(令和 3)年度 手話奉仕員養成担当講師連続講座<講義編>カリキュラム

No.	講義テーマ	講師名
1	聴覚障害の基礎知識	一般財団法人全日本ろうあ連盟
		理事 小中 栄一 氏
2	障害者福祉の基礎	立命館大学 産業社会学部
		非常勤講師 柴田 浩志 氏
3	聴覚障害者活動と聴覚障害者福祉制度	一般財団法人全日本ろうあ連盟
		理事長 石野 富志三郎 氏
4	ボランティア活動	大谷大学
		教授 志藤 修史 氏
5	厚生労働省のカリキュラムの考え方について	社会福祉法人全国手話研修センター
	※手話奉仕員·手話通訳者養成共通	常務理事 小出 新一 氏
6	手話の基礎知識	社会福祉法人全国手話研修センター
		日本手話研究所 所長 髙田 英一 氏
7	聴覚障害者の生活	調整中

## 資料 1-7

## 2021(令和 3)年度 手話通訳者養成担当講師連続講座<講義編>カリキュラム

No.	講義テーマ	講師名
1	手話通訳の心構え	一般社団法人全国手話通訳問題研究会東京支部
		運営委員 江原 こう平 氏
2	ソーシャルワーク概論	一般社団法人日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会
		精神保健福祉士•社会福祉士 稲 淳子 氏
3	手話通訳の理念と仕事 I	一般社団法人全国手話通訳問題研究会
		副会長 近藤 幸一 氏
4	手話通訳の理念と仕事Ⅱ	一般社団法人全国手話通訳問題研究会
		副会長 近藤 幸一 氏
5	厚生労働省のカリキュラムの考え方について	社会福祉法人全国手話研修センター
	※手話奉仕員養成·手話通訳者養成共通	常務理事 小出 新一 氏
6	障害者福祉概論	元筑波大学大学院教授
		奥野 英子 氏
7	手話通訳者登録制度の概要	石川県白山市健康福祉部障害福祉課
		課長 門倉 美樹子 氏

# 2021 (令和3) 年度 「手話通訳者全国統一試験」 実施状況一覧 資料 1-8

	都道府県	申込者数	辞退者• 欠席者数	受験者数	合格者数
1	北海道	53	2	51	8
2	札幌市	22	1	21	8
3	青森県	28	4	24	3
4	岩手県	9	9 1		2
5	宮城県	20	0	20	10
6	秋田県	15	1	14	1
7	山形県	14	1	13	1
8	福島県	36	3	33	8
9	茨城県	12	0	12	2
10	栃木県	24	1	23	12
11	群馬県	38	1	37	2
12	埼玉県	89	6	83	25
13	千葉県	46	4	42	8
14	東京都	136	7	129	31
15	神奈川県	30	1	29	5
16	川崎市	10	0	10	2
17	横浜市	28 1 27		27	5
18	山梨県	6	0	6	1
19	新潟県	30	3	27	10
20	長野県	17	0	17	2
21	岐阜県	42	4	38	6
22	富山県	9	0	9	2
23	石川県	14	1	13	3
24	福井県	23	0	23	4
25	静岡県	52	1	51	12
26	愛知県	63	4	59	9
27	三重県	23	0	23	6
28	滋賀県	29	2	27	4
29	京都府	49	5	44	8
	大阪府				
30	堺市	17	1	16	4
31	兵庫県	90	2	88	16
32	奈良県	13	2	11	2

	都道府県	申込者数	辞退者• 欠席者数	受験者数	合格者数
33	和歌山県	18	0	18	5
34	鳥取県	11	1	10	2
35	島根県	12	2	10	2
36	岡山県	36	0	36	7
37	広島県	78	2	76	16
38	山口県	20	1	19	5
39	徳島県	15	2	13	1
40	香川県	12	0	12	3
41	愛媛県	23	2	21	4
42	高知県	18	2	16	3
43	福岡県	29	3	26	3
44	福岡市	14	0	14	3
45	佐賀県	12	1	11	5
46	長崎県	31	3	28	2
47	熊本県	10	0	10	1
48	大分県	15	0	15	5
49	宮崎県	21	2	19	4
50	鹿児島県	41	7	34	0
51	沖縄県	28	0	28	2
合計		1,531	87	1,444	295

合格率 20.43%

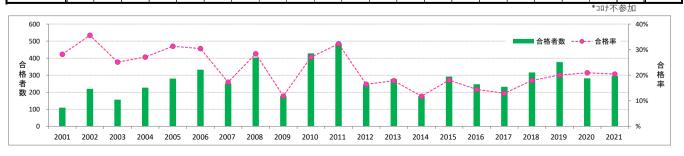
受験者数

名	1,444	2021 年度
名	1,348	2020 年度

<u>対前年度比</u> 107.1%

(単位:人)

	都道府県	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	累計
1	北海道	2001	2002	2005	2004	2005	11	7	13	11	23	30	14	11	6	15	22	10	11	18	15	8	225
2	札幌市				8	2	4	4	10	5	2	10	4	1	1	1	0	6	1	5	2	8	74
3	青森県		3	2	0	5	3	1	2	0	5	5	6	5	3	3	8	1	5	7	5	3	72
4	岩手県	8	10	10	2	10	4	0	3	3	3	2	5	2	1	3	3	3	0	6	1	2	81
5	宮城県		1	4	4	6	7	3	1	6	7	1	2	3	1	5	2	2	6	3	7	10	81
6	秋田県		0	2	3	4	3	1	3	2	1	9	0	1	1	0	0	1	2	2	5	1	41
7	山形県		14	2	3	2	2	0	7	1	3	4	3	3	0	1	0	0	0	4	2	1	52
8	福島県							-		5	9	9	3	5	6	3	3	5	6	4	13	8	79
9	茨城県						6	10	3	2	7	13	11	3	0	1	10	4	4	5	1	2	82
10	栃木県						-	6	3	5	9	4	1	2	1	4	3	8	4	8	2	12	72
11	群馬県			2	3	2	3	2	5	5	9	7	0	4	4	4	6	0	1	4	3	2	66
12	埼玉県							_		14	17	23	9	6	13	15	6	14	23	24	28	25	217
13	千葉県							21	31	7	16	12	14	24	12	21	11	8	16	13	13	8	227
14	東京都					5	13	1	13	0	22	28	11	17	15	15	8	14	28	46	*	31	267
15	神奈川県				25	16	18	8	15	3	10	19	6	2	7	8	10	14	11	11	12	5	200
16	川崎市				11	13	6	4	1	3	3	7	3	3	4	6	2	3	3	3	1	2	78
17	横浜市				57	12	18	8	10	7	13	8	8	7	5	10	4	7	12	6	1	5	198
18	山梨県				<u> </u>	4	2	1	7	4	3	3	1	0	1	1	0	1	3	1	2	1	35
19	新潟県						-				8	6	4	3	4	7	5	4	13	11	8	10	83
20	長野県					7	10	2	5	1	7	12	3	7	2	2	1	3	3	2	6	2	75
21	岐阜県												2	2	4	3	0	1	4	4	8	6	34
22	富山県	2	0	1	1	4	8	1	6	1	6	3	3	5	0	0	2	1	3	3	3	2	55
23	石川県		-				-	_	-		7	12	3	3	0	2	4	3	5	6	2	3	50
24	福井県		9	7	2	4	2	2	2	2	4	5	2	4	1	3	2	1	4	8	0	4	68
25	静岡県	3	5	3	16	21	26	7	10	3	19	14	16	8	3	7	6	5	24	18	*	12	226
26	愛知県		44	10	6	19	36	12	21	2	27	31	15	7	3	10	6	5	4	5	17	9	289
27	三重県			4	0	10	4	2	11	3	6	4	1	6	2	6	3	3	5	6	4	6	86
28	滋賀県		5	2	2	7	7	9	15	0	9	13	3	4	6	0	2	3	5	3	6	4	105
29	京都府	15	9	4	3	20	20	11	18	9	21	18	9	12	3	17	23	8	12	12	12	8	264
	大阪府																						0
30	堺市																				2	4	6
31	兵庫県							51	49	22	20	28	8	19	9	16	15	19	26	24	17	16	339
32	奈良県		14	1	11	9	12	5	9	3	8	14	7	9	2	6	3	7	4	10	2	2	138
33	和歌山県							5	5	2	4	5	3	2	2	3	3	2	5	6	0	5	52
34	鳥取県							1	3	2	3	3	3	4	2	11	1	1	4	4	3	2	47
35	島根県	14	16		3		5	2	7	1	6	6	1	1	1	2	5	0	0	3	3	2	78
36	岡山県			7	9	7	9	3	4	5	8	6	3	5	4	6	5	6	7	5	3	7	109
37	広島県		27	7	8	8	6	6	7	13	18	18	7	12	15	18	10	17	15	22	12	16	262
38	山口県	8	10	20	1	6	4	1	4	0	4	6	4	0	1	3	4	5	2	1	8	5	97
39	徳島県			9	5	7	2	3	4	0	6	5	0	1	2	1	1	2	1	3	2	1	55
40	香川県		11	2	5	3	3	0	3	0	2	6	2	2	2	3	2	2	2	0	3	3	56
41	愛媛県	27	8	1	0	10	11	4	5	3	9	11	0	1	0	4	1	3	2	3	3	4	110
42	高知県				8		13	0	11	5	2	7	5	8	1	0	5	2	0	7	4	3	81
43	福岡県				11	19	6	11	23	1	9	10	6	13	8	0	2	0	8	6	4	3	140
44	福岡市	9	6	21	6	12	4	5	4	1	13	8	5	15	4	7	3	6	3	2	4	3	141
45	佐賀県			7	2	1	4	0	3	2	2	1	2	0	3	1	4	4	5	3	5	5	54
46	長崎県		9	12	4	6	12	6	6	5	7	12	5	9	0	13	7	3	4	8	1	2	131
47	熊本県	13	2	2	1	1	4	1	2	1	3	2	3	1	1	2	2	0	3	4	0	1	49
48	大分県		4	1	0	1	1	0	2	1	4	9	1	4	3	2	4	3	3	2	6	5	56
49	宮崎県	10	7	5	4	2	12	4	12	2	7	2	5	8	3	5	6	5	1	7	8	4	119
50	鹿児島県		6	8	3	15	11	5	8	1	9	7	1	1	2	8	9	2	1	3	4	0	104
51	沖縄県							15	17	3	8	8	9	2	3	8	3	5	2	6	9	2	100
É	合格者数	109	220	156	227	280	332	251	403	177	428	486	242	277	177	292	247	232	316	377	282	295	5,806
5	受験者数	387	618	621	839	894	1,093	1,455	1,420	1,495	1,584	1,507	1,471	1,554	1,504	1,618	1,713	1,800	1,762	1,881	1,348	1,444	28,008
	合格率	28.17%	35.60%	25.12%	27.06%	31.32%	30.38%	17.25%	28.38%	11.84%	27.02%	32.25%	16.45%	17.82%	11.77%	18.05%	14.42%	12.89%	17.93%	20.04%	20.92%	20.43%	20.73%
																					*コロナ不		



### 2021 (令和3) 年度手話通訳者現任研修【手話通訳技能認定試験(手話通訳士試験) 対策】

<視聴可能な講義>※ 2020年度と同じ内容になります

講義テーマ	2021 年度	2020 年度	2019 年度	2018年度		
障害者福祉の基礎知識		奥野英子氏	木下武徳氏	川根紀夫氏		
国語	2020 年度と 同じ内容を	河野光将氏	河野光将氏	長野秀樹氏 河野光将氏		
聴覚障害者に関する 基礎知識	配信します	相川浩一氏	小中栄一氏	土田昌作氏		
手話通訳のあり方		小椋英子氏	本名信行氏 水野真木子氏	本名信行氏 水野真木子氏		

【実技研修】2021年8月1日(日) 動画配信開始 実技演習(読み取り・聞き取り)

### 2021 (令和3) 年度 「ろう講師のための日本語研修」実施要項 資料1-11

- 1 目 手話講習会等において指導をする際に必要な日本語のレベルアップ研修 的 を行うことにより、ろう講師の指導者としての資質の向上を目的とします
- 2 主 催 社会福祉法人 全国手話研修センター
- 3 学習方法 WEB動画視聴(講義&映像教材)と『課題』提出及びオンライン(Zoom)によるワークショ ップ【3回 ①12/5(日) ②12/19(日) ③1/10(月・祝)】により学びます
- 4 参加対象 手話講習会等を担当するろう講師
- 5 内 容 手話を通して日本語の力を高めるとともに、養成講座テキストに掲載されている日本語 文章の理解を深め、指導力向上を図ります
  - (1)Web動画視聴「手話で学ぶ日本語学習」①~③を見て学びます \*視聴開始は11月22日(月)の予定
  - (2)「手話で学ぶ日本語学習」①~③に関する『課題』を講師に提出します
  - (3) 『課題』提出後にオンラインによるワークショップ(3回) に参加します
  - (4)Web講義動画「テキストの日本語を読む」を見て学びます \* 養成講座テキストの詳しく学びたい部分を分かりやすく解説
  - \*Web動画視聴方法、『課題』の内容と提出方法、オンライン(Zoom)利用に関する詳 細は、お申込み頂いた方に個別にお知らせします
- 6 講 大杉 豊氏 (筑波技術大学 教授) 師 早瀬 憲太郎氏 (学習塾早瀬道場 塾長) 小中 栄一氏 (全国手話研修センター 事務局次長)
- 7 定 員 30名
- 8 申込方法 当研修センターホームページの「申込フォーム」からお申込みください。
- 9 申込締切 2021(令和3)年11月15日(月)必着

- 10 研修費 10,000円 2021(令和3)年11月15日(月)必着
  - \*お振込み先口座 ゆうちょ銀行 記号:14420 番号:37094411

口座名義:社会福祉法人全国手話研修センター

- \*振込後のキャンセルについては返金できませんので予めご了承ください
- 11 お問合せ 社会福祉法人全国手話研修センター人材養成課 〒616-8372 京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3-4 TEL:075-873-2646 FAX:075-873-2647 E-mail:jinzai2@com-sagano.com

### 2021(令和3)年度

### 『ろう講師のための日本語研修』カリキュラム

### ※内容を変更する場合があります。

_			プログロバングか フゥ
	内 容		期日
	「手話で学ぶ日本語学習」①	Web動画視聴 十	視聴期間 11月22日~30日
(1)		『課題』	『課題』提出締切日 12月1日
	ワークショップ①	オンライン (Zoom)	12月5日(日)
	「手話で学ぶ日本語学習」②	Web動画視聴 十	視聴期間 12月6日~14日
(2)		『課題』	『課題』提出締切日 12月15日
	ワークショップ②	オンライン (Zoom)	12月19日(日)
	「手話で学ぶ日本語学習」③	Web動画視聴 十	視聴期間 12月20日~1月4日
(3)		『課題』	『課題』提出出締切日 1月5日
	ワークショップ③	オンライン (Zoom)	1月10日(月•祝)

### \* ワークショップは3回とも10:00~12:00

講義 (4) 「テキストの日本語を読む」	Web動画視聴	視聴期間 <b>未定</b>
----------------------------	---------	----------------

### 2021 (令和3) 年度 聴覚障害者関係施設等職員対象 新入職員研修 開催要項

### 1 趣旨・目的

重度重複聴覚障害者施設、高齢聴覚障害者施設、聴覚障害者情報提供施設等の 聴覚障害者施設、共同作業所、および聴覚障害者団体における、現職経験3年未 満の職員に対し、聴覚障害者福祉の理念やろうあ運動の歴史など、職務に必要な 基礎知識を習得させるとともに、全国の職員との交流により、職員の自覚・自立・ 自発のきっかけを作ることを目的とします。

### 2 主 催

社会福祉法人 全国手話研修センター

- 3 内容
  - (1) オンラインによる講義 (必須・定員無し) 2021 (令和3) 年10月1日(金)~10月31日(日)

※上記期間内であれば、ご都合の良い時間に講義を繰り返し視聴いただけます。視聴に必要なパスワード等は受講決定通知にてお知らせします。

(2) オンラインによる交流会(任意・定員有り・先着順)

2021 (令和3) 年10月28日(木)

午前の部 10:30~12:00 (定員 20名) 午後の部 13:30~15:00 (定員 20名)

※Zoom によるオンライン交流会です。参加は任意です。

午前の部、午後の部のいずれに参加をご希望されるか、申込書に ご記入をお願い致します。詳細は受講決定通知にてお知らせします。

### 4 講 義

①「ろうあ運動の理念と取り組みの変遷」

講師 一般財団法人全日本ろうあ連盟 理事長 石野 富志三郎 氏

②「事業と運動の関わりについて」

講師 社会福祉法人全国手話研修センター 事務局次長 小中 栄一 氏

③「情報保障をめぐる情勢と課題」

講師 一般社団法人全国手話通訳問題研究会 副会長 近藤 幸一 氏

④「福祉実践を通して求められる職員像とは(仮題)」 講師 社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会

地域福祉統括事業部 市町村支援部長 木村 公之 氏

⑤「新入職員として周りから信頼される働き方」

講師 オフィス・スキッパー

代表 荒木 真由美 氏

- ※手話通訳、字幕を挿入した講義映像です。
- ※1 講義あたり 90 分程度を予定しております。
- ※内容は変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

5 対象者

聴覚障害者関係施設等職員(現職経験年数3年未満の者)

6 受講料

15,000 円/1名

※交流会参加の有無にかかわらず、上記の受講料となります。

### 7 申込方法

- (1)受講希望者は「申込書(個人用)」「自己紹介シート」を記入の上、所属 長に提出してください。
- (2) 所属長は「申込書(職場集約用)」に受講希望者名を集約の上、「申込書 (個人用)」「自己紹介シート」を添付し、全国手話研修センターに郵送 してください。

### 申込締切日9月6日(月)郵送必着

- (3) 受講決定通知を9月13日(月) にメールで送付します。 申込書に必ずメールアドレスをご記入いただきますよう、お願いします。
- ※ お申込みに必要な用紙は、いずれも全国手話研修センターHP からダウン ロードすることができます。
- 8 お支払い方法

口座振込となります。振込先は受講決定通知にてお知らせします。

9 課題提出

受講後、アンケートをご提出いただきます。 様式は受講決定通知と併せてメールで送付します。

10 問い合わせ先

社会福祉法人 全国手話研修センター 人材養成課 〒616-8372 京都市右京区嵯峨天龍寺広道町 3-4

TEL: 075-873-2646 FAX: 075-873-2647

E-mail: jinzai2@com-sagano.com

URL : http://www.com-sagano.com

### 2021(令和3)年度 聴覚障害者関係施設等職員対象 中堅職員研修 開催要項

### 1 趣旨・目的

重度重複聴覚障害者施設・共同作業所、高齢聴覚障害者施設、聴覚障害者情報 提供施設、聴覚障害者団体等の中堅職員を対象に、聴覚障害者福祉を巡る情勢、 及び中堅職員として仕事を行う上で必要な知識と技術の習得をめざすとともに、 全国の関係施設職員同士の交流を図ります。

### 2 主 催

社会福祉法人 全国手話研修センター

3 内容

オンラインによる講義

2022 (令和 4) 年 2 月 1 日 (火) 13:00 ~ 3 月 31 日 (木)

※上記期間内であれば、ご都合の良い時間に講義を繰り返し視聴いただけます。 視聴に必要なパスワード等は受講決定通知にてお知らせします。

### 4 講 義

- ①「コロナで広がった 34 万人の『きこえない』の声が、社会を変える」 一般財団法人全日本ろうあ連盟 理事・本部事務所所長 倉野 直紀 氏
- ・全日本ろうあ連盟 新型コロナウイルス危機管理対策本部支援チーム (「生活」「医療」「教育」「法律」「地域」) の取り組みから学ぶ
- ②「聴覚に障害のある人の福祉について」
  - 一般社団法人全国手話通訳問題研究会 副会長 近藤 幸一 氏
- ・聴覚に障害のある人の福祉について、情勢と共に学ぶ
- ③「実践記録の意義と役割 ~実践を共に発展させるために~」(仮題) 社会福祉法人大阪聴覚障害者福祉会 相談役 佐藤 修 氏
- ・集団としての実践づくり、高めあえる職員集団づくりに繋がる実践記録の 在り方を学ぶ
- ※手話通訳・字幕を挿入した講義映像です。
- ※1 講義あたり 90 分程度を予定しております。
- ※内容は変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 5 対象者(定員はありません) 聴覚障害者関係施設等職員(現職経験4年目以降の者)※管理職を除く
- 6 受講料

15,000 円/1名

### 7 申込方法

- ①受講希望者は「申込書(個人用)」を所属長に提出してください。
- ②所属長は「申込書(職場集約用)」に受講希望者名を集約の上、「申込書(個人用)を添付し、全国手話研修センターに郵送してください。

### 申込締切日 1月11日(火)郵送必着

- ③集約者のアドレスに受講決定通知を送付します。 申込書に必ずメールアドレスをご記入いただきますよう、お願いします。 **受講決定通知送付日 1月 14 日 (金) メール送付予定** 
  - ※ お申込みに必要な用紙は、いずれも全国手話研修センターHP からダウン ロードすることができます。
- 8 お支払い方法 口座振込となります。振込先は受講決定通知にてお知らせします。
- 9 課題提出

### ①事前課題

「申込書(個人用)」下部に記載の、問1・問2に必ずお答えください。 問1 コロナをきっかけに浮彫りになった「暮らしの課題」について 問2 「実践記録」の在り方について

### ②研修受講後アンケート

受講決定通知と共にメールでお送りします。期日までにご提出ください。 受講後アンケート提出締切日 3月22日(火)メール必着

10 問い合わせ先

社会福祉法人 全国手話研修センター 人材養成課 〒616-8372 京都市右京区嵯峨天龍寺広道町 3-4

TEL:075-873-2646 FAX:075-873-2647

E-mail: jinzai2@com-sagano.com
URL: http://www.com-sagano.com

第16回 全国手話検定試験 受験申込状況

70	197		式缺会場		他與		5級	起員	充足率	4級	旗	充足率	3級	旗	充足率	2級	定員	充足率	準1級	定員	充足率	1級	定員	充足率	合計
		t-	1, 1	6	不	_	34	40	85.0%	21	40	52.5%	21	40	52.5%	21	32	65.6%	6	20	30.0%	1	20	5.0%	104
		2	111111111111111111111111111111111111111	8					-			1000						10107			-	,		3.0.1	201
3.2	瞳	1	-	-	不	η	16	30	53.3%	10	30	33.3%	11	30	36.7%	12	30	40.0%	4	30	13.3%	2	30	6.7%	55
		4				2	4	15	26.7%	4	15	26.7%	8	15	53.3%	2	10	20.0%							18
$\vdash$		5.		ă.	_		-	-	-				_												-
-		-6.			a i	2	12	42	28.6%	16	42	38.1%	12	42	28.6%	5	42	11.9%	100000			-			45
1		7.	-	_	-	可	19	45	42.2%	23	45	51.1%	26	45	57.8%	6	45	13.3%	1	20	5.0%	5	20	25.0%	80
東	北	8.			-	F	7	25	28.0%	10	25	40.0%	8	25	32.0%	9	25	36.0%			5.0.0			-	34
1		2				可	7	20	35.0%	8	20	40.0%	6	20	30.0%	7	20	35.0%		-					28
1		10.	100	200		E .	13	40	32.5%	16	40	40.0%	10	40	25.0%	18	40	45.0%	5	20	25.0%	6	20	30.0%	68
	- 23	11.	_	-	_	2	4	20	20.0%	7	20	35.0%	15	20	75.0%	9	20	45.0%							35
		12.				9	24	80	30.0%	54	80	67.5%													78
1		13.				可	12	40	30.0%	10	40	25.0%	18	30	60.0%	7	30	23.3%			-	-			47
1		14.				2	22	50	44.0%	26	50	52.0%	50	50	100.0%	32	50	64.0%	18	50	36.0%	21	50	42.0%	169
関	東	15.		_	_	可	40	40	100.0%	40	40	100.0%	40	40	100.0%	40	40	100.0%	30	30	100.0%	20	30	66.7%	210
1		15.		I HOUSE	-	7	85	178	47.8%	82	178	45.1%	110	162	67.9%	71	135	52.6%	35	124	28.2%	22	108	20.4%	405
1		17.	-	-		F F	50	50	100.0%	44	50	88.0%	50	50	100.0%	35	50	70.0%	16	50	32.0%	15	50	30.0%	210
1		18.	1000		-	8	17	20	85.0%	9	20	45.0%	7	20	35.0%	11	20	55.0%	3	20	15.0%	5	20	25.0%	52
+		19.	_	-	-	o o	12	30	40.0%	21	30	70.0%	15	30	50.0%	10	30	33.3%	1	20	5.0%	2	20	10.0%	61
		20.	the party of	2010100	-	9	23	30	76.7%	8	30	26.7%	18	30	60.0%			2000		20	5,470		20	20.010	49
4	誠	21.				8	12	50	24.0%	16	50	32.0%	10	50	20.0%	8	50	16.0%	9	25	36.0%	10	25	40.0%	65
1	240	22.		_	_	2	16	30	53.3%	17	30	56.7%	11	30	36.7%	8	30	26.7%		23	30.0	10	-23	40.070	52
+		23.	_	-	_	e e	19	28	67.9%	20	28	71.4%	7	40	17.5%	7	40	17.5%	3	20	15.0%	0	20	0.0%	56
+		24.		_	_	2	13	45	28.9%	22	45	48.9%	41	45	91.1%	18	45	40.0%	-	20	13.0%		20	0.0%	94
1.		25.	44	-		व	28	50	56.0%	29	50	58.0%	16	50	32.0%	18	50	36.0%							91
東	海	26.	The second second	-		2	44	100	44.0%	39	100	39.0%	52	100	52.0%	22	100	22.0%	28	100	28.0%	14	100	14.0%	199
1		27.		_	-	q	9	35	25.7%	13	35	37.1%	35	35	100.0%	21	35	60.0%	20	100	20.0 %	4.4	100	14.070	78
1		28.		-	-	9	24	40	60.0%	33	40	82.5%	27	30	90.0%	12	16	75.0%			-				96
		29.				2	23	40	57.5%	23	40	57.5%	26	40	65.0%	28	30	93.3%	22	30	73.3%	5	30	16.7%	127
۱.		30.		_	-	2	81	150	54.0%	101	150	67.3%	164	200	82.0%	85	200	42.5%	39	100	39.0%	34	100	34.0%	504
近	戲	31.	-	-	_	PJ PJ	40	50	80.0%	54	50	108.0%	53	50	106.0%	53	50	106.0%	21	30	70.0%	16	30	53.3%	237
+		12.	-	ČI DIV		E I	24	50	48.0%	17	50	34.0%	27	50	54.0%	12	50	24.0%	21	30	70.070	10	30	7 33.370	80
		33.	-	_		q q	12	24	50.0%	24	24	100.0%	26	24	108.3%	16	24	66.7%			,			-	78
+		34.		_	_	2	23	36	63.9%	27	36	75.0%	20	36	55.6%	8	24	33.3%	4	24	16.7%	4	24	16.7%	86
1		35.	-	-	-	e e	8	80	10.0%	10	80	12.5%	13	80	16.3%	7	80	8.8%		24	7		64	10.770	38
4	E	36.			-	7	60	80	75.0%	17	80	21.3%	28	50	56.0%	10	50	20.0%	-			-			115
+	101	37.			-	e e	16	40	40.0%	25	40	62.5%	27	-	67.5%	14	32	43.8%	9	22	28.1%	4	32	12.5%	95
+		38.	No.		-	可	17	50	34.0%	3	50	6.0%	7	50	14.0%	5	50	10.0%	,	32	40.170	-	32	14.370	32
+		30.		-	_	2	15	32	46.9%	3	32	9.4%	3	32	9.4%	3	10	30.0%			,			7	24
193		40.				E I	26	50	52.0%	5	50	10.0%	8	50	16.0%	13	50	26.0%	4	50	8.0%	4	50	8.0%	60
B	B	41.		_		10	39	30	130.0%	26	30	85.7%	12	30	40.0%	11	30	36.7%	-	30	7		30	0.076	88
		42.	-	-	-	e l	4	80	5.0%	78	80	97.5%	20	80	25.0%	8	20	40.0%	2	10	20.0%	0	10	0.0%	112
		41.			_	8	30	40	75.0%	49	40	122.5%	48	50	96.0%	36	50	72.0%	6	40	15.0%	11	40	27.5%	180
+	1	44.		-	不	_	8	25	32.0%	15	25	60.0%	10	20	20.076	30	30	7 2.070		40	23,070	-11	70	27,370	23
+		45.		-	-	P)	33	40	82.5%	18	40	45.0%	20	30	66.7%	8	30	26.7%			,			1	79
1		43. 45.		_	_	P)	17	20	85.0%	9	20	45.0%	14	20	70.0%	8	20	40.0%	6	20	30.0%	5	20	25.0%	59
ħ	ini	47.		-	_		18	25	-	18	25	72.0%	24	-	-	11	25	44.0%		20	70.070		20	25.070	71
11	78	200	ning interests			व	00000	Entractor	72.0%		bionim	BRAD SING	<b>EDGO DIN</b>	25	96.0%	and the same	income.	30.8%	6	53	11.5%	6	53	11 500	
		48.		200	<b>不</b>	4	33	52	7	22	52	42.3%	41	52	78.8%	16	52	7	0	32	7	6	52	11.5%	124
		49.		al]								,			,			7			,			,	
+		50.		di a			10	103	17.60	41	100	40 20	27	102	26 201	15	103	14.70	-	25	24.006	2	25	12.00	420
26 I	19	51.	正見!	_	-	न स	18	102	17.6%	41	102	40.2%	37	102	36.3%	15	102	14.7%	6	25	24.0%	3	25	12.0%	120
沖!	禪	52.	2007	-		可		20	0.00	0	20	0.01	0	7.0	0.00	0	-	0.00	0	-	,	0	-	,	0
	- 1	53.	E :	8	<b>不</b>	可	0	20	0.0%	0	20	0.0%	0	20	0.0%	0	20	0.0%			1			1	0

※ 沖縄および石垣会場はコロナ感染拡大のため中止し、受験申込者約 100 名については インターネット試験への振替、返金対応しました。

### <一般試験申込者数>

5級	4級	3級	2級	準 1 級	1級	合計
1,111	1,183	1,242	776	284	215	4,811

### 第16回 全国手話検定試験 受験状況

		_	会場名	张 文歌(/).	5級			4級			3級			2級			準1級			1級			合計	
1.692		M-I-L		由认者数		受験者数	申込者数		受驗者数	由认者数		受験者数	申込者数		受験者数	申込者数	欠席者数	<b>受験者数</b>	申込者数		受験者数	申込者数		受験者数
<u>ت</u>	 北海道	1.	札幌	34	1	33	21	3	18	21	1	20	21	1	20	6	Ω	6	中心日外	0	1	104	6	98
	10/年/旦	,	釧路	54	1	33	۷۱	7	10	۷۱	1	20	۷۱	1	20	U	Д		'		'	104	Ω	70
		· · · · · ·		1/	٨	1/	10	1	0	11	0	11	10	^	10	4	1		2		2		2	F2
		3.	旭川	16	Ω	16	10	1	9	11	Ω	11	12	Ω	12	4	1	3	2	Ω	2	55	2	53
	± ".	4.	函館	4	Ω	4	4	Ω	4	8	Ω	8	2	Ω	2							18	Ω	18
	東北	5.	青森	10						40														
ゥ			<b></b>	12	1	11	16	2	14	12	1	11	5	Ω	5				_			45	4	41
I			宮城	19	5	14	23	3	20	26	2	24	6	Ω	6	1	Ω	1	5	0	5	80	10	70
オ		· · · · · ·	秋田	7	Ω	7	10	1	9	8	1	7	9	1	8							34	3	31
力			山形	7	1	6	8	2	6	6	Ω	6	7	Ω	7							28	3	25
+			福島	13	Ω	13	16	1	15	10	3	7	18	Ω	18	5	Ω	5	6	1	5	68	5	63
	関東		茨城	4	2	2	7	Ω	7	15	0	15	9	2	7							35	4	31
ケ		12.	栃木	24	1	23	54	4	50													78	5	73
٦		13.	群馬	12	2	10	10	Q	10	18	2	16	7	1	6							47	5	42
Ħ		14.	埼玉	22	3	19	26	Ω	26	50	5	45	32	4	28	18	1	17	21	1	20	169	<u>14</u>	155
シ		15.	千葉	40	6	34	40	Ω	40	40	2	38	40	1	39	30	3	27	20	1	19	210	13	197
ス		16.	東京	85	14	71	82	16	66	110	14	96	71	8	63	35	2	33	22	4	18	405	<u>58</u>	347
t		17.	神奈川	50	4	46	44	4	40	50	6	44	35	5	30	16	1	15	15	1	14	210	21	189
ソ		18.	山梨	17	1	16	9	1	8	7	Ω	7	11	2	9	3	Ω	3	5	٥	5	52	4	48
g	北信越	19.	新潟	12	Ω	12	21	2	19	15	Ω	15	10	2	8	1	0	1	2	0	2	61	4	57
Ŧ		20.	長野	23	2	21	8	1	7	18	3	15										49	6	43
'n		21.	富山	12	2	10	16	1	15	10	Ω	10	8	Ω	8	9	1	8	10	Ω	10	65	4	61
テ		22.	石川	16	Ω	16	17	2	15	11	Q	11	8	1	7							52	3	49
<b>-</b>		23.	福井	19	Ω	19	20	1	19	7	1	6	7	Ω	7	3	1	2				56	3	53
t	東海	24.	岐阜	13	2	11	22	1	21	41	3	38	18	3	15							94	9	85
=			静岡	28	3	25	29	2	27	16	1	15	18	1	17							91	7	84
ヌ			愛知	44	5	39	39	3	36	52	3	49	22	2	20	28	3	25	14	2	12	199	 18	181
· ネ		27.	重重	9	1	8	13	2	11	35	2	33	21	Ω	21				' '	<u>-</u>		78	5	73
	近畿		滋賀	24	3	21	33		32	27	Ω	27	12	1	11							96	5	91
 /\	AT ION		京都	23	3	20	23	3	20	26	2	24	28	3	25	22	2	20	5	1	4	127	14	113
Ľ		·	大阪	81	10	71	101	9	92	164	16	148	85	9	76	39	3	36	34	3	31	504	50	454
フ			兵庫	40	3	37	54	5	49	53		49	53	Ω	53	21	3	18	16	Ω	16	237	15	222
^			奈良	24	3	21	17		16	27	<u>4</u> 3	24	12		12	۷۱	7	10	10	и	10		7	73
								1						Ω								80		73 74
ホー	<b>+</b> 🖽		和歌山	12	1	11	24	1	23	26	2	24	16	Ω	16	4	^		4		4	78	4	
	中国	34.	鳥取	23	0	23	27	0	27	20	2	18	8	Ω	8	4	Ω	4	4	<u>Q</u>	4	86	2	84
" -		·	島根	8	1	7	10	1	9	13	0	13	7	Ω	7							38	2	36
4		36.	剛	60	Ω	60	17	1	16	28	1	27	10	0	10							115	2	113
X			広島	16	Ω	16	25	3	22	27	4	23	14	1	13	9	1	8	4	0	4	95	9	86
Ŧ		38.		17	Ω	17	3	Ω	3	7	1	6	5	1	4							32	2	30
T		39.		15	1	14	3	0	3	3	1	2	3	Ω	3						,	24	2	22
		40.		26	2	24	5	1	4	8	1	7	13	2	11	4	Ω	4	4	Ω	4	60	<u>6</u>	54
		41.		39	1	38	26	3	23	12	Ω	12	11	1	10							88	5	83
		42.		4	Ω	4	78	19	59	20	3	17	8	Ω	8	2	Ω	2				112	22	90
		43.		30	7	23	49	5	44	48	3	45	36	2	34	6	Ω	6	11	3	8	180	20	160
3		44.		8	Ω	8	15	1	14													23	1	22
ラ		45.		33	2	31	18	1	17	20	Ω	20	8	Ω	8							79	3	76
IJ		46.		17	1	16	9	1	8	14	1	13	8	Ω	8	6			5			59	3	45
ル		47.		18	Ω	18	18	3	15	24	3	21	11	1	10							71	7	64
V		48.		33	Ω	33	22	1	21	41	5	36	16	Ω	16	6	Ω	6	6	1	5	124	7	117
		49.	延岡																					
		50.	都城																					
		51.	鹿児島	18	3	15	41	5	36	37	4	33	15	1	14	6	Ω	6	3	1	2	120	<u>14</u>	106
ワ	沖 縄	52.	沖縄																					
	***************************************	53.	石垣																					

**」** ↑受験率(対申し込み者数)

91.3%

### <一般試験受験者数>

5級	4級	3級	2級	準 1 級	1級	合計
1,014	1,065	1,136	720	262	196	4,393

### 資料 2-1-3

						1	<b>合格</b> 都	<b>皆数</b>					不	合格者	数			合格率
	受験申込者数	欠席者者数 (口)	受験者数 (イ) - (ロ) =	5級	4級	3級	2級	準1級	1級	合格者 会場計	会場計	5級	4級	3級	2級	準1級	1級	会場
7 1 札幌	104	6	98	33	17	20	12	3	1	86	12	0	1	0	8	3	0	87.8%
2 釧路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	実施なし
3 旭川	55	2	53	16	9	11	10	2	1	49	4	0	0	0	2	1	1	92.5%
4 函館	18	0	18	4	4	8	1	0	0	17	1	0	0	0	1	0	0	94.4%
7 5 青森	45	0 4	41	11	14	0	0	0	0	40	0	0	0	0	0	0	0	実施なし
ゥ 6 岩手	80	10	70	13	13	23	5	0	4	58	1 12	1	7	1	1	1	0	97.6% 82.9%
1 7 宮城	34	3	31	7	7	6	6	0	0	26	5	0	2	1	2	0	0	83.9%
オ 8 秋田 カ 9 山形	28	3	25	6	6	6	5	0	0	23	2	0	0	0	2	0	0	92.0%
# 10 福島	68	5	63	13	14	5	10	4	2	48	15	0	1	2	8	1	3	76.2%
7 11 茨城	35	4	31	1	6	14	4	0	0	25	6	1	1	1	3	0	0	80.6%
ヶ 12 栃木	78	5	73	23	49	0	0	0	0	72	1	0	1	0	0	0	0	98.6%
」 13 群馬	47	5	42	10	10	16	2	0	0	38	4	0	0	0	4	0	0	90.5%
# 14 埼玉	169	14	155	19	25	43	17	12	20	136	19	0	1	2	11	5	0	87.7%
🥠 15 千葉	210 405	13	197	34	40	36	19	16	16	161	36	0	0	2	20	11	3	81.7%
ス 16 東京	210	58 21	347 189	71	64 38	92 41	39 18	24 12	15 7	305 160	42 29	0 2	2	3	24 12	9	7	87.9% 84.7%
17 神奈川	52	4	48	16	7	7	7	3	3	43	5	0	1	0	2	0	2	89.6%
y 18 山梨 g 19 新潟	61	4	57	12	18	14	5	1	1	51	6	0	1	1	3	0	1	89.5%
f 20 長野	49	6	43	21	6	15	0	0	0	42	1	0	1	0	0	0	0	97.7%
ッ 21 富山	65	4	61	10	14	10	4	2	7	47	14	0	1	0	4	6	3	77.0%
f 22 石川	52	3	49	16	14	10	5	0	0	45	4	0	1	1	2	0	0	91.8%
ト 23 福井	56	3	53	19	19	6	5	1	0	50	3	0	0	0	2	1	0	94.3%
+ 24 岐阜	94	9	85	10	19	34	8	0	0	71	14	1	2	4	7	0	0	83.5%
- 25 静岡	91	7	84	24	27	15	13	0	0	79	5	1	0	0	4	0	0	94.0%
ヌ 26 愛知	199 78	18	181 73	39	36 11	45 32	12 15	18	10	160 66	21 7	0	0	4	8	7	0	88.4%
ネ <u>27 三重</u>	96	5	91	21	31	26	5	0	0	83	8	0	1	1	6	0	0	90.4%
/ 28 滋賀	127	14	113	20	20	21	14	13	2	90	23	0	0	3	11	7	2	79.6%
n 29 京都 t 30 大阪	504	50	454	71	85	141	39	20	29	385	69	0	7	7	37	16	2	84.8%
7 31 兵庫	237	15	222	36	46	47	40	8	10	187	35	1	3	2	13	10	6	84.2%
4 32 奈良	80	7	73	21	16	23	6	0	0	66	7	0	0	1	6	0	0	90.4%
* 33 和歌山	78	4	74	10	23	23	10	0	0	66	8	1	0	1	6	0	0	89.2%
₹ 34 鳥取	86	2	84	23	26	16	7	1	1	74	10	0	1	2	1	3	3	88.1%
: 35 島根	38	2	36	7	9	13	2	0	0	31	5	0	0	0	5	0	0	86.1%
ム 36 岡山	115	2 9	113 86	60	16 22	23 23	7 10	0	0 4	106	7 5	0	0	4 0	3	0 2	0	93.8%
メ 37 広島	95	2	30	16 17	3	6	3	6	0	81	1	0	0	0	1	0	0	94.2% 96.7%
₹ 38 山口	24	2	22	13	3	2	1	0	0	19	3	1	0	0	2	0	0	86.4%
* 39 徳島 40 香川	60	6	54	24	3	6	8	1	4	46	8	0	1	1	3	3	0	85.2%
41 愛媛	88	5	83	38	20	11	9	0	0	78	5	0	3	1	1	0	0	94.0%
42 高知	112	22	90	4	49	17	7	1	0	78	12	0	10	0	1	1	0	86.7%
2 43 福岡	180	20	160	23	40	41	26	2	5	137	23	0	4	4	8	4	3	85.6%
3 44 佐賀	23	1	22	8	13	0	0	0	0	21	1	0	1	0	0	0	0	95.5%
5 45 長崎	79	3	76	31	16	17	6	0	0	70	6	0	1	3	2	0	0	92.1%
リ 46 熊本	59	7	56 64	16 18	7 15	13 19	5	3 0	3	47 57	9	0	0	0 2	5	0	0	83.9% 89.1%
ル 47 大分	71 124	7	117	33	21	34	10	3	5	106	11	0	0	2	6	3	0	90.6%
v 48 宮崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	実施なし
49 延岡 50 都城	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	実施なし
50 郁城 n 51 鹿児島	120	14	106	14	36	31	10	3	2	96	10	1	0	2	4	3	0	90.6%
7 52 沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	実施なし
53 宮古島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	実施なし
54 石垣	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	実施なし
<b>欠商业⊅</b> *	4,811	418	4,393			1,073	456	159	152	3,851	542	10	58	63	264	103	44	87.7%
K: 欠席者者 (口)	<u>^</u>	419	4,811	97	118	106	57 776	22	19 215			<b>99.0%</b> 5級	<b>94.6%</b> 4級	<b>94.5%</b> 3級	<b>63.3%</b> 2級	<b>60.7%</b> 準1級	<b>77.6%</b> 1級	合格率
受験者数			4,811	1,111 5級	1,183 4級	1,242 3級	2級	284 準1級	1級			ンが又	4 形义	3 和文	乙柳又	华工級	工和区	
				J IIIX	1 107.5	J 10X	2 相区	- + #X	工机大									

### <一般試験合格者数>

5級	4級	3級	2級	準 1 級	1級	合計
1,004	1,007	1,073	456	159	152	3,851

### 団体試験 実施状況一覧

資料 2-2

<u> 19</u>	· 赵缺 夫他认况——克						
		5級	4級	3 級	2級	1級	実施日
1	龍谷大学		2				7/21(水)
2	<b>愛媛十全医療学院</b>	71					8/10(火)
3	京都栄養医療専門学校	53					8/6(金)
4	再修大学北上福祉教育専門学校	28					9/10(金)
5	山口中村学園高等福祉専攻科	13					9/11(土)
6	新得町役場	3	5				7/26(月)
7	福島県)東日本国際大学附属呂平高校			18			7/27(火)
8	大分リハビリテーション専門学校			30			7/28(7k)
9	ホスピタリティ・ツーリズム専門学校大阪	87	9				7/29(木)
	申し込み者数 319 名	255	16	48	0	0	1
1	大阪偕星学園高等学校	21					11/10(水)
2	東京都立瑞穂農芸高校		19				11/21(日)
3	高知県)平成福祉専門学校		29				11/25(金)
4	三重県立明野高校	6	25				11/27(土)
5	三重県立昴学圕高校	15					12/1(水)
6	静岡インターナショナルエアリゾート専門学校	30					12/3(金)
7	三重県立久居高校	14					12/20(月)
8	<u>前期 No.1</u>				17		22/1/25(火)
9	静岡県立沼津聴覚特別支援学校			11			22/1/22(土)
10	静岡県立熱海高校	8	5	2			22/1/29(土)
11	鳥取県立鳥取等学校			8	9	6	22/1/30(日)
12	高知福祉専門門学校		38				22/2/2(水)
13	前期 No.7 附属昌平高校	6	15				22/2/5(土)
14	穴吹医療大学校看護学科	32					22/2/6(日)
15	鳥取県立岩美高校		11				22/2/11(金)
16	兵庫県宍栗市(市民対象)	18					22/2/11(金)
17	龍馬看護ふくし専門学校			7			22/2/11(金)
18	北海道芽室高校ボランティア部	16					
19	山口県岩国市役所(市職員)	12					22/2/20(日)
20	兵庫県)淡路ふくろうの郷				9		22/2/20(日)
21	鹿児島県立鹿児島等学校			13	11		22/2/20(日)
22	大分県立佐伯豊南高校		12				22/2/23(水)
23	<u>前期 No.9</u> ホ・ツーリズム専門学校		71	6			22/2/25(金)
24	あいち福祉医療専門学校	46					22/3/2(水)
25	京都市聴覚言語障害者センター			9	24	6	22/3/7(月)
26	山口県萩市役所(講座受講生)	7					22/3/12(土)
27	山口県岩国市役所(手話部学習者)	12					22/3/12(土)
28	京都市(行政職員 "Let's手話"受講者)		8				22/2/13(日)
	後期 申し込み者数 598 名	227	233	56	70	12	1
	前期+後期 申し込み者数 917 名	482	249	104	70	12	1

### 資料 2-3

### インターネット試験 受験申込者数

	5級	4級	3 級	2級	準1級	1級	合計
申込者数	221	254	266	177	86	101	1,105

### 資料 2-4

### 第16回 合格率

		5級	4級	3 級	2級	準1級	1級	合計
1.	10 月試験	99.0%	94.6%	94.5%	63.3%	60.7%	77.6%	87.7%
2.	インターネット試験	98.9%	97.3%	95.6%	86.7%	62.5%	77.7%	90.7%
3.	団体試験	93.4%	96.2%	89.1%	88.4%		91.7%	93.3%
	全体	97.4%	95.2%	94.3%	69.1%	61.1%	78.1%	88.9%

### 20 (令和3)年度「学習セミナー」実施状況一覧

	日程	開催	地	5級	4級	3級	2級	準1級	1級	合計
1		北海道	札幌							
2		小山田	旭川			¬n+(	のため中止			
3			群馬				,			
4		関東	栃木							
5	9/12(日)9/26(日)	判米	埼玉			4	0	3	2	9
6	7/10-11(土-日)		山梨	1	2	1	2	1	3	10
7	7/10(土)	北信越	福井		16		4			20
8	8/9(土)	시니라면	新潟			6	3			9
9		東海	静岡			_				
10			岐阜			コロナの	のため中止			0
11	8/-5(日)		大坂	5	6	4	15	3	6	39
12	8/7(土)	近畿	奈良	1		10				11
13			兵庫			コロナの	のため中止			0
14	8/29(日)		島根	1	1					5
15	7/4(⊟)	中国	広島	11	7	8	4	3	1	34
16	8/28(土)		鳥取		3	7				10
17		四国	香川			コロナの	のため中止			0
	受講者数			19	35	43	28	10	12	147

### 資料 2-6

### 2021年度 面接委員研修 開催状況一覧

	ブロック	会場名	場所	講師	開催日	Zoom	受講者数	共通 講義	5級	4級	3級	2級	準1級	1級	
1	東北	岩手会場	いわて県民情報交流センター	菅原 伸哉	9/5 (日)	0	14	15	8	8	8	9	12	12	
2	関東	埼玉会場	埼玉県障害者交流センター	有山 一博	9/23(木)	0	29	29	14	14	18	20	21	21	
2	北信越	富山会場	富山県聴覚障害者センター	中橋 道紀	6/27(日)	0	7	6	6	6	6	7	2	2	
3		福井Zoom	福井県聴覚障害者協会	小中 栄一	0/2/(II)	0	5	5	3	3	1	2	1	2	
4	東海	静岡会場	静岡県総合社会福祉会館	當芳枝	7/3(土)	0	17	17	17	17	17	17	17	17	
1	来海	愛知Zoom	愛知県聴覚障害者協会	· 虽万仅	田 万仅	//3( <u>T</u> )	0	3	3	2	2	1	1	2	3
5	近畿	大阪会場	大阪社会福祉指導センター	中塚 智雄	7/17(土)		25	25	23	23	20	15	14	14	
6	中国	広島会場	広島県聴覚障害者センター	山本輝生 中本智子	6/27(日)		8	8	6	6	6	6	7	7	
7	四国	愛媛会場	愛媛県視聴覚福祉センター	参鍋 由美 岡野 由季枝	9/12(日)		13	11	7	6	4	7			
8	四国	高知会場	高知県聴覚障害者情報センター	近藤 龍治	8/22(日)		15	11	7	6	4	7			
9	九州	福岡会場	クローバープラザ	若杉 義光	7/20(土)		18	35	35	34	26	19	0	0	
10	近畿	補講	全国手話研修センター	近藤 龍治	9/4(土)	0	6	6	6	6	6	6	6	6	
11	九州	鹿児島会場	かごしま県民交流センター	近藤 龍治	2/12(土)	0	15	15	1	2	3	5	4	4	
						it	175	186	135	133	120	121	86	88	

### 1. 厚生労働省委託事業

### (1)標準手話確定普及研究部「本委員会·全国9班会議」·······資料3-1

### <拡大本委員会>

開催日	内 容	会場	出席者
2022年 2月12日(土)	<ul><li>・2021 年度事業報告について</li><li>・2022 年度事業計画について</li><li>・意見交換会、質疑応答 他</li></ul>	コミュニティ嵯峨野 兼オンライン	委 員 6名 研究員 21名 事務局 3名

### <本委員会>

、中女只と	<b>A</b> /			
回数	開催日	内 容	会 場	出席者
第1回	6月13日(日)	・2021年度事業について ・新しい手話の確定について	コミュニティ嵯峨野 兼オンライン	委員5名 事務局3名
選挙 関連	8月22日(日)	選挙に関する手話の確定について	コミュニティ嵯峨野 兼オンライン	委員1名 事務局4名
選挙 関連	8月27日(金) ~9月2日(木)	選挙に関する手話の確定のため の書面委員会	書面	委員5名
第2回	9月11日(土) 12日(日)	・新しい手話の確定について	コミュニティ嵯峨野 兼オンライン	委員 4 名 事務局 3 名
第3回	12月11日(土) ~12日(日)	・新しい手話の確定について	コミュニティ嵯峨野 兼オンライン	委員5名 事務局3名
第4回	2022年 2月11日(金) ~12日(土)	・新しい手話の確定について	コミュニティ嵯峨野 兼オンライン	委員6名 事務局2名

### <北海道班>

回数	開催日	内 容	会 場	出席数
第1回	4月29日(木祝) 5月 3日(月祝) 21日(金)	標準手話研究協議	オンライン	委員4名 委員4名 委員4名
第2回	8月8日(日)	標準手話研究協議	オンライン	委員4名
第3回	10月25日(月) 11月 1日(月)	標準手話研究協議	オンライン	委員 4 名 委員 4 名

### <東北班>

回数	開催日	内 容	会 場	出席数
第1回	5月20日(木)	標準手話研究協議	岩手県視聴覚情報 センター	委員6名
第2回	8月 6日(金)	標準手話研究協議	岩手県視聴覚情報 センター	委員7名
第3回	11月12日(金)	標準手話研究協議	岩手県視聴覚情報 センター	委員7名

### <関東班>

回数	開催日	内 容	会 場	出席数
第1回	4月14日(水) 5月12日(水)	標準手話研究協議	スマイルなかの	委員3名 委員4名
第2回	8月22日(日)	標準手話研究協議	スマイルなかの	委員7名
第3回	11月12日(金)	標準手話研究協議	スマイルなかの	委員4名

<北信越班>

回数	開催日	内 容	会 場	出席数
第1回	5月15日(土)	標準手話研究協議	オンライン	委員6名
第 2	8月14日(土)	標準手話研究協議	オンライン	委員6名
第3回	11月3日(水祝) 7日(日)	標準手話研究協議	オンライン	委員5名 委員5名

<東海班>

回数	開催日	内 容	会 場	出席数
第1回	5月22日(土)	標準手話研究協議	オンライン	委員4名
第 2 回	7月24日(土)	標準手話研究協議	あいち聴覚障害者 情報センター	委員4名
第3回	10月31日(日)	標準手話研究協議	あいち聴覚障害者 情報センター	委員5名

<近畿班>

回数	開催日	内 容	会場	出席数
第1回	5月17日(月) 5月21日(金)	標準手話研究協議	オンライン	委員5名 委員5名
第2回	8月23日(月) 27日(金)	標準手話研究協議	オンライン	委員5名 委員4名
第3回	11月27日(土)	標準手話研究協議	大阪府立福祉情報 コミュニケーション センター	委員5名

<中国班>

\ I 🖴 🎶				
回数	開催日	内容	会 場	出席数
第1回	5月2日(日)	標準手話研究協議	オンライン	委員4名
第2回	8月11日(水) 18日(水) 26日(木)	標準手話研究協議	オンライン	委員4名 委員4名 委員4名
第3回	11月4日(木) 18日(木)	標準手話研究協議	オンライン	委員4名 委員4名

<四国班>

回数	開催日	内 容	会 場	出席数
	5月6日(木)			委員3名
#4 <b>5</b>	5月7日(金)	   標準手話研究協議	オンライン	委員3名
第1回	5月12日(水)	· 徐华士的怀入恸哉 	77717	委員3名
	5月18日(火)			委員3名
	7月22日(木祝)			委員3名
第2回	7月23日(金祝)	標準手話研究協議	オンライン	委員3名
	8月 6日(金)			委員3名
第3回	10月30日(土)	   標準手話研究協議	オンライン	委員3名
ある凹	11月26日(金)	你午一句听人励哦 	77777	委員3名

### <九州班>

回数	開催日	内 容	会 場	出席数
第1回	5月9日(日) 5月16日(日) 5月23日(日)	標準手話研究協議	オンライン	委員6名 委員6名 委員5名
第2回	7月25日(日) 8月 8日(日) 8月22日(日)	標準手話研究協議	オンライン	委員7名 委員7名 委員7名
第3回	11月23日 (火祝)	標準手話研究協議	対面兼オンライン	委員7名

### (2) 医療関連手話単語のための専門チーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料 3-2

回数	開催日	内 容	会場	出席者
第1回	8月22日(日)	医療に関する用語 の手話表現の検討	コミュニティ嵯峨野 兼オンライン	委員8名事務3名
第2回	9月25日(土)	シナリオに関して	コミュニティ嵯峨野 兼オンライン	委員 4 名 事務 2 名
第2回 (問診)	9月26日(日)	・手話表現に関して ・シナリオに関して	コミュニティ嵯峨野	委員6名事務2名
第3回 (問診)	10月24日(日)	・手話表現に関して ・シナリオに関して	コミュニティ嵯峨野	委員6名事務日名
第4回	11月14日(日)	映像作成にむけた意見交換	キャンパスプラザ 京都	委員8名事務日2名

### (3) 外国手話研究部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料 3-3

回数	開催日	内 容	会場	出席者
収録	4月24日(土)	収録   「モンゴル固有名詞、基本単語   B」	コミュニティ嵯峨野	委員 1 名 事務局 2 名
第1回	5月12日(水)	・2021年度事業計画について	オンライン	委員5名 事務1名
第2回	8月13日(金)	・2021年度事業の進め方 について	オンライン	委員5名
収録	10月16日(土)	収録 「ネパール固有名詞、基本単語 B,C」	コミュニティ嵯峨野	委員1名事務日2名
収録	12月26日(日)	• 手話研究発表映像収録	コミュニティ嵯峨野	委員1名 事務局1名
収録	12月26日(日)	<ul><li>タイ国ろう者へのインタビュー</li></ul>	コミュニティ嵯峨野	委員2名 事務1名
第3回	2022年 2月22日(火)	・2021 年度事業および 2022 年度事業方針について	オンライン	委員5名

### (4) 法律等の手話に関する検討委員会 ・・・・・・・・・・・ 資料 3-4

回数	開催日	内 容	会 場	出席者
第1回	7月16日(金)	• 2021 年度事業について	オンライン	委員6名
第2回	11月19日(金)	シナリオに関して	オンライン	委員・弁護 士3名 事務 2名
第3回	2022年 2月12日(土)	・シナリオに関する打合せ	オンライン	委員6名 事務局2名
第4回	3月3日(木)	• 映像収録	スタジオセブラ(東 京)	弁護士2名 事務局1名

(5)第69回全国ろうあ者大会 in とちぎ 研究分科会「手話言語」 ・・・・・ 資料 3-5 大会中止にともない、実施せず。

### 2. 自主事業

### (1) 運営委員会 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料 3-6

回数	開催日	内 容	会 場	出席者
第1回	7月 16 日(金)	・2021 年度体制について ・2021 年度事業について	オンライン	委員6名事務6名
第2回	2022年 2月12日(土)	・2021 年度中間報告 ・2022 年度事業方針 ・日本手話研究所運営規程改正	オンライン	委員6名事務局2名

### ・運営委員会体制(◎印は委員長、○印は副委員長)

	運営委員名	備  考
0	髙田 英一	日本手話研究所 所長
〇新	加藤 三保子	豊橋先端科学技術大学 特任教授
	大杉 豊	筑波技術大学 教授
	黒﨑 信幸	一般財団法人全日本ろうあ連盟 参与
新	草野 真範	一般社団法人日本手話通訳士協会 事務所長
	国広 生久代	一般社団法人全国手話通訳問題研究会 監事

任期2021 (令和3) 年7月1日 ~ 2023 (令和5) 年6月30日(理事任期満了月)

### (2) ろう教育研究部・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料 3-7

回数	開催日	内 容	会 場	出席数
第1回	9月25日(土)	• 2021年度事業について	オンライン	委員4名
第2回	12月12日(日)	・マニュアルに使用する映像の収録、資料作成。	コミュニティ嵯峨野	委員4名



### 第18回さがの映像祭 応募作品





















	作品名	時間	制作者
1	僕は目で音を聴く	6分14秒	平本 龍之介(福岡県)
2	ダム愛	3分3秒	チーム井上(東京都)
3	Mr.D	11分5秒	Team ODEN(大阪府)
4	「SD∼Separate detective∼」	10分00秒	SIGN DREAM(兵庫県)
5	第70回全国ろうあ者大会inひろしまPR動画	18分30秒	全国ろうあ者大会inひろしま 実行委員会広報部
6	聾唖史に触れる 戦争特集 大連盲啞学校	10分17秒	大連盲啞学校史を記録・保存する会(兵庫県)
7	てとて	14分	MiCHi(東京都)
8	透明ゾンビ	9分20秒	伊藤 徹也(大阪府)
9	共生~新たな世界への一歩~	12分15秒	青森県立青森聾学校 高等部
10	生活の中の指文字を探してみた	3分55秒	大阪府立堺聴覚支援学校 小学部
11	グルメ旅~グリーンコーナー~	10分3秒	和歌山県聴覚障害者情報センター
12	手話と平和を愛したマイスター ~樗澤加津人~	11分8秒	千葉聴覚障害者センター
13	ろうあ者と釣り	10分55秒	大阪ろうあ会館

### 2021年度ギャラリー展示一覧

	展示期間	区分	展示名	内容
4月	4/1~4/30	-	全国手話研修センター所蔵 写真作品展	写真
5月	5/1~5/30	ー般 グループ	秋桜の会発表会	絵画
6月	6/1~6/30	ー般 グループ	さとの会と仲間たち	絵画 書
7月	7/1~7/31	ー般 グループ	「大切な何か」HaNa芸術教室 展	絵画
8月	8/2~8/30	聴障 個展	ろう画家 三原巌 原画展	絵画
9月	9/4~9/26	- 聴障 グループ	青空工房•若木寮作品展	絵画 造形作品
10月	10/15~10/31	一般個展	久保田哲生作品展 写真と書画	写真書画
11月	11/2~11/28	聴障 グループ	「ろう者の眼」写真展2021	写真
12月	12/6~1/5	一般個展	「嵐山四季彩」和紙切り絵作家 田中道男個展	切り絵
1月	1/16~1/31 展示中止	聴障 グループ	いこいの村栗の木寮作品展 中止	-
2月	2/1~2/26	聴障 グループ	第17回写真コンクール展示会 (京都市聴覚障害者協会)	写真
3月	3/1~3/31	一般個展	「嵯峨野で命育む鳥たち」伊藤 幸太郎写真展	写真

### 2021 (令和3) 年度 手話奉仕員および手話通訳者 養成担当講師リーダー養成研修会 報告

### 1、総括

厚生労働省の委託事業である「手話通訳技能向上等研修事業」の内の一事業として、全国の都道府県で手話奉仕員および手話通訳者の養成を担当する各地域の講師のリーダーを養成することを目的に「手話奉仕員および手話通訳者養成担当講師リーダー養成研修会」を実施しました。

開催にあたっては一般財団法人全日本ろうあ連盟加盟の 9 ブロック毎に、加盟ブロックの協力を得て開催しました。2021 年度も、新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、インターネット上の講義等を視聴する「ウェブ研修」と「集合研修(1日)」を組み合わせました。集合研修は、コロナ禍の状況に合わせて zoom による研修もしくは集合研修を選択しました。無事、9 ブロックで研修会を実施することができました。

奉仕員講師および通訳者講師の合同研修は、例年の全日本ろうあ連盟による「ろう者を 取り巻く情報・コミュニケーションに関する情勢~あるべき制度をめざして私たちがすべ きこと~」をウェブ研修にて実施しました。

また、全日本ろうあ連盟加盟の47都道府県団体に対し、2020年度手話奉仕員養成講座・ 手話通訳者養成講座の実施状況についてヒアリング調査をしました。その回答結果をウェ ブ研修にてブロックごとの受講者に共有しました。

全国9ブロックでの開催により、本研修会が地域の講師のレベルアップにつながり、講師リーダーを養成するという目的を果たしたものと考えます。

### 2、受講者数等 【参考資料】実施一覧…

- (1) 手話奉仕員養成担当講師リーダー養成研修会 申込者数 422 人 受講者数 408 人 修了者数 317 人
- (2) 手話通訳者養成担当講師リーダー養成研修会 申込者数 144 人 受講者数 141 人 修了者数 117 人
- (3) 合計 申込者数 566 人 受講者数 549 人 修了者数 434 人

### 3、研修会の内容

- (1) 【手話奉仕員・手話通訳者養成担当講師 合同研修】
- ●講義「ろう者を取り巻く情報・コミュニケーションに関する情勢

~あるべき制度をめざして私たちがすべきこと~」(90分)

講師:一般財団法人全日本ろうあ連盟情報・コミュニケーション委員会 中西久美子

内容:①ろうあ運動決議と優生思想

②厚生労働省・障害者総合福祉推進事業

「地域における意思疎通支援の実態に関する調査研究事業」 「雇用された手話通訳者の労働と健康についての実態に関する調査研究」

- ③遠隔手話通訳に対する基本的考え方について(見解)
- ④聴覚障害者にとってより良い情報アクセスコミュニケーション保障に向けて
- ●報告「2020 年度ブロック内の奉仕員・通訳者養成状況の報告」(10分)

担当:全国手話研修センター事務局

内容:ブロックごとに、2020 年度手話奉仕員養成講座・手話通訳者養成講座等の状

況についてヒアリング回答のまとめを報告

参考: 2020 年度 手話奉仕員養成講座実施回答数 256 か所(全国)

手話通訳者養成講座実施回答数 101 か所(全国)

### (2)【手話奉仕員養成担当講師】リーダー養成研修会

- ●ウェブ研修:3時間
  - ①講義「ろう者を取り巻く情報・コミュニケーションに関する情勢」
    - (1) 参照
  - ②報告「2020年度ブロック内の奉仕員・通訳者養成状況の報告」
    - (1) 参照
  - ③実技研修にあたっての基礎講義1「映像を使う教材研究について」(講師:高井惠美)
    - 自宅学習の必要性
    - ・提案する映像教材の使い方
    - ・DVDを自宅学習で活用する
    - ・映像教材を活用するときに
    - ・自宅学習を進めるために(事例)
    - ・映像教材で表現練習を行うことの効果
  - ④宿題 奉仕員養成テキストから1~2講座の映像を選び、指導ポイントをまとめる
    - ・実技研修が Zoom の場合:入門編・基礎編から1講座を選択
    - ・実技研修が集合の場合:入門編から1講座、基礎編から1講座を選択
  - ⑤実技研修にあたっての基礎講義2「手話奉仕員養成テキスト改訂版について」

(講師:小中栄一)

- ・テキスト改訂の目的
- 検討内容、編集方針の現況報告
- ●集合研修 集合:5 時間 zoom:3 時間

講師:全国手話研修センター講師(小中栄一ほか8人)

内容:①意見交換「手話奉仕員養成テキスト改訂版について」

- ②実技研修「映像を使う教材研究について」
  - ・実技の説明
  - ・グループワーク1

自分が選んだ講座の映像教材の指導ポイントを出し合う。

・グループワーク2

### 「育てたい力」を意識して指導する方法を話し合う

講師によるまとめ

### (3) 【手話通訳者養成担当講師】 リーダー養成研修会

- ●ウェブ研修:3時間
  - ①講義「ろう者を取り巻く情報・コミュニケーションに関する情勢」
    - (1)参照
  - ②報告「2020年度ブロック内の奉仕員・通訳者養成状況の報告」
    - (1) 参照
  - ③実技研修にあたっての基礎講義「聞き取り通訳・読み取り通訳学習の

評価について」(講師:鈴木唯美・保延浩貴)

- ・講座の準備
- ・ 教材の理解
- ・受講者の評価
- ・受講者への支援
- ・講師の気づきを受講者と共有する方法
- ・宿題の説明
- ④宿題1「聞き取り通訳」受講者モデル映像(通訳 I-26 講座)の評価
- ⑤宿題2「読み取り通訳」受講者モデル映像(通訳 I-18 講座)の評価
- ●集合研修 集合:5時間 zoom:3時間

講師:日本手話通訳士協会理事(鈴木唯美・武居みさ・渡部芳博)

全国手話研修センター講師 (赤井正志・保延浩貴)

内容:実技研修「聞き取り通訳・読み取り通訳学習の評価について」

- ・読み取り通訳 I-18 講座について宿題のまとめとポイント解説
- ・聞き取り通訳 I-26 講座について宿題のまとめとポイント解説
- ・グループワーク・ロールプレイ I-18 講座
- ・グループワーク・ロールプレイ I-26 講座

### 4、開催協力団体等

北海道ブロック 北海道ろうあ連盟

東 北ブロック 東北ろうあ連盟および加盟6協会

関 東ブロック 関東ろう連盟および群馬県聴覚障害者連盟

北信越ブロック 北信越ろうあ連盟および加盟 5 協会

東 海ブロック 東海聴覚障害者連盟および加盟4協会

近 畿ブロック 近畿ろうあ連盟および和歌山県聴覚障害者協会

中 国ブロック 中国地区ろうあ連盟および加盟 5 協会

四 国ブロック 四国ろうあ連盟および加盟4協会

九 州ブロック 九州聴覚障害者団体連合会および加盟 8 協会

### 5、研修写真

### 【合同研修】

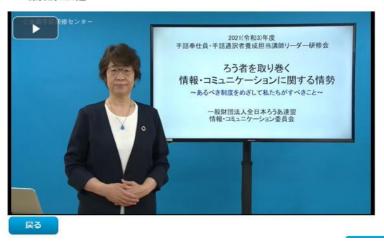
●講義「ろう者を取り巻く情報・コミュニケーションに関する情勢」

### 1.講義【奉・通共通】全日本ろうあ連盟

「ろう者を取り巻く情報・コミュニケーションに関する情勢 〜あるべき制度をめざして私たちがすべきこと~!

講師:中西久美子氏(全日本ろうあ連盟理事情報・コミュニケーション委員会委員長)

視聴状況:未再生



●報告「ブロック内の奉仕員・通訳者養成状況の報告」

### 【手話奉仕員養成担当講師研修会】

●ウェブ研修:基礎講義「映像を使う教材研究について」

●ウェブ研修:基礎講義「手話奉仕員養成テキスト改訂版について」

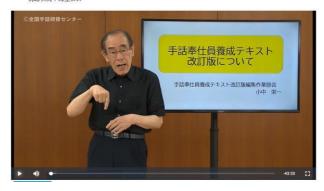
### 2-1.基礎講義「映像を活用した学習の進め方」

映像を活用した学習の進め方 講師:高井惠美氏(手話奉仕員長成テキスト改訂版編集作業部会)



### 2-2.基礎講義「手話奉仕員養成テキスト改訂版について」

手話奉仕員養成テキスト改訂版について 講師:小中 栄一氏(手話奉仕員養成テキスト改訂版編集作業部会) 視聴状況:再生済み



### ●集合研修



### ●zoom 研修



### 【手話通訳者養成担当講師研修会】

●ウェブ研修:実技研修にあたっての基礎講義 「聞き取り通訳・読み取り通訳学習の評価のポイント」

### 2-1.実技研修の基礎講義

「聞き取り通訳・読み取り通訳学習の評価のボイント」 講師:保延浩貴氏(全国手話研修センター講師)、鈴木唯美氏(日本手話通訳士協会理事) 視聴状況:再生済み



### 2-1.実技研修の基礎講義

「聞き取り通訳・読み取り通訳学習の評価のポイント」 講師:保証浩貴氏(全国宇話研修センター講師)、鈴木堪美氏(日本手話通訳士協会理事) 視聴状況:再生済み



### ●集合研修



### ●zoom 研修



2021 (令和3) 年度 手話通訳者・手話奉仕員養成担当講師リーダー養成研修会 実施一覧

(単位:人)

請師証べ数	5	7	4		-	4		7	1		-	1		_	1		C	n		_	1		_	t		-	1	
修了者数		108	46		25	1		29	10		29	6		23	10		97	4		77	10		32	50		20	4	
受講者数	143	132	20	88	28	12	43	32	11	56	45	13	30	25	12	38	32	7	48	28	12	41	88	14	42	36	10	479
申込者数	156	143	52	93	28	73	44	37	7	26	45	13	30	25	12	88	32	7	84	28	12	42	99	41	42	36	10	495
5幕6市(6枚利昭8)	合同研修:中西久美子(全日本ろうか連盟理事) 奉:JJ中米一、高井恵美(全国手託研修センター講師) 通:鈴木唯美(日本手話通訳士協会会長)、保延浩貴(全国手託研修センター講師) ※以下同	藤田由紀子、髙井恵美(全国手話研修センター講師)	赤井正志(全国手話研修センター講師)、渡部芳博(日本手話通訳士協会理事)		高井恵美、藤田由紀子(全国手話研修センター講師)	保延浩貴(全国手話研修センター講師)、渡部芳博(日本手話通訳士協会理事)		小中栄一、高井恵美(全国手話研修センター講師)	保延浩貴(全国手話研修センター講師)、鈴木唯美(日本手話通訳士協会会長)		石川ありす、塚原辰彦(全国手話研修センター講師)	保延浩貴(全国手話研修センター講師)、武居みさ(日本手話通訳士協会理事)		松倉義弘、杉下多恵子(全国手話研修センター講師)	保延浩貴(全国手話研修センター講師)、鈴木唯美(日本手話通訳士協会会長)		小中栄一、高井恵美(全国手話研修センター講師)	保延浩貴(全国手話研修センター講師)		藤田由紀子、重田千輝(全国手話研修センター講師)	鈴木唯美(日本手話通訳工協会会長)、赤井正志(全国手話研修センター講師)		野口岳史、高井恵美(全国手話研修センター講師)	保延浩貴(全国手話研修センター講師)、武居みさ(日本手話通訳士協会理事)		石川ありす、塚原辰彦(全国手話研修センター講師)	保延浩貴(全国手話研修センター講師)、鈴木唯美(日本手話通訳士協会会長)	計 多田田 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
研修会開催日	研修 (工) ~2月12日(土)	- 員 2022年2月6日 (日)	(者 2022年2月6日(日)	班修 7冊修) 2021年10月9日(土)∼2021年11月6日(土)	.) 2021年10月31日(日)	(者 2021年10月31日(日)	开修 7研修) 2021年7月10日(土)∼8月7日(土)	.) 2021年8月1日(日)	(者 2021年8月1日(日)	开修 (五) ~11月6日(土)	. ] 2021年10月30日(土)	(者 2021年10月30日(土)	研修) 2022年1月29日(土)~2月26日(土)	.勇 2022年2月19日(土)	(者 2022年2月19日 (土)	研修) 2021年11月20日(土)~12月18日(土)	.員 2021年12月12日(日)	(者 2021年12月12日(日)	研修) 2021年12月25日(土)~1月22日(土) 7研修)	.) 2022年1月16日(日)	(者 2022年1月16日(日)	研修 (研修) 2022年1月8日(土)~2月5日(土)	.景 2022年1月30日(日)	(者 2022年1月30日(日)	研修) 2021年11月13日(土)~12月11日(土)	.景 2021年12月5日(日)	(者 2021年12月5日 (日)	
	合同研修 (ウェブ研修)	奉仕員	通訳者	合同研修 (ウェブ研修)	奉仕員	通訳者	合同研修 (ウェブ研修)	奉仕員	通訳者	合同研修 (ウェブ研修)	奉仕員	通訳者	合同研修 (ウェブ研修)	奉仕員	通訊者	合同研修 (ウェブ研修)	奉仕員	通訳者	合同研修 (ウェブ研修)	奉仕員	通訳者	合同研修 (ウェブ研修)	奉仕員	通訳者	合同研修 (ウェブ研修)	奉仕員	通訳者	
会場名		zoomによるオンライン研修	(北海道立道氏が割 アノターが こると ロタか カインから かんがまたは自宅)		(愛田・イー・オアコー)	(Zoomicみのムノンインは高)		(登田・イル・オカエコを)			计插下绘合行计合命(理用画)	5.1000000000000000000000000000000000000		後日ンイルンオガエリー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			一、土井川广家乡村早兴森田三十80年	小野田宗製力も生み語していて		(B) # = 1 ± 224	なエフパン(断依宗)		(zoomによるオンライン甲参)			(画図型)ギルプージーコン	(ド型甲) ハノーニーコ	
グック	÷ ñ	見サイ			東			光信数			関東			東			近畿			<b>H</b>			<b>E</b>			7./W		

資料5-2

## ## ##

奉仕員通訳者

奉仕員・通訳者

### 龍谷大学公開講座 手話コミュニケーション講座 前期カリキュラム

	前期 5月	31日(土)~7月17日(土) 24講		
	133743 37	内容		形態
1	5月1日	オリエンテーション	教室内のコミュニケーションや授業の進め方・ルール説明。手話の基本を説明。	ZOOM
2		自己紹介1(名前)	名前の表現を理解する。自分の名前を表現できる。「何?」	ZOOM
	WEB講義 1	講義 聴覚障害者の生活(コミュニケーション手段とその特徴)	「聴覚障害者のコミュニケーション手段」を視聴しレポート提出	
	WEB教材 1	人物·家族·数字	数字・人物(男女)・親族名称の表現	
3	5月8日	数字 日付	数字を理解する。数字を表現できる。日にちが表現できる	ZOOM
4		人物 家族 1	人物(男女)・親族名称の表現を読み取れる。「誰?」	ZOOM
	WEB教材2	場所 3 住所	都道府県・市区町村自分の出身地、家の場所	
5	5月15日	人物 家族2	人物(男女)・親族名称を表現ができる。	ZOOM
6		場所 1 出身地	自分の出身地、家の場所に関する表現を読み取れる。	ZOOM
	WEB講義2	講義 聴覚障害者の生活 (きこえのしくみと障害)	「きこえのしくみについて」を視聴し、レポート提出	
	WEB教材3	一日のこと 時刻	起床から就寝までのタイムテーブル、時刻に関する表現	
7	5月22日	場所 2 住所/一日のこと	自分の出身地、家の場所を手話で表現できる。	ZOOM
8		一日のこと 時刻1	起床から就寝までのタイムテーブル、時刻に関する表現を読みとれる。	ZOOM
	WEB教材4	通勤通学	通勤・通学(交通手段、経路、時間、天候)に関する表現	
9	5月29日	一日のこと 時刻 2	起床から就寝までのタイムテーブル、時刻を手話で表現できる。「何時?」	ZOOM
10		通勤通学 1	通勤・通学(交通手段、経路)に関する表現を読みとれる。「どうやって?」	ZOOM
	WEB講義3	講義 聴覚障害者の生活 (教育1)	「聾学校の教育について①」を視聴し、レポート提出	
	WEB教材5	食習慣 嗜好品	食べ物・嗜好品(好き/嫌い、頻度)に関する表現	
11	6月5日	食習慣 嗜好品 1	通勤・通学(交通手段、経路、時間、天候)に関することがらを表現できる。	ZOOM
12		食習慣 嗜好品 2	食べ物 (好き/嫌い、頻度 習慣) に関する表現を読み取れる。	ZOOM
	WEB教材6	好きなこと 得意なこと	好き、得意、できるなどの表現と程度を表す表現	
13	6月12日	好きなこと 得意なこと 1	食べ物(好き/嫌い、頻度 習慣)について手話で表現ができる。	ZOOM
14		好きなこと 得意なこと 2	好き、得意、できるなどの表現と程度を表す表現を読み取れる。	ZOOM
	WEB講義4	講義 聴覚障害者の生活 (スポーツ)	「聴覚障害者とスポーツについて」を聴し、レポート提出	
	WEB教材7	趣味・スポーツ	趣味・スポーツに関する表現	
15	6月19日	趣味・スポーツ	好き、得意、できるなどの表現と程度を表す表現ができる	ZOOM
16		趣味・スポーツ	趣味・スポーツに関する表現を読み取れる。	ZOOM
	WEB教材8	一週間のできごと	1週間のできごとに関する表現を読みとれる。	
17	6月26日	一週間のできごと 1	趣味・スポーツについて表現することができる。	対面
18		一週間のできごと2	1週間のできごとに関する表現を読みとれる。	対面
	WEB講義5	講義 聴覚障害者の生活(教育2)	「聴覚障害者の教育Ⅱ」を視聴し、レポート提出	
	WEB教材9	一年間のできごと	1年間の季節の行事な度に関する表現	
19	7月3日	一年間のできごと 1	1週間のできごとに関する表現を読みとれる。	対面
20			1年間の季節の行事などに関する表現を読み取れる	対面
	WEB教材10	読み取り練習教材・1分間スピーチ	1分間スピーチの例	
21	7月10日	1分間スピーチ1	1年間の季節の行事などに関する表現ができる。	対面
22		1分間スピーチ2	今まで学習したことを振り返り、自己紹介ができる。	対面
	WEB教材11	読み取り練習教材・1分間スピーチ		
23	7月17日	全国手話検定試験4級受験	全国手話検定試験4級を受験する。	対面
24		まとめ		
	WEB教材12	夏休みの宿題		

### 龍谷大学公開講座 **手話コミュニケーション講座 後期カリキュラム**(予定は変更になることがあります)

	前期 9月18	日(土)~1月15日(土) 30講		TT ( AK
		内容		形態
	WEB教材 1	買い物		
1	9月18日	買い物 1	電化製品や洋服など買い物について、具体的表現を用いて話ができる。	ZOON
2		買い物 2	最近買ったものについて、具体的表現を用いて話ができる。	ZOON
	WEB講義6	講義 聴覚障害者の生活 (子育て)	「子育て」について、聴覚障害者の体験を視聴し、レポート提出	
	WEB教材2	旅行		
3	9月25日	旅行1	旅行や地名に関する手話の語彙を増やす。	ZOON
4		旅行2	自分の経験した旅行について具体的な表現を用いて話ができる。	ZOON
	WEB教材3	仕事(アルバイト)		
5	10月2日	仕事(アルバイト) 1	仕事(アルバイト)について、手話の語彙を増やす。	対面
6		仕事 (アルバイト) 2	仕事(アルバイト)について、体験を話すことができる。	対面
	WEB講義7	講義 聴覚障害者の生活(仕事)	「仕事」について、聴覚障害者の体験を視聴し、レポート提出	
	WEB教材4	子どもの頃の思い出		
7	10月9日	子どもの頃の思い出 1	幼少期や小学校の頃の思い出について話すことができる。	対面
8		子どもの頃の思い出 2	中高生の時の思い出について話すことができる。	対面
	WEB教材5	病気・ケガ		1
9		病気・ケガ 1	病気や体についての語彙をふやす。	対面
10		病気・ケガ2	病気やけがの体験、健康について話すことができる。	加仗面
_	WEB講義8	講義・聴覚障害者の生活(医療)	「医療について、聴覚障害者の体験を視聴し、レポート提出	V-1 HZI
	WEB教材6	住まい	I ENVITON COMPANY ENVIRONMENT FIRE	
11			部屋の間取りについて空間を活用して話すことができる。	対面
12		住まい2	最寄駅から家までの道のりを空間を用いて話すことができる。	対面
12	WEB教材7		取可別がつぶよくの担のプを土田で用いて記すことができる。	N) EL
13		最近の出来事	白にも川東市について、空間もロップジェナルがデナフ	±+ <del></del>
14		最近の出来事1	身近な出来事について、空間を用いて話すことができる。	対面
14		最近の出来事2	身近な出来事について、空間を用いて話すことができる。	対面
	WEB講義9	講義 聴覚障害者の生活(災害)	「災害」について、聴覚障害者の体験を視聴し、レポート提出	
1.5	WEB教材8	災害	///	*+
15	/3		災害に関わる語彙を増やす。	対面
16		災害 2	災害についての体験や防災について話すことができる。	対面
		社会の出来事		
17		社会の出来事1	社会の出来事についての語彙を増やす	対面
18		社会の出来事2	社会の出来事について、伝聞したことを話すことができる。	対面
	WEB教材10	意見や考えを述べる		
19	12月4日	ろう者が大学で学ぶには	ろう者が大学で学ぶときに起こる問題について考えを述べることができる。	対面
20		講義10 聴覚障害者と戦争	「戦争」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。	対面
	WEB教材11	意見や考えを述べる		
21	128110	マニキギハ サーンを採用も はこしも	ろう者が公共交通機関を使うときの困難や解決方法について考えを述べることができる。	対面
	12月11日	ろう者が公共交通機関を使うとき		刈田
22		うつ者が公共交通機関を使ってき 講義11 聴覚障害者とくらし・福祉制度	「福祉制度」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。	-
22				-
22	WEB教材12	講義11 聴覚障害者とくらし・福祉制度		対面
	WEB教材12 12月18日	講義11 聴覚障害者とくらし・福祉制度 読み取り練習教材・2分間スピーチ	「福祉制度」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。	対面対面
23	WEB教材12 12月18日	講義11 聴覚障害者とくらし・福祉制度 読み取り練習教材・2分間スピーチ ろう者と一緒に働くときの配慮は?	「福祉制度」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。 ろう者と一緒に働くときに起こることや配慮の仕方について考えを述べることができる。	対面対面
23	WEB教材12 12月18日	講義11 聴覚障害者とくらし・福祉制度 読み取り練習教材・2分間スピーチ ろう者と一緒に働くときの配慮は? 講義12 聴覚障害者の社会活動	「福祉制度」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。 ろう者と一緒に働くときに起こることや配慮の仕方について考えを述べることができる。	対面対面
23	WEB教材12 12月18日 WEB教材13	講義11 聴覚障害者とくらし・福祉制度 読み取り練習教材・2分間スピーチ ろう者と一緒に働くときの配慮は? 講義12 聴覚障害者の社会活動 読み取り練習教材・2分間スピーチ	「福祉制度」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。 ろう者と一緒に働くときに起こることや配慮の仕方について考えを述べることができる。	対面対面
23	WEB教材12 12月18日 WEB教材13	講義11 聴覚障害者とくらし・福祉制度 読み取り練習教材・2分間スピーチ ろう者と一緒に働くときの配慮は? 講義12 聴覚障害者の社会活動 読み取り練習教材・2分間スピーチ 冬休みの宿題	「福祉制度」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。  ろう者と一緒に働くときに起こることや配慮の仕方について考えを述べることができる。  「社会活動」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。	対面対面対面
23 24 25	WEB教材12 12月18日 WEB教材13 12月25日	講義11 聴覚障害者とくらし・福祉制度 読み取り練習教材・2分間スピーチ ろう者と一緒に働くときの配慮は? 講義12 聴覚障害者の社会活動 読み取り練習教材・2分間スピーチ 冬休みの宿題 全国手話検定試験2級模擬試験	「福祉制度」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。  ろう者と一緒に働くときに起こることや配慮の仕方について考えを述べることができる。  「社会活動」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。  模擬試験を体験し、今後の学習課題を考える。	対面対面対面対面対面
23 24 25	WEB教材12 12月18日 WEB教材13 12月25日 WEB教材14	講義11 聴覚障害者とくらし・福祉制度 読み取り練習教材・2分間スピーチ ろう者と一緒に働くときの配慮は? 講義12 聴覚障害者の社会活動 読み取り練習教材・2分間スピーチ 冬休みの宿題 全国手話検定試験2級模擬試験 講義13 聴覚障害者の通訳利用	「福祉制度」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。  ろう者と一緒に働くときに起こることや配慮の仕方について考えを述べることができる。  「社会活動」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。  模擬試験を体験し、今後の学習課題を考える。	対面対面対面対面
23 24 25 26	WEB教材12 12月18日 WEB教材13 12月25日 WEB教材14 1月8日	講義11 聴覚障害者とくらし・福祉制度 読み取り練習教材・2分間スピーチ ろう者と一緒に働くときの配慮は? 講義12 聴覚障害者の社会活動 読み取り練習教材・2分間スピーチ 冬休みの宿題 全国手話検定試験2級模擬試験 講義13 聴覚障害者の通訳利用 読み取り練習教材・2分間スピーチ	「福祉制度」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。  ろう者と一緒に働くときに起こることや配慮の仕方について考えを述べることができる。  「社会活動」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。  模擬試験を体験し、今後の学習課題を考える。  「通駅利用」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。	対面対面対面対面対面対面対面
23 24 25 26	WEB教材12 12月18日 WEB教材13 12月25日 WEB教材14 1月8日	講義11 聴覚障害者とくらし・福祉制度 読み取り練習教材・2分間スピーチ ろう者と一緒に働くときの配慮は? 講義12 聴覚障害者の社会活動 読み取り練習教材・2分間スピーチ 冬休みの宿題 全国手話検定試験2級模擬試験 講義13 聴覚障害者の通訳利用 読み取り練習教材・2分間スピーチ	「福祉制度」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。  ろう者と一緒に働くときに起こることや配慮の仕方について考えを述べることができる。  「社会活動」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。  模擬試験を体験し、今後の学習課題を考える。  「通訳利用」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。  1年間手話を学んで感じたことや今後活かしたいことについて話すことができる。	対面 対面 対面 対面 対面 対面
23 24 25 26	WEB教材12 12月18日 WEB教材13 12月25日 WEB教材14 1月8日	講義11 聴覚障害者とくらし・福祉制度 読み取り練習教材・2分間スピーチ ろう者と一緒に働くときの配慮は? 講義12 聴覚障害者の社会活動 読み取り練習教材・2分間スピーチ 冬休みの宿題 全国手話検定試験2級模擬試験 講義13 聴覚障害者の通訳利用 読み取り練習教材・2分間スピーチ 手話を学んで2分間スピーチ 講義14 聴覚障害者の参政権	「福祉制度」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。  ろう者と一緒に働くときに起こることや配慮の仕方について考えを述べることができる。  「社会活動」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。  模擬試験を体験し、今後の学習課題を考える。  「通訳利用」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。  1年間手話を学んで感じたことや今後活かしたいことについて話すことができる。	対面対面対面対面対面対面
23 24 25 26 27 28	WEB教材12 12月18日 WEB教材13 12月25日 WEB教材14 1月8日 WEB教材15	講義11 聴覚障害者とくらし・福祉制度 読み取り練習教材・2分間スピーチ ろう者と一緒に働くときの配慮は? 講義12 聴覚障害者の社会活動 読み取り練習教材・2分間スピーチ 冬休みの宿題 全国手話検定試験2級模擬試験 講義13 聴覚障害者の通訳利用 読み取り練習教材・2分間スピーチ 手話を学んで2分間スピーチ 講義14 聴覚障害者の参政権 読み取り練習教材・2分間スピーチ	「福祉制度」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。  ろう者と一緒に働くときに起こることや配慮の仕方について考えを述べることができる。 「社会活動」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。  模擬試験を体験し、今後の学習課題を考える。  「通訳利用」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。  1年間手話を学んで感じたことや今後活かしたいことについて話すことができる。  「参政権」について聴覚障害者の話を見て、感想や質問をのべることができる。	対面

### 手話通訳コース <前期>

### <講話編>

_			
[		項目	内容
	1	「手話通訳利用体験:日常生活編」	<動機付け①>ろう者の日常生活に「手話通訳」が欠かせないことを知る
	2	「手話通訳利用体験:会議編」	<動機付け②>ろう者の社会参加に「手話通訳」が欠かせないことを知る
- ;	3	「聴覚障害者の生活 (教育)」	<動機付け③>ろう者の教育に情報保障支援が欠かせないことを知る
	4	「手話通訳利用体験:講演編」	<動機付け④>ろう者の社会参加に「手話通訳」が欠かせないことを知る

4		手話通訳利用体験:講演	[編]	<動機付け④>ろう者の社会参加に「手話通訳」	が欠かせないことを知る
		月日	項目	項目	内容(目標)
手	1	5月1日(土)	説明	オリエンテーション (授業の進め方など)	
話			サロン	手話サロン 1	「日常生活、趣味」 (自身の経験を語れるレベル)
言			事前評価	指文字、数詞、時制、文末、生活語彙など	読み取り、表出の両方で評価する
語			文法	手話基本文法の確認 1	肯定文、疑問文、否定文、指差し の確認
カの	2	5月8日(土)	サロン	手話サロン 2	「生い立ち」(自身の経験と感想を語れるレベル)
向			文末	2 語文×15種	15種の文末を確認する
上			文法	手話基本文法の確認 2	肯定文、疑問文、否定文、指差し の確認
` `		自宅学習	事前	手話の談話 → 手話	ろう者同士の談話を視聴
翻	3	5月15日(土)	サロン	手話サロン 3	「自身の専門について」(専門的な知識を語れるレベル)
沢			文末	2 語文×20種	20種の文末を確認する
			要約	手話の談話 → 手話 (課題の確認)	
			文法	手話基本文法の確認 3	CL、マウスジェスチャー、文末の区切りの確認
		自宅学習	事前	手話の談話 → 手話	ろう者同士の談話を視聴
	4	5月22日(土)	サロン	手話サロン 4	やわらかい議論形式 「賛成 & 反対」 (自分の考えを述べるレベル)
			文末	2 語文×20種	20種の文末全てを誤りなく運用できる
			要約	手話の談話 → 手話	
			文法	手話基本文法の確認 4	CL+指差し、文末の区切りの確認
		自宅学習	事前	音声日本語 → 図式・音声日本語で説明	
	5	5月29日(土)	サロン	手話サロン 5	やわらかい議論形式 「賛成 & 反対」 (自分の考えを述べるレベル)
			文末	2~5語文×20種①	スピーチ形式の文末の読取・聞取に誤りがみられない
			文法	手話基本文法の確認 5	CL+指差し、文末の区切りの確認
			要約	音声日本語 → 図式・音声日本語で説明	
		自宅学習	事前	音声日本語 → 図式・音声日本語で説明	
	6	6月5日(土)	サロン	手話サロン 6	分析を伴う議論形式 「 課題解決 」 ( 分析し、自分の考えを述べるレベル )
			文末	2~5語文×20種②	スピーチ形式の文末の読取・聞取に誤りがみられない
			翻訳	手話 → 書記日本語	
		自宅学習	事前	手話 → 書記日本語	
	7	6月12日(土)	サロン	手話サロン 7	やわらかい議論形式 「賛成 & 反対」 (自分の考えを述べるレベル)
			文末	2~5語文×20種③	スピーチ形式の文末の読取・聞取がよどみなくできる
			翻訳	手話 → 書記日本語	
		自宅学習	事前	書記日本語 → 手話	
			翻訳	手話 → 書記日本語	
	8	6月19日(土)	文末	2~5 語文×20種 対話形式①	対話場面の文末への読取・聞取に誤りがみられない
			翻訳	書記日本語 → 手話	
			翻訳	手話 → 書記日本語	
		自宅学習	事前	書記日本語 → 手話	
			翻訳	手話 → 書記日本語	
	9	6月26日(土)	文末	2~5 語文×20種 対話形式②	対話場面の文末への読取・聞取に誤りがみられない
			翻訳	書記日本語 → 手話	
			翻訳	手話 → 書記日本語	
		自宅学習	事前	書記日本語 → 手話	
			翻訳	手話 → 書記日本語	
	10	7月3日(土)	文末	2~5 語文×20種 対話形式③	対話場面の文末への読取・聞取がよどみなくできる
			翻訳	書記日本語 → 手話	
			翻訳	手話 → 書記日本語	
		自宅学習	事前	書記日本語 → 手話	
			翻訳	手話 → 書記日本語	
	11	7月10日(土)	文末	2~5語文×20種 対話形式④	対話場面の文末への読取・聞取がよどみなくできる
			要約	手話 → 手話 (①暗唱 ②言い換え)	
			要約	音声日本語 → 書記日本語	
		自宅学習	事前	書記日本語 → 手話	
			翻訳	手話 → 書記日本語	
			まとめ	【レポート】「手話と日本語の違い」	
	12	7月17日(土)	文末	2~5 語文×20種 対話形式⑤	対話場面の文末への読取・聞取がよどみなくできる
			翻訳	書記日本語 → 手話	
			翻訳	手話 → 書記日本語	
		自宅学習	事前	書記日本語 → 手話	
			翻訳	手話 → 書記日本語	

話通訳	コース	<後期>			
		月日	項目	内容	内容
統	1	9月18日(土)	サロン	<u></u> 手話サロン 8	プランクを配慮したウォーミングアップ テーマは前半の複合形式
_		-,,(,	翻訳	書記日本語 → 手話 (逐次)	サロンの解説を含む
試				手話 → 音声日本語 (チャレンジ)	) I / White G G
験		<b>古空</b> 带照		_	市益田木」 庭園を進井していた(20八)
対		自宅学習	事前	「聴覚障害者の生活 (福祉制度)」	事前調査し、質問を準備しておく(30分)
策				次回の通訳準備	予備知識および語彙などを学習する
期	2	9月25日(土)	講話	「聴覚障害者の生活 (福祉制度)」	統一試験「筆記試験対策」として
間			読取	手話 → 音声日本語 (逐次)	
_			聞取	音声日本語 → 手話 (逐次)	
筆		自宅学習	事前	「聴覚障害者の生活(権利)」	事前調査し、質問を準備しておく(30分)
記、			事前	次回の通訳準備	予備知識および語彙などを学習する
実	3	10月2日(土)	講話	「聴覚障害者の生活(権利)」	統一試験「筆記試験対策」
技			読取	手話 → 音声日本語 (逐次)	
-			聞取	音声日本語 → 手話 (逐次)	
		自宅学習	事前	「ことばのしくみ(手話と日本語)」	事前調査し、質問を準備しておく(30分)
		日七十日			
				次回の通訳準備	予備知識および語彙などを学習する
	4	10月9日(土)	講話	「ことばのしくみ (手話と日本語)」	統一試験「筆記試験対策」
			読取	手話 → 音声日本語 (逐次)	
			聞取	音声日本語 → 手話 (逐次・同時)	
		自宅学習	事前	「手話通訳活動 (手話通訳者の心構え)」	事前調査し、質問を準備しておく(30分)
			事前	次回の通訳準備	予備知識および語彙などを学習する
	5	10月16日(土)	講話	「手話通訳活動 (手話通訳者の心構え)」	統一試験「筆記試験対策」
			読取	手話 → 音声日本語 (同時)	
			聞取	音声日本語 → 手話 (同時)	
場		自宅学習	事前	面談「part I」(準備編)	テーマ「日頃の行動での簡単なやりとり」 場面の例:駅改札、銀行、魚屋など(30分)
面		1010	事前	「手話通訳の理念と仕事1」	事前調査し、質問を準備しておく(30分)
通	6	10 8 22 0 ( 1 )			
訳	0	10月23日(土)	講話	「手話通訳の理念と仕事1」	統一試験「筆記試験対策」
_			読取	手話 → 音声日本語 (同時)	
面			場面	面談「part I」(実施編)	「読取」と「聞取」の切り替えに初めてチェレンジする。レベル:日常生活
談	休	10月30日(土)			
_	休	11月6日(土)			
		自宅学習	事前	面談「part II」(準備編)	テーマ「公共施設での簡単なやりとり」 場面の例:役所、病院、警察など(30分)
統			事前	「手話通訳活動(対人援助技術)」	事前調査し、質問を準備しておく(30分)
-	7	11月13日(土)	講話	「手話通訳活動(対人援助技術)」	統一試験「筆記試験対策」
試験			聞取	音声日本語 → 手話 (逐次・同時)	-
対			場面	面談「part II」(実施編)	   「読取」と「聞取」の切り替えに初めてチェレンジする。レベル:公共施設での受付
策		自宅学習	事前	「手話通訳者の健康」	事前調査し、質問を準備しておく (30分)
		HUTH		次回の通訳準備	
	0	44 5 00 5 ( 1 )		_	予備知識および語彙などを学習する
	8	11月20日(土)	講話	「手話通訳者の健康」	統一試験「筆記試験対策」
			読取	手話 → 音声日本語 (同時)	
			聞取	音声日本語 → 手話 (逐次・同時)	
		自宅学習	事前	「ことばのしくみ (手話と日本語)」	事前調査し、質問を準備しておく(30分)
			事前	次回の通訳準備	予備知識および語彙などを学習する
	9	11月27日(土)	講話	「手話通訳活動 (手話通訳制度)」	統一試験「筆記試験対策」
			場面	面談 「教育」	
			場面	面談「医療」	
		自宅学習	事前	「手話通訳の理念と仕事2」	事前調査し、質問を準備しておく(30分)
			事前	- 次回の通訳準備	予備知識および語彙などを学習する
		12月 4日 (土)		統一試験実施日	THE
場	10	12月11日(土)	講話	「手話通訳の理念と仕事2」	統一試験「筆記試験対策」
面	10	15/71111(工)	場面	□ 手品週駅の埋ぶと仕事2] ・ 面談 「労働」	かし ドッタ、「中国しからなべ」
通					13 L 18 A A A T L A
訳				筆記試験・実技試験の両方を実施	過去間を使用する
:		自宅学習	事前	会議(準備)	
_	11	12月18日(土)	サロン	手話サロン 9	試験終了の息抜きとして
会			場面	会議 (実施)	
議			事例	事例検討 3「会議場面」/通訳論 1(面談)ディスカッシ	「待ち合わせから通訳するまで」、「通訳中」、「通訳後」
_		自宅学習	事前	【準備】 講演 (話し手:ろう者、準備)	手話通訳依頼→事前準備
`	12	12月25日(土)	場面	【読取】 講演 (話し手:ろう者)	
_			場面	<振り返り・練習>	
講				面談場面における事例検討	「待ち合わせから通訳するまで」、「通訳中」、「通訳後」
演		自宅学習	事前	【準備】講演 (話し手:ろう者、準備)	手話通訳依頼→事前準備
	13	1月8日(土)	場面		3 时4水5米、1水分次、主角3十四周
	10	1月0日(王)		【読取】講演「教養(話し手:ろう者)」	
			場面	<振り返り・練習>	Fig. 1. All and A West Land and Fig. 1.
			事例	「講演場面」/通訳論 2(講演)ディスカッション	「待ち合わせから通訳するまで」、「通訳中」、「通訳後」
		自宅学習	事前	【準備】 講演 「 (話し手:きこえる人)」	手話通訳依頼→事前準備
	14	1月15日(土)	場面	【聞取】 講演 (話し手:きこえる人)	DVD
			場面	<振り返り・練習、事例検討(聞こえる人の講演会の	カケース) >
			模擬通訳	講演会 (模擬現場)	実際の講演会 (30分) に近い形式で行う。テーマは1コマと同じ内容とする。
		自宅学習	事前	【準備】 講演 「教養 (話し手:きこえる人)」	手話通訳依頼→事前準備
	15	1月22日(土)	模擬通訳	【聞取】講演「教養(話し手:きこえる人)」	実際の講演会(30分)と同じ形式で行う。数名のろう者に来てもらう
		1/3441(上/	修了	【関収】 調演 「教養 (話し手・さこえる人)」 <振り返り・練習・修了式、サロン>	スパッショップス (00カ/ Cm 0/ルル Cl] /。 外ロッツ / 月に木 (もり)
$\Box$			l⁄≫ J	・350/100/ 186日 1901 月八 グロイイ	

### 事業実施計画書

指定課題番号	地方公共団体名又は法人名
5	社会福祉法人全国手話研修センター

① 事 業 名	手話奉仕員及び手話通訳者養成事業の現状把握と課題整理 事業
② 国庫補助所要額	12,000 千円
③ 事業実施予定期間	<b>内示日</b> から (令和) 4 年 3 月 31 日

### ④ 事業計画

### 1 事業の目的

日本の手話通訳者等の養成は、平成 10 年度の策定された厚生労働省のカリキュラムの基づいて養成されている。平成 13 年度から始まった全国の手話通訳者登録試験 (手話通訳者全国統一試験)合格者は令和元年までの 18 年間で 5,229 人となりこの人々が日本の手話通訳ニーズを担っている。一方この間障害者総合支援法や障害者差別解消法の制定

により聴覚障害者の社会参加の推進が図られるとともにICT技術の発達による電話リレーサービスや遠隔手話サービスの実施等聴覚障害者を取り巻く情報保障環境は大きく変化している。加えて手話通訳者の高齢化が進み、状況の変化に機敏に対応できる若年層の手話通訳者の養成が必要なこと、またICT技術等専門分野に精通した手話通訳者やテレビ通訳等映像を通じた新しい通訳技術に対応できる手話通訳者の養成が必要になっている。これらの状況を踏まえ、養成カリキュラムの今後のあり方を検討するにあたり現在の養成課題や手話通訳者の能力や課題等を整理する。

### 2 事業内容及び手法

- (1) 手話奉仕員・手話通訳者養成状況の実態把握
  - ① 都道府県、市町村に養成状況のアンケート調査を実施
  - ② 養成カリキュラムは全市町村等で実施できることが前提であり \*養成時間数\*担当講師の状況\*使用テキスト\*養成事業の課題等の実態把握
- (2) 登録手話通訳者の実態把握
  - ① 手話通訳者全国統一試験合格者約 5,000 人を対象にアンケート調査を実施
  - ② 新しい手話通訳ニーズに応えられる手話通訳者養成カリキュラムを検討するにあたり現在の登録手話通訳者の実態を把握することが重要であり \*資格取得までの年数\*活動状況\*研修の状況\*活動上の悩み\*通訳能力(サンプル
    - 調査)等の実態把握
- (3) 「手話通訳者等養成制度検討委員会(仮称)」による調査結果の分析・課題整理
  - ① 検討委員会の基に次のワーキンググループをおく
    - 1)「手話通訳者等養成制度調査検討ワーキンググループ(仮称)」
    - 2)「登録手話通訳者調査検討ワーキンググループ(仮称)」
  - ② 検討委員会及びワーキンググループの委員構成案(別添)

### 3 狙いとする事業の成果

- (1) 手話奉仕員及び手話通訳者養成状況が把握でき、今後解決すべき課題を明確化できる。
- (2) 登録手話通訳者の現状把握ができ今後の手話通訳ニーズに応えられる手話通訳者等の養成カリキュラム検討に反映することができる。

### 4 成果の公表計画

- (1) 調査報告書概要版を印刷し、都道府県・市町村、関係団体に送付する。
- (2) 調査報告詳細版は法人のホームページに掲載し自由に閲覧できるようにする。
- (3) 法人の運営する「手話総合資料室」資料として自由に閲覧できるようにする。

### 手話奉仕員及び手話通訳者養成事業の現状把握と課題整理事業

### 「手話通訳者等養成制度検討委員会」

- 1 委員会の役割
- (1) 事業計画の策定及び事業の進行管理。
- (2) アンケート結果の分析、課題整理、事業報告書の作成。

2 委員構成 【敬称:略】

	氏名	団体名・役職名
1	大杉豊	筑波技術大学教授
2	*nlt tipop 木下 武徳	立教大学教授
3	近藤幸一	社会福祉法人全国手話研修センター理事 社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会事業本部長
4	長野 秀樹	長崎純心大学教授
5	藤田 久美	山口県立大学教授
6	かにし くみこ	一般財団法人全日本ろうあ連盟理事
7	みやざわ のりこ 宮澤 典子	一般社団法人全国手話通訳問題研究会理事
8	きまれ 洋	一般社団法人日本手話通訳士協会理事
9	いざゎ ぁきぉ 井澤 昭夫	全国聴覚障害者情報提供施設協議会事務局長
10	こなか えいいち 小中 栄一	社会福祉法人全国手話研修センター事務局次長

### 「手話通訳者等養成制度調査検討ワーキンググループ」

- 1 ワーキンググループの役割
- (1)手話通訳者等養成事業について都道府県、市町村に対するアンケート調査の実施。
- (2) アンケート結果の分析、課題整理、事業報告書の作成。

2 委員構成 【敬称:略】

	氏名	団体名・役職名
1	ながの ひでき 長野 秀樹	長崎純心大学教授
2	藤平 淳一	一般財団法人全日本ろうあ連盟理事
3	かたなべ よしひろ 渡部 芳博	一般社団法人日本手話通訳士協会理事
4	<sup>えはら</sup> 江原 こう平	国立障害者リハビリテーションセンター学院 手話通訳学科教官

### 「登録手話通訳者調査検討ワーキンググループ」

- 1 ワーキンググループの役割
- (1)登録手話通訳者の実態についてアンケート調査の実施。
- (2) アンケート結果の分析、課題整理、事業報告書の作成。

2 委員構成 【敬称:略】

	氏名	団体名・役職名
1	きのした たけのり 大下 武徳	立教大学教授
2	こんどう こういち 近藤 幸一	一般社団法人全国手話通訳問題研究会副会長
3	いとう ただし 伊藤 正	一般社団法人全国手話通訳問題研究会事務局長
4	こめの のりこ 米野 規子	一般社団法人全国手話通訳問題研究会事務局次長
5	たか た こう じ 髙田 浩次	一般社団法人全国手話通訳問題研究会事務局員
6	大岡 政恵	全国聴覚障害者情報提供施設協議会
7	水瀬 開	山口県立大学准教授

### 各種委員会開催

### 手話通訳者等養成制度検討委員会

日時	内 容	出席者数	備  考
2021 (令和3)年	1. 委員長選出	委 員:10名	• 厚生労働省自立
8月30日(月)	2. 事業目的、事業計画の承認	オブザーバー:	支援振興室オブザ
10:00~12:30	3. アンケートについて	2名	ーバー参加
	(1)調査内容の検討・概要承認	事務局:5名	<ul><li>集合、オンライン</li></ul>
	(2)調査方法の承認		併用型会議
	4. その他		
2022 (令和 4) 年	1. アンケート調査結果、	委 員:10名	• 厚生労働省自立
2月9日(水)	分析•考察	オブザーバー:	支援振興室オブザ
9:30~12:00	2. 報告書について	1名	ーバー参加
	3. その他	事務局:5名	・集合、オンライン
			併用型会議

### 手話通訳者等養成制度調査検討ワーキンググループ会議

日時	内 容	出席者数	備  考
2021 (令和 3) 年	1. 委員長選出	委 員:4名	オンライン会議
7月8日(木)	2. 事業目的・事業全体の共有化	事務局:4名	
19:00~21:00	3. スケジュール確認		
	4. アンケート調査について		
	(1) 関連のある調査について報		
	告		
	(2) 調査項目・調査方法の検討		
	5. その他		
2021 (令和 3) 年	1. 調査項目の検討	委 員:4名	オンライン会議
8月4日(水)	2. 調査方法について	事務局:4名	
19:00~21:00	3. その他		
2022 (令和 4) 年	1. アンケート調査結果と分析	委 員:3名	集合、オンライン併
1月4日(火)	2. その他	事務局:5名	用型会議
13:30~16:30			
2022 (令和 4) 年	1. 追加調査結果の報告	委 員:4名	オンライン会議
1月31日(月)	2. 調査結果の分析・考察	事務局:5名	
13:30~16:30	3. 報告書について		
	4. その他		
2022 (令和 4) 年	1. 第2回検討委員会の報告	委 員:4名	オンライン会議
2月22日(火)	2. 調査結果の分析・考察	事務局:4名	
19:00~21:00	3. 報告書修正について		
	4. その他		

### 登録手話通訳者調査検討ワーキンググループ会議

日時	内 容	出席者数	備考
2021 (令和 3) 年	1. 委員長選出	委 員:6名	オンライン会議
7月3日(土)	2. 事業目的・事業全体の共有化	事務局:2名	
10:00~12:00	コンピテンシーについて		
	3. スケジュール確認		
	4. アンケート調査について		
	(1)調査対象者について		
	(2) 調査項目の検討		
	5. その他		
2021 (令和3)年	1. アンケート調査項目について	委 員:3名	オンライン会議
8月5日(木)	2. コンピテンシーについて	事務局:2名	
10:00~12:00			
2021 (令和3)年	1. 調査内容についての検討	委 員:6名	オンライン会議
8月10日(火)	2. 調査方法について	事務局:3名	
18:30~20:30	3. その他		
2022 (令和 4) 年	1. アンケート調査結果と分析	委 員:5名	オンライン会議
1月23日(日)	2. 報告書について	事務局:2名	
9:30~12:00	3. その他		
2022 (令和 4) 年	1. 第2回検討委員会の報告	委 員:2名	オンライン会議
2月25日(金)	2. 調査結果の分析・考察	事務局:3名	
19:00~21:00	3. 報告書について		
	4. その他		

# 就労支援センターとも 事業内容

		リー・ハー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	I - 14 =	<b>操车里</b>	4 世
		作表内谷	用知行	化事有数	<b>三</b>
		客室清掃及びベッドメイキング パブリックスペース	2009年4月~	12	
		いらり画山	2011年4月~	1	
		京都府庁(2棟)	2013年6月~	5	福利厚生センター及び別館
-	清掃・コネン	京都府立洛南寮	2014年4月~	4	
•	\ - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	京都府立こども発達支援センター	2016年4月~	-	
		京都府精神保健福祉総合センター	2017年7月~	2	府庁ゆめこうば事業
		京都府立視力障害者福祉センター	2018年4月~	ဗ	
		中京区役所	2020年4月~	4	
C	事符符用。杂光	当法人、全通研発行の書籍管理、発送	2009年4月~	c	白配后二类的用数
7	宣相旨姓"无达	京都手話通訳問題研究会会報「轍」印刷	2021年4月~	7	日到网汇成目生未仍未仍
(	: - -	カフェ凛におけるサービス提供	2015年5月~	2	京都テルサ 1階
.n	Ψ   Γ   Γ	レストラン、宴会で使用した食器洗浄	2010年4月~	7	雇員1名含む
4	自動販売機管理	駅前広場及び宴会場前にある自動販売機の商品 管理及び売上管理	2009年11月~	2	書籍管理·発送業務兼務
5	事務補助	就労支援センターともにおける事務補助業務	2012年4月~	7	
9	物品販売-臨時的業務	京都ほっとはあとセンター依頼の製作業務、 印刷、銅管作業等	2009年4月~	I	仕事量に合わせて利用者にて実 施
					2022(令和4)年3月31日現在

### 利用者(とも職員)の状況

	人数(名)	備考		
聴覚	10	3名は知的障害、1名は精神障害の重複	<b>当</b>	聴覚
知的	13	1名は身体障害、1名は発達障害の重複	判	知的
精神	19	3名は発達障害	**	精神
身体•肢体	3	2名は知的障害の重複	身体	身体·肢体
内部	0		*	内部
雇員	1	聴覚障害だが、条件(年齢)に合わないため	圏	雇員
扯	46			盂

2022(令和4)年3月31日現在

2021(令和3)年4月1日~2022(令和4)年3月31日

### 利用者(とも職員)の入所状況

地質     人数(名)     備 考       聴覚     0     条達障害(ADHD)       精神     1     発達障害(ADHD)       身体・肢体     2     1名は精神障害の重複       内部     0	HD) の重複
	人数(名) 0 0 1 2 2

2021(令和3)年4月1日~2022(令和4)年3月31日

## 利用者(とも職員)の退所状況

	人数(名)	備考
聴覚	0	
知的	0	
精神	0	
自/木. 压体	C	1名 ご本人逝去ため
74. 元子 子 子		タギコ号鼎 日子 1
内部	0	
雇員	0	
祌	2	

利用者(とも職員)の障害別・年齢別人数

						性別	用	女	合計
部	女(名)							0	
内部	男(名)							0	)
身体•肢体	(名)							0	3
身体	(名)		1	1		1		ε	)
精神	(岁)英		7	4	7			8	19
	(安)笛	1	7	9	ε			11	l .
知的	(岁)英	1	7	1		1		9	13
知	(名)笛		1	ε	4			8	1
聴覚	(名)		1	1	1			3	0
盤	男(名)		2	-		1	3	7	-
	年齡	20~29	30~39	40~49	20~29	69~09	~02	丰	和二

人数(名)

2022(令和4)年3月31日現在

(雇員1名除く)

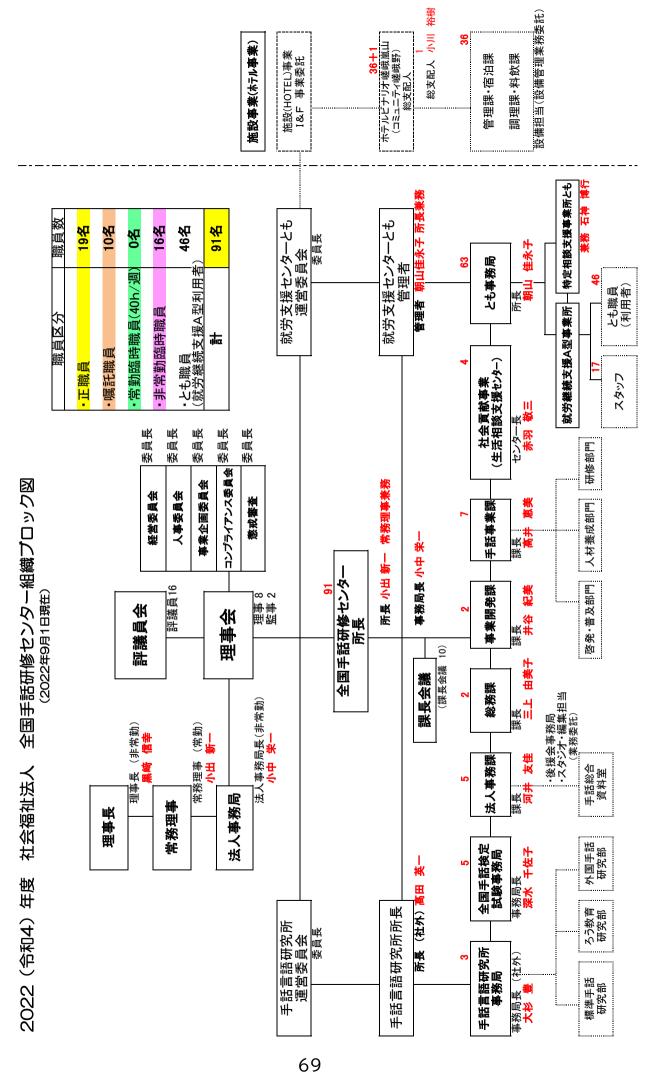
29 16 45

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
利用計画作成 (計画相談)	4	1			7		1	1	5	1	1		16
継続利用支援 (モニタリング)	3	3	11	2	10	6	9	4	7	4	4	11	77
その他(相談支援 員による支援)	15	10		3	4	9	7	2	7	5	13	3	78
利用者の地域													
京都市	19	10	6	7	6	11	11	10	15	6	12	13	135
宇治市		1									1		2
亀岡市	5	3	-	1	2	4	-		က	1	4	-	24
南丹市	-												0
大淨市			-				2		-		-		5
京田辺市	1				9								5
利用者の障害区分	≤分												
知的	9	4	1	1	7	7	4	9	3	2	8	9	58
身体	. 6	9	2	2	9	2	4	2	10	4	3	2	52
精神	7	4	5	2	3	9	9	2	9	4	7	9	58
利用されるサー ビス	- 就労継続 訳、地域活	就労継続支援A型事業、 <sub>原</sub> 訳、地域活動支援センター	事業、就労利 ンター、精	就労継続支援B型事 -、精神科デイケア、J	業所、 居宅介	障害者就業・ 護(ホームへ	害者就業・生活支持 (ホームヘルパー)	援センター、 、移動支援、	, ハローワー , 生活保護	-ク(職業 、障害基	応所), 年般,	, 生活訓練事業、 障害者相談事業	業、手話通 i業
※制度改定により、一人の相談支援専門員が対応できるケースの数	リ、一人の相	談支援專門	]員が対応で	できるケース		`([とも」の <sup>;</sup>	利用者数に	が35人(「とも」の利用者数に基づくと、最低2名要)	氐2名要)。				

※制度改正により、一人の相談文振専門員が対域※新年度は、相談支援専門員(兼務)3名体制。

## 研修センター職員の外部研修会への参加促進

受講月	研修•講座名	所属	参加者
6月24日	令和 3 年度 生活困窮者自立相談支援機関従事 者研修 初任者研修	亀岡相談	1
7月2日	令和 3 年度 第 1 回生活困窮者自立相談支援 機関従事者研修	亀岡相談	1
8月9日	生活困窮者自立相談支援制度シンポジウム	亀岡相談	1
8月23日・24日	令和 3 年度京都府相談支援従事者初任者研修	とも	1
9月28日	令和 3 年度京都府相談支援従事者初任者研修	とも	1
10月18日・19日	令和 3 年度京都府相談支援従事者初任者研修	と も	1
10月9日•28日	聴覚障害者関係施設等職員対象 新入職員研修	人材・検 定・企画	3
10月29日	令和 3 年度京都府障害者虐待防止·権利擁護研修	とも	1
11月	両立支援コーディネーター基礎研修	総務	1
11月2日	令和 3 年度 第 3 回生活困窮者自立相談支援 機関従事者研修	亀岡相談	1
11月13日•14日	「聴覚障害者の精神保健福祉を考える研修会 2021 精神科診断と治療・リハビリテーションの今」	とも	1
11月16日	令和 3 年度京都府相談支援従事者現任研修	とも	1
11月24日	令和3年度障害者虐待防止に係る事業所及び施 設従事者向け研修	とも	1
11月26日	令和 3 年度生活困窮者自立支援事業従事者養成 研修(相談支援員養成研修)	亀岡相談	1
11月30日	令和 3 年度生活困窮者自立支援事業従事者養成 研修(就労支援員養成研)	亀岡相談	1
12月7日	令和 3 年度京都府相談支援従事者現任研修	とも	1
12月16日	令和 3 年度第 4 回生活困窮者自立相談支援機 関従事者研修	亀岡相談	1
12月23日	令和3年度京都府サービス管理責任者等更新研修	7 c#	1
12月23日•24日	令和3年度生活困窮者自立支援制度 近畿ブロック研修	亀岡相談	1
1月17日	令和3年度京都府相談支援従事者 現任研修	とも	1
1月24日	令和 3 年度京都府相談支援従事者 主任研修	とも	1
1月25日	筑波技術大学 医療手話言語通訳育成研修演習 の試み	検定	1
2月1日	聴覚障害者関係施設等職員対象 中堅職員研修	総務企画	2



## Ⅱ. 2021 (令和3) 年度 決算報告

# 2021 (令和3) 年度決算報告

2022 (令和4) 年6月4日

I 法人合計

## 1 資金収支計算書

達成率	光輝/川	<del>(</del> {/	92.7%	92.2%									
	業	鲁岡	16,460	16,096	364	0	368	<b>₹368</b>	0	0	0	0	<b>▲</b> 4
(田)	公益事業	コミュニティ	41,964	51,834	<b>49,870</b>	0	0	0	0	0	0	0	<b>√9,87</b> 0
内訳 (千円)	祉事業	とも	102,035	103,348	<b>A</b> 1,313	0	0	0	0	0	0	0	<b>A</b> 1,313
	社会福祉事業	手話	165,708	150,458	15,249	0	3,179	▲3,179	0	0	0	0	12,070
決算額	(千円)	( 小部取5 後)	323,922	319,491	4,431	0	3,547	<b>▲</b> 3,547	0	0	0	0	884
補正予算額	(出土)		327,376	316,033	11,343	0	3,396	<b>43,396</b>	0	0	0	0	7,947
当初予算			349,519	346,661	2,858	0	0	0	0	2,000	<b>\$2,000</b>	0	828
勘定科目			极入	本出	収支	似人	支出	収支	似人	至田	収支	予備費支出	当期収支差額
勘疗			事業	活動	収支	施設	整備	収支	0Z	ع	収支	予備	計劃

2 事業活動計算書

	勘定科目	当年度(2021)決算	前年度(2020)決算	<b>海</b>
		(A) (用)	(B) (用)	(A) - (B) (B)
サービ	サービス活動収益計(1)	311,807,450	286,421,185	25,386,265
ス活動	サービス活動費用計(2)	326,609,546	285,155,569	41,453,977
描減の	サービス活動増減差額	<b>14</b> ,802,096	1,265,616	<b>▲</b> 16,067,712
品	(3)=(1)-(2)			
サービ	サービス活動外収益計(4)	12,114,271	21,282,299	<b>▲</b> 9,168,028
ス活動	サービス活動外費用計(5)	160,080	570,489	<b>▲</b> 410,409
外增減	サービス活動外収益	11,954,191	20,711,810	<b>8,757,619</b>
の部	(6) = (4) - (5)			
経	経常増減差額(7)=(3)+(6)	<b>▲</b> 2,847,905	21,977,426	<b>▲</b> 24,825,331
特別増	(8)丰栗冰昭幹	0	379,997	799,997
減の部	特別費用計(9)	0	1,003,749	▲1,003,749
	特別増減差額	0	<b>▲</b> 623,752	623,752
	(10)=(8)-(9)			
当期活	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	<b>▲</b> 2,847,905	21,353,674	<b>A</b> 24,201,579
繰越活	前期繰越活動增減差額(12)	25,719,515	4,365,841	21,353,674
動増減	当期末繰越活動増減差額	22,871,610	25,719,515	<b>A</b> 2,847,905
差額の	(13)=(11)+(12)			
品	次期繰越活動増減差額	22,871,610	25,719,515	<b>▲</b> 2,847,905

I 社会福祉事業区分1 手話研修センター拠点区分

# (1) 資金収支計算書

	当初予算額 (円)	補正予算額(円)	決算額(円)	当初予算 (円)	達成率 沖笆/光如
	(a)	(Q)	(c)	比較(c)-(a)	<b>从</b> 异/ 当70
収入	149,210,000	167,067,000	165,707,530	16,497,530	111.1%
支出	159,939,000	147,512,000	150,458,146	<b>▲</b> 9,480,854	94.1%
差額	10,729,000	19,555,000	15,249,384	25,978,384	

# (2) 事業活動計算書

# ① サーバス活動収益

	勘定科目	当年度決算 (円)	前年度決算 (円)	増減 (円)	備考
		(A)	(B)	(A) - (B)	
	手話通訳関連事業収益	139,141,837	107,712,055	31,429,782	31,429,782   前年比 129.2%
	① 手話通訳技術向上等研修事業収益	49,984,000	40,321,465	9,662,535	
焻	② 手話研究•普及等事業収益	17,266,000	9,676,268	7,589,732	
	③ 研修受託事業収益	2,623,891	3,163,110	<b>▲</b> 539,219	
	4 手話通訳者全国統一試験受託料収益	8,420,000	8,204,000	216,000	
	⑤ 研修等受講料収益	13,522,500	10,448,000	3,074,500	3,074,500 Web研修で受講者増
	⑤ 出版書籍卸販売収益	33,367,984	24,612,528	8,755,456	8,755,456 前年比 135.6%
	⑦書籍販売収益	1,218,087	1,402,109	<b>▲</b> 184,022	前年比86.9%

8 その他の事業収益	12,739,375	9,884,575	2,854,800	
経常経費補助金収益	11,922,150	9,274,000	2,648,150	
経常経費寄付金収益	4,611,600	4,810,260	<b>▲</b> 198,660	
サービス活動収益計(1)	155,675,587	,675,587 121,796,315	33,879,272	33,879,272 前年比 127.8%

# ② サービス活動費用

	勘定科目	当年度決算 (円)	前年度決算 (円)	増減 (円)	備考
		(A)	(B)	(A) - (B)	
	人件費	67,518,931	57,424,672	10,094,259	前年比 117.6%
	事業費(①~⑥主な内訳)	75,402,167	49,353,570	26,048,597	前年比 152.8%
	① 消耗品費	1,418,174	1,167,947	250,227	
霞	②賃借料	5,481,110	4,034,654	1,446,456	
Щ	③ 旅費交通費	5,900,737	3,930,017	1,970,720	前年比 150.1%
	④ 印刷製本費	14,227,309	11,574,779	2,652,530	
	⑤業務委託費	28,762,311	17,735,612	11,026,699	前年比 162.2%
					遠隔地研修製作費増
	⑤ 報償費	12,031,749	9,821,982	2,209,767	前年比 122.5%
	事務費	9,153,335	9,120,861	32,474	
	減価償却費	15,926,290	15,959,943	₹33,653	
	国庫補助金等特別積立金取り崩し額	<b>▲</b> 10,597,779	<b>▲</b> 10,656,815	59,036	
	サービス活動費用計 (2)	157,402,944	121,202,231	36,200,713	前年比 129.9%
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	<b>▲</b> 1,727,357	594,084	<b>A</b> 2,321,441	

# 2 就労支援センターとも拠点区分

# (1) 資金収支計算書

\ - -	ト・ノ オギベヘロオロ				
	当初予算額(円)	補正予算額(円)	決算額(円)	当初予算 (円)	達成率 油質/光加
	(a)	(Q)	(C)	比較(c)-(a)	<b>八年</b> / 日122
似入	102,190,000	101,775,000	102,034,830	<b>A</b> 155,170	%8'66
支出	96,593,000	103,112,000	103,347,767	6,754,767	107.0%
差額	5,597,000	▲1,337,000	<b>▲</b> 1,312,937	<b>▲</b> 6,909,937	

# (2) 事業活動計算書

# ① サービス活動収益

	勘定科目	当年度決算 (円)	前年度決算 (円)	増減 (円)	皇
		(A)	(B)	(A) - (B)	
	就労支援事業収益	41,730,691	43,883,185	<b>A</b> 2,152,494	▲2,152,494   前年比95.1%
	① 清掃事業収益	31,945,424	33,746,640	<b>A</b> 1,801,216	
	②サービス事業収益	5,144,141	4,391,753	752,388	
母	③書籍管理等業務収益	4,641,126	4,288,326	352,800	
相	④ 農作業収益	0	1,456,466	<b>1</b> ,456,466	▲1,456,466 2020年9月廃止
	障害福祉サービス等事業収益	58,240,240	64,843,421	<b>▲</b> 6,603,181	前年比89.8%
	①訓練等給付費収益	56,765,388	63,388,489	<b>▲</b> 6,623,101	

② 計画相談支援給付費収益	1,47,852	1,454,932	19,920	
経常経費寄附金収益	0	0	0	
サービス活動収益計(1)	99,970,931	99,970,931   108,726,606	▲8,755,675 前年比91.9%	前年比91.9%

# ② サービス活動費用

	勘定科目	当年度決算 (円)	前年度決算 (円)	増減 (円)	備考
		(A)	(B)	(A) - (B)	
	人件費	47,419,139	14,934,204	32,484,935	予算組み替え
	事業費	858,204	1,087,062	<b>▲</b> 228,858	
‡	事務費	4,224,001	3,630,041	593,960	
KIC E	就労支援事業費用	50,816,414	88,176,850	▲37,360,436	予算組み替え
E	① 就労支援事業販売原価	1,867,462	9,180,923	<b>▲</b> 7,313,461	
	② 就労支援事業販管費	48,948,952	78,995,927	<b>A</b> 30,046,975	
	減価償却費	422,707	445,838	<b>▲</b> 23,131	
	国庫補助金等特別積立金取り崩し 額	▲301,450	<b>√</b> 619,152	317,702	
	サービス活動費用計 (2)	103,439,015	107,654,843	<b>▲</b> 4,215,828	前年比96.1%
4	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	<b>A</b> 3,468,084	1,071,763	<b>▲</b> 4,539,847	

□ 公益事業区分1 コミュニティ嵯峨野拠点区分

# (1) 資金収支計算書

	当初予算額 (円)	補正予算額(円)	決算額 (円)	当初予算 (円)	達成率 油管/光加
	(a)	(Q)	(C)	比較(c)-(a)	从拜/ ⊐7边
似入	81,271,000	42,074,000	41,963,619	▲39,307,381	51.6%
五二	73,281,000	49,317,000	51,833,729	▲21,447,271	70.7%
差額	000'066'2	▲7,243,000	<b>▲9,870,110</b>	<b>A</b> 17,860,110	

## (2) 事業活動計算書

# ① サービス活動収益

備考	2,763,513 前年比93.4%			三菱財団助成金減	三菱財団助成金減	
增減 (円) (A)—(B)	<b>▲</b> 2,763,513	2,735,940	969,864	▲6,469,317	▲6,100,000	<b>A</b> 369,317
前年度決算 (円) (B)	42,183,939	31,814,510	1,197,200	9,172,229	6,100,000	3,072,229
当年度決算 <sub>(円)</sub> (A)	39,420,426	34,550,450	2,167,064	2,702,912	0	2,702,912
勘定科目	手話通訳関連事業収益	①手話検定試験受験料収益	② 研修等受講料収益	③その他の事業収益	1) 補助金事業収益	2) その他の事業収益
		母	坩			

	▲2,798,443   前年比93.7%
<b>▲34,930</b>	<b>▲</b> 2,798,443
2,559,700	44,743,639
2,524,770	41,945,196
経常経費寄付金収益	サービス活動収益計(1)

## ②サービス活動費用

	勘定科目	当年度決算(円)	前年度決算 (円)	增減(円)	備考
		(A)	(B)	(A) - (B)	
	人件費	18,807,561	15,742,176	3,065,385	前年比 119.5%
費用	事業費	32,656,117	28,084,849	4,571,268	前年比 116.3%
	事務費	365,101	1,279,798	<b>▲</b> 914,697	
	サービス活動費用計 (2)	51,828,779	45,106,823	6,721,956	前年比 114.9%
4-4	-ビス活動増減差額(3)=(1)-(2)	₹9,883,583	▲363,184	<b>▲</b> 9,520,399	

# 2 亀岡事業所拠点区分 (1)資金収支計算書

	当初予算額(円)	補正予算額 (円)	決算額(円)	当初予算(円)	達成率 沖笛/光如
	(a)	(b)	(C)	比較(c)-(a)	<b>☆                                      </b>
似入	16,848,000	16,460,000	16,459,827	▲388,173	%2'.26
五二	16,848,000	16,092,000	16,095,595	<b>▲</b> 752,405	95.5%
差額	0	368,000	364,232	364,232	

(2) 事業活動計算書 ① サービス活動収益

)					
	勘定科目	当年度決算 (円)	前年度決算 (円)	增減 (円)	備考
		(A)	(B)	(A) - (B)	
	生活困窮者自立支援事業収益	16,459,821	13,380,400	3,079,421	
艮	① 生活自立,就労支援事業収益	0	0	0	
粗	② 亀岡市生活相談支援事業収益	16,459,821	13,380,400	3,079,421	
	サービス活動収益計(1)	16,459,821	10,380,400	3,079,421	

②サービス活動費用

	勘定科目	当年度決算 (円)	前年度決算 (円)	增減(円)	備考
		(A)	(B)	(A) - (B)	
	人件費	11,997,661	10,106,378	1,891,283	前年比 118.7%
	事業費	2,413,248	2,246,738	166,510	
實 (	事務費	1,684,686	1,024,143	660,543	
Ŧ.	減価償却費	81,298	40,188	47,110	
	国庫補助金等特別積立金取り崩し 額	0	0	0	
	サービス活動費用計 (2)	16,182,893	13,417,447	2,765,446	
Ŧ	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	276,928	<b>▲</b> 37,047	313,975	

## 法人単位資金収支計算書

(自) 2021(令和3)年4月1日(至) 2022(令和4)年3月31日

		勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(B)-(A)	備考
		就労支援事業収入	41,365,000	39,606,870	-1,758,130	
		障害福祉サービス等事業収入	58,346,000	58,240,240	-105,760	
		生活困窮者自立支援事業収入	16,460,000	16,459,821	-179	
		手話通訳関連事業収入	181,515,000	178,441,999	-3,073,001	
	収入	経常経費補助金収入	11,528,000	11,922,150	394,150	
		経常経費寄附金収入	7,099,000	7,136,370	37,370	
事業		受取利息配当金収入	1,000	1,105	105	
業活動		その他の収入	11,062,000	12,113,166	1,051,166	
影に上		事業活動収入計(1)	327,376,000	323,921,721	-3,454,279	
による収支		人件費支出	146,514,000	145,743,292	-770,708	
以支		事業費支出	102,192,000     107,324,364     5,132,364       15,971,000     15,427,123     -543,877       業支出     51,231,000     50,846,423     -384,577       出     120,000     120,000     0			
		事務費支出				
	支出	就労支援事業支出				
		支払利息支出				
		その他の支出	5,000	29,950	24,950	
		事業活動支出計(2)	316,033,000	319,491,152	3,458,152	
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	11,343,000	4,430,569	-6,912,431	
施設	入収	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
整備		設備資金借入金元金償還支出	2,000,000	2,000,000	0	
整備等による	支出	固定資産取得支出	1,396,000	1,546,900	150,900	
6る収支		施設整備等支出計(5)	3,396,000	3,546,900	150,900	
支		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-3,396,000	-3,546,900	-150,900	
他の	収入	その他の活動収入計(7)	支差額(6)=(4)-(5) -3,396,000 -3,546,900 -150,900			
他の活動による	支出	その他の活動支出計(8)	0	0	0	
よる四		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
		予備費支出(10)	0	0	0	
	当	期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	7,947,000	883,669	-7,063,331	
		前期末支払資金残高(12)		121,621,076	121,621,076	
-	当期	末支払資金残高(13)=(11)+(12)	7,947,000	122,504,745	114,557,745	
		不文JU貝亚戊回(TO)  - (TT) T(TZ)	1,941,000	122,004,740	114,001,140	

法人単位事業活動計算書 (自) 2021(令和3)年4月1日(至) 2022(令和4)年3月31日

		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	(単位・円) 増減(A)-(B)
		就労支援事業収益 	39,606,870	41,657,410	-2,050,540
		障害福祉サービス等事業収益	58,240,240	64,843,421	-6,603,181
		生活困窮者自立支援事業収益	16,459,821	13,380,400	3,079,421
	収益	手話通訳関連事業収益	178,441,999	149,895,994	28,546,005
		経常経費補助金収益	11,922,150	9,274,000	2,648,150
サーバ		経常経費寄附金収益	7,136,370	7,369,960	-233,590
ビス活		サービス活動収益計(1)	311,807,450	286,421,185	25,386,265
動		人件費	145,743,292	98,207,430	47,535,862
増減		事業費	109,085,651	78,546,444	30,539,207
の部		事務費	15,427,123	15,054,843	372,280
ПР	費用	就労支援事業費用	50,816,414	88,176,850	-37,360,436
		減価償却費	16,436,295	16,445,969	-9,674
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-10,899,229	-11,275,967	376,738
		サービス活動費用計(2)	326,609,546	285,155,569	41,453,977
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-14,802,096	1,265,616	-16,067,712
		受取利息配当金収益	1,105	859	246
サー	収益	その他のサービス活動外収益	12,113,166	21,281,440	-9,168,274
ビス活		サービス活動外収益計(4)	12,114,271	21,282,299	-9,168,028
活動 外		支払利息	120,000	142,337	-22,337
増減	費用	その他のサービス活動外費用	40,080	428,152	-388,072
の部	, 13	サービス活動外費用計(5)	160,080	570,489	-410,409
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	11,954,191	20,711,810	-8,757,619
		経常増減差額 (7)=(3)+(6)	-2,847,905	21,977,426	-24,825,331
	収	固定資産売却益	0	379,997	-379,997
特	垍	特別収益計(8)	0	379,997	-379,997
別増減		固定資産売却損・処分損	0	1,533,309	-1,533,309
減の	費用	国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	0	-529,560	529,560
部		特別費用計(9)	0	1,003,749	-1,003,749
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	-623,752	623,752
		当期活動增減差額(11)=(7)+(10)	-2,847,905	21,353,674	-24,201,579
繰	前期	目繰越活動増減差額(12)	25,719,515	4,365,841	21,353,674
越活	当期	用未繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	22,871,610	25,719,515	-2,847,905
動増	基本	金取崩額(14)			0
減差額	そσ.	0他の積立金取崩額(15)			0
を額の	その	0他の積立金積立額(16)			0
部	次期	     日繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	22,871,610	25,719,515	-2,847,905
	- 179.		22,011,010	20,110,010	2,0+1,000

**法人単位貸借対照表** 2022 (令和4) 年 3月31日現在

			ZUZZ (™⊞4)	2022(1414) 4 らはらーの近江			
	資産の部				負債の部		
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	增減
流動資産	188,255,301	186,129,382	2,125,919	流動負債	50,184,527	47,200,869	2,983,658
現金預金	130,150,131	129,248,851	901,280	事業未払金	28,228,706	29,995,168	-1,766,462
事業未収金	28,419,475	31,456,861	-3,037,386	その他の未払金	10,842,724	5,691,766	5,150,958
未収金	670,892	137,827	533,065	1年以内返済予定設備資金借入金	2,000,000	2,000,000	0
商品•製品	17,566,029	19,307,437	-1,741,408	未払費用	8,009,373	8,302,794	-293,421
立替金	10,812,372	5,713,136	5,099,236	預り金	505,941	616,172	-110,231
前払費用	626,402	265,270	361,132	職員預り金	562,283	556,509	5,774
仮払金	10,000	0	10,000	前受金	35,500	26,460	9,040
				前受収益	0	12,000	-12,000
固定資産	233,526,631	248,416,026	-14,889,395	固定負債	62,000,000	64,000,000	-2,000,000
基本財産	213,756,735	227,887,104	-14,130,369	設備資金借入金	2,000,000	4,000,000	-2,000,000
建物	213,756,735	227,887,104	-14,130,369	長期運営資金借入金	60,000,000	60,000,000	0
その他の固定資産	19,769,896	20,528,922	-759,026	負債の部合計	112,184,527	111,200,869	983,658
建物	1,579,613	3,299,985	-1,720,372		純資産の部		
構築物	554,500	620,500	-66,000	至 文 至	148,443,500	148,443,500	0
機械及び装置	173,644	321,379	-147,735	基本金	148,443,500	148,443,500	0
車輪運搬員	324,998	Ζ	324,996	国庫補助金等特別積立金	138,282,295	149,181,524	-10,899,229
器具及び備品	16,763,111	15,913,026	850,085	850,085 次期繰越活動增減差額	22,871,610	25,719,515	-2,847,905
権利	374,030	374,030	Ο	(うち当期活動増減差額)	-2,847,905	21,353,674	-24,201,579
				純資産の部の合計	309,597,405	323,344,539	-13,747,134
資産の部合計	421,781,932	434,545,408	-12,763,476	負債及び純資産の部合計	421,781,932	434,545,408	-12,763,476
				-			

脚注 1.減価償却費の累計額 307,057,396 円

## 資金収支内訳表

第一号第二様式

(自) 2021(令和3)年4月1日(至) 2022(令和4)年3月31日

		勘定科目	社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引 消去	法人合計
		就労支援事業収入	39,608,910	0	39,608,910	-2,040	39,606,870
		障害福祉サービス等事業収入	58,240,240	0	58,240,240		58,240,240
		生活困窮者自立支援事業収入	0	16,459,821	16,459,821		16,459,821
		手話通訳関連事業収入	139,141,837	39,420,426	178,562,263	-120,264	178,441,999
	収入	経常経費補助金収入	11,922,150	0	11,922,150		11,922,150
		経常経費寄附金収入	4,611,600	2,524,770	7,136,370		7,136,370
事業		受取利息配当金収入	1,066	39	1,105		1,105
活動		その他の収入	12,094,776	18,390	12,113,166		12,113,166
事業活動による収		事業活動収入計(1)	265,620,579	58,423,446	324,044,025	-122,304	323,921,721
る る る		人件費支出	114,938,070	30,805,222	145,743,292		145,743,292
支		事業費支出	72,377,303	35,069,365	107,446,668	-122,304	107,324,364
		事務費支出	13,377,336	2,049,787	15,427,123		15,427,123
	支出	就労支援事業支出	50,846,423	0	50,846,423		50,846,423
		支払利息支出	120,000	0	120,000		120,000
		その他の支出	25,000	4,950	29,950		29,950
		事業活動支出計(2)	251,684,132	67,929,324	319,613,456	-122,304	319,491,152
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	13,936,447	-9,505,878	4,430,569	0	4,430,569
糖	収入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0
施設整備等に		設備資金借入金元金償還支出	2,000,000	0	2,000,000		2,000,000
	支出	固定資産取得支出	1,178,980	367,920	1,546,900		1,546,900
よる収		施設整備等支出計(5)	3,178,980	367,920	3,546,900	0	3,546,900
支		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-3,178,980	-367,920	-3,546,900	0	-3,546,900
他の活	収入	その他の活動収入計(7)	0	0	0	0	0
動に	出支	その他の活動支出計(8)	0	0	0	0	0
よる		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	0	0
		予備費(10)	0	0	0	0	0
	当	期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	10,757,467	-9,873,798	883,669	0	883,669
		前期末支払資金残高(12)	116,456,050	5,165,026	121,621,076	0	121,621,076
È	当期末	天支払資金残高(13)=(11)+(12)	127,213,517	-4,708,772	122,504,745	0	122,504,745

## 事業活動内訳表

第二号第二様式

(自) 2021(令和3)年4月1日(至) 2022(令和4)年3月31日

		勘定科目	社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
		就労支援事業収益	39,608,910	0	39,608,910	-2,040	39,606,870
		障害福祉サービス等事業収益	58,240,240	0	58,240,240		58,240,240
	_	生活困窮者自立支援事業収益	0	16,459,821	16,459,821		16,459,821
	収益	手話通訳関連事業収益	139,141,837	39,420,426	178,562,263	-120,264	178,441,999
サ		経常経費補助金収益	11,922,150	0	11,922,150		11,922,150
ì		経常経費寄附金収益	4,611,600	2,524,770	7,136,370		7,136,370
ビス活		サービス活動収益計(1)	253,524,737	58,405,017	311,929,754	-122,304	311,807,450
動		人件費	114,938,070	30,805,222	145,743,292		145,743,292
増減		事業費	74,138,590	35,069,365	109,207,955	-122,304	109,085,651
の部		事務費	13,377,336	2,049,787	15,427,123		15,427,123
П	費用	就労支援事業費用	50,816,414	0	50,816,414		50,816,414
		減価償却費	16,348,997	87,298	16,436,295		16,436,295
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-10,899,229	0	-10,899,229		-10,899,229
		サービス活動費用計(2)	258,720,178	68,011,672	326,731,850	-122,304	326,609,546
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-5,195,441	-9,606,655	-14,802,096	0	-14,802,096
サ	_	受取利息配当金収益	1,066	39	1,105		1,105
ービ	収益	その他のサービス活動外収益	12,094,776	18,390	12,113,166		12,113,166
ビス活		サービス活動外収益計(4)	12,095,842	18,429	12,114,271	0	12,114,271
動外		支払利息	120,000	0	120,000		120,000
増減	費用	その他のサービス活動外費用	35,130	4,950	40,080		40,080
の		サービス活動外費用計(5)	155,130	4,950	160,080	0	160,080
部		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	11,940,712	13,479	11,954,191	0	11,954,191
		経常増減差額 (7)=(3)+(6)	6,745,271	-9,593,176	-2,847,905	0	-2,847,905
特別	益収	特別収益計(8)	0	0	0	0	0
部增		特別費用計(9)	0	0	0	0	0
洞 の	$\overline{}$	特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	0	0	0	0
		当期活動増減差額(11)=(7)+(1O)	6,745,271	-9,593,176	-2,847,905	0	-2,847,905
繰	前期	B繰越活動増減差額(12)	20,219,596	5,499,919	25,719,515		25,719,515
越活	当期	]末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	26,964,867	-4,093,257	22,871,610		22,871,610
動増	基本	金取崩額(14)			0		0
減差	そσ.	)他の積立金取崩額(15)			0		0
額	そσ.	)他の積立金積立額(16)			0		0
の部	次期	繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	26,964,867	-4,093,257	22,871,610	0	22,871,610
Щ	1			.,000,201	,0,0.10	ŭ	,5,5.75

第三号第二様式

**貸借対照表内訳表** 2022 (令和4) 年 3月31日現在

					2022 (令和	2022(令和4)年3月31日現在					(単位:円)
勘定科目	社会福祉事業	公益事業	<b>中</b>	内部取引 消去	法人合計	勘定科目	社会福祉事業	公益事業	<b>□</b>	内部取引 消去	法人合計
流動資産	184,321,513	3,933,788	188,255,301	0	188,255,301	流動負債	41,541,967	8,642,560	50,184,527	0	50,184,527
現金預金	127,214,332	2,935,799	130,150,131		130,150,131	事業未払金	25,648,645	2,580,061	28,228,706		28,228,706
事業未収金	28,276,956	142,519	28,419,475		28,419,475	その他の未払金	6,200,119	4,642,605	10,842,724		10,842,724
未収金	6,902	066;299	670,892		670,892	1年以内返済予定設備資金借入金	2,000,000	0	2,000,000		2,000,000
商品•製品	17,566,029	0	17,566,029		17,566,029	未払費用	6,605,363	1,404,010	8,009,373		8,009,373
立替金	10,812,372	0	10,812,372		10,812,372	預り金	495,557	10,384	505,941		505,941
前払費用	434,922	191,480	626,402		626,402	職員預り金	562,283	0	562,283		562,283
仮払金	10,000	0	10,000		10,000	即受权益	30,000	5,500	35,500		35,500
											0
固定資産	232,911,116	615,515	233,526,631	0	233,526,631	固定負債	62,000,000	0	62,000,000	0	62,000,000
基本財産	213,756,735	0	213,756,735	0	213,756,735	設備資金借入金	2,000,000	0	2,000,000		2,000,000
建物	213,756,735	0	213,756,735		213,756,735	長期運営資金借入金	60,000,000	0	60,000,000		60,000,000
その他の固定資産	19,154,381	615,515	19,769,896	0	19,769,896	負債の部合計	103,541,967	8,642,560	112,184,527	0	112,184,527
建物	1,579,613	0	1,579,613		1,579,613	要本金	148,443,500	0	148,443,500		148,443,500
構築物	554,500	0	554,500		554,500	基本金	148,443,500	0	148,443,500		148,443,500
機械及び装置	173,644	0	173,644		173,644	国庫補助金等特別積立金	138,282,295	0	138,282,295		138,282,295
車輸運搬具	N	324,996	324,998		324,998	次期繰越活動增減差額	26,964,867	-4,093,257	22,871,610		22,871,610
器具及び備品	16,622,592	140,519	16,763,111		16,763,111	(うち当期活動増減差額)	6,745,271	-9,593,176	-2,847,905		-2,847,905
権利	224,030	150,000	374,030		374,030						
		0	0		0	純資産の部の合計	313,690,662	-4,093,257	309,597,405	0	309,597,405
資産の部合計	417,232,629	4,549,303	421,781,932	0	421,781,932	負債及び純資産の部合計	417,232,629	4,549,303	421,781,932	0	421,781,932

脚注 1.減価償却費の累計額 307,057,396 円

## 社会福祉事業区分 資金収支内訳表

(自) 2021(令和3)年4月1日(至) 2022(令和4)年3月31日

第一号第三様式

		勘定科目	全国手話研修センター	就労支援センターとも	合計	内部取引消去	事業区分合計
		就労支援事業収入	0	41,730,691	41,730,691	-2,121,781	39,608,910
	収	障害福祉サービス等事業収入	0	58,240,240	58,240,240		58,240,240
		手話通訳関連事業収入	139,141,837	0	139,141,837		139,141,837
		経常経費補助金収入	11,922,150	0	11,922,150		11,922,150
	入	経常経費寄附金収入	4,611,600	0	4,611,600		4,611,600
事		受取利息配当金収入	1,031	35	1,066		1,066
事業活動による収支		その他の収入	10,030,912	2,063,864	12,094,776		12,094,776
動に		事業活動収入計(1)	165,707,530	102,034,830	267,742,360	-2,121,781	265,620,579
よる		人件費支出	67,518,931	47,419,139	114,938,070		114,938,070
和		事業費支出	73,640,880	858,204	74,499,084	-2,121,781	72,377,303
Z	支出	事務費支出	9,153,335	4,224,001	13,377,336		13,377,336
		就労支援事業支出	0	50,846,423	50,846,423		50,846,423
		支払利息支出	120,000	0	120,000		120,000
		その他の支出	25,000	0	25,000		25,000
		事業活動支出計(2)	150,458,146	103,347,767	253,805,913	-2,121,781	251,684,132
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	15,249,384	-1,312,937	13,936,447	0	13,936,447
施	収入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0
施設整備		設備資金借入金元金償還支出	2,000,000	0	2,000,000		2,000,000
備等による収支	支出	固定資産取得支出	1,178,980	0	1,178,980		1,178,980
		施設整備等支出計(5)	3,178,980	0	3,178,980	0	3,178,980
2	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-3,178,980	0	-3,178,980	0	-3,178,980
他の	収入	その他の活動収入計(7)	0	0	0	0	0
活動に	支出	その他の活動支出計(8)	0	0	0	0	0
よる日		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	0	0
		予備費(10)	0	0	0	0	0
	当其	月資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	12,070,404	-1,312,937	10,757,467	0	10,757,467
		前期末支払資金残高(12)	105,806,160	10,649,890	116,456,050		116,456,050
=	当期末	R支払資金残高(13)=(11)+(12)	117,876,564	9,336,953	127,213,517	0	127,213,517

## 社会福祉事業区分 事業活動内訳表 (自) 2021(令和3)年4月1日 (至) 2022(令和4)年3月31日

第二号第三様式

		勘定科目	全国手話研修センター	就労支援センターとも	合計	内部取引消去	事業区分合計
		就労支援事業収益	0	41,730,691	41,730,691	-2,121,781	39,608,910
	収益	障害福祉サービス等事業収益	0	58,240,240	58,240,240	0	58,240,240
		手話通訳関連事業収益	139,141,837	0	139,141,837	0	139,141,837
		経常経費補助金収益	11,922,150	0	11,922,150	0	11,922,150
サ		経常経費寄附金収益	4,611,600	0	4,611,600	0	4,611,600
ービス		サービス活動収益計(1)	155,675,587	99,970,931	255,646,518	-2,121,781	253,524,737
ス活動増減の部		人件費	67,518,931	47,419,139	114,938,070	0	114,938,070
		事業費	75,402,167	858,204	76,260,371	-2,121,781	74,138,590
		事務費	9,153,335	4,224,001	13,377,336	0	13,377,336
	費用	就労支援事業費用	0	50,816,414	50,816,414	0	50,816,414
		減価償却費	15,926,290	422,707	16,348,997	0	16,348,997
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-10,597,779	-301,450	-10,899,229	0	-10,899,229
		サービス活動費用計(2)	157,402,944	103,439,015	260,841,959	-2,121,781	258,720,178
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-1,727,357	-3,468,084	-5,195,441	0	-5,195,441
++		受取利息配当金収益	1,031	35	1,066	0	1,066
ĺ	収益	その他のサービス活動外収益	10,030,912	2,063,864	12,094,776	0	12,094,776
ビス活動外増減の部		サービス活動外収益計(4)	10,031,943	2,063,899	12,095,842	0	12,095,842
		支払利息	120,000	0	120,000	0	120,000
	費用	その他のサービス活動外費用	35,130	0	35,130	0	35,130
		サービス活動外費用計(5)	155,130	0	155,130	0	155,130
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	9,876,813	2,063,899	11,940,712	0	11,940,712
		経常増減差額 (7)=(3)+(6)	8,149,456	-1,404,185	6,745,271	0	6,745,271
特別	収益	特別収益計(8)	0	0	0	0	0
特別増減の	費用	特別費用計(9)	0	0	0	0	0
部		特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	0	0	0	0
		当期活動增減差額(11)=(7)+(1O)	8,149,456	-1,404,185	6,745,271	0	6,745,271
繰	前期	組織越活動增減差額(12)	8,860,667	11,358,929	20,219,596	0	20,219,596
越活	当期	末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	17,010,123	9,954,744	26,964,867	0	26,964,867
動増	基本	金取崩額(14)			0	0	0
減差	その	他の積立金取崩額(15)			0	0	0
額の	その	他の積立金積立額(16)			0	0	0
部	次期	3線越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)−(16)	17,010,123	9,954,744	26,964,867	0	26,964,867

## 第三号第三榛式

# **社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表** 2022 (令和4) 年 3月31日現在

				1	202 (他哲4	2022(令和4)年3月31日現在					(田(田)
勘定科目	全国手話	就労支援	40	内部取引消去	事業区分計	勘定科目	全国手話	就労支援	40	内部取引消去	11、11、11、11、11、11、11、11、11、11、11、11、11、
	年参 に ン タ ー	センターとも					年参センター	センターとも			
流動資産	163,125,668	21,195,845	184,321,513	0	184,321,513	流動負債	29,809,159	11,732,808	41,541,967	0	41,541,967
現金預金	121,148,573	6,065,759	127,214,332		127,214,332	事業未払金	25,069,355	579,290	25,648,645		25,648,645
事業未収金	13,392,829	14,884,127	28,276,956		28,276,956	その他の末払金	0	6,200,119	6,200,119		6,200,119
未収金	6,902	0	6,902		6,902	1年以内返済予定設備資金借入金	2,000,000	0	2,000,000		2,000,000
商品•製品	17,439,945	126,084	17,566,029		17,566,029	未払費用	1,730,881	4,874,482	6,605,363		6,605,363
立替金	10,766,712	45,660	10,812,372		10,812,372	預り金	495,557	0	495,557		495,557
前払費用	370,707	64,215	434,922		434,922	職員預り金	495,366	66,917	562,283		562,283
仮払金	0	10,000	10,000		10,000	前受収益	18,000	12,000	30,000		30,000
固定資産	226,691,820	6,219,296	232,911,116	0	232,911,116	固定負債	62,000,000	0	62,000,000	0	62,000,000
基本財産	208,112,355	5,644,380	213,756,735	0	213,756,735	設備資金借入金	2,000,000	0	2,000,000		2,000,000
建物	208,112,355	5,644,380	213,756,735		213,756,735	長期運営資金借入金	60,000,000		60,000,000		60,000,000
その他の固定資産	18,579,465	574,916	19,154,381	0	19,154,381	負債の部合計	91,809,159	11,732,808	103,541,967	0	103,541,967
建物	1,579,613	0	1,579,613		1,579,613	基本金	148,443,500	0	148,443,500		148,443,500
構築物	0	554,500	554,500		554,500	基本金	148,443,500	0	148,443,500		148,443,500
機械及び装置	173,644	0	173,644		173,644	国庫補助金等特別積立金	132,554,706	5,727,589	138,282,295		138,282,295
車輪運搬員	0	8	2		2	次期繰越活動増減差額	17,010,123	9,954,744	26,964,867		26,964,867
器具及び備品	16,602,178	20,414	16,622,592		16,622,592	(うち当期活動増減差額)	8,149,456	-1,404,185	6,745,271		6,745,271
権利	224,030	0	224,030		224,030						
						純資産の部の合計	298,008,329	15,682,333	313,690,662	0	313,690,662
資産の部合計	389,817,488	27,415,141	417,232,629	0	417,232,629	負債及び純資産の部合計	389,817,488	27,415,141	417,232,629	0	417,232,629

脚注 1.減価償却費の累計額 306,664,039 円

## 公益事業区分 資金収支内訳表 (自) 2021(令和3)年4月1日(至) 2022(令和4)年3月31日

第一号第三様式

	(目) 2021 (令和3) 年4月1日 (全) 2022 (令和4) 年3月31日 								
		勘定科目	コミュニティ嵯峨野	亀岡事業所	合計	内部取引消 去	事業区分合計		
		生活困窮者自立支援事業収入	0	16,459,821	16,459,821	0	16,459,821		
		手話通訳関連事業収入	39,420,426	O	39,420,426	0	39,420,426		
	収入	経常経費寄附金収入	2,524,770	0	2,524,770	0	2,524,770		
事業活動によ		受取利息配当金収入	33	6	39	0	39		
		事業活動収入計(1)	41,963,619	16,459,827	58,423,446	0	58,423,446		
		人件費支出	18,807,561	11,997,661	30,805,222	0	30,805,222		
る		事業費支出	32,656,117	2,413,248	35,069,365	0	35,069,365		
収支	支出	事務費支出	365,101	1,684,686	2,049,787	0	2,049,787		
		その他の支出	4,950	0	4,950	0	4,950		
		事業活動支出計(2)	51,833,729	16,095,595	67,929,324	0	67,929,324		
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-9,870,110	364,232	-9,505,878	0	-9,505,878		
施設	収入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0		
整 収備 支等に	支出	固定資産取得支出	0	367,920	367,920	0	367,920		
		施設整備等支出計(5)	0	367,920	367,920	0	367,920		
よる		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	-367,920	-367,920	0	-367,920		
その他の活動によ	収入支出	その他の活動収入計(7)	0	0	0	0	0		
の活動		その他の活動支出計(8)	0	0	0	0	0		
によ		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	0	0		
		予備費(10)							
¥	期資	資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-9,870,110	-3,688	-9,873,798	0	-9,873,798		
		前期末支払資金残高(12)	8,143,695	-2,978,669	5,165,026	0	5,165,026		
当期	末	5払資金残高(13)=(11)+(12)	-1,726,415	-2,982,357	-4,708,772	0	-4,708,772		

## 公益事業区分 事業活動内訳表

第二号第三様式

(自) 2021(令和3)年4月1日(至) 2022(令和4)年3月31日

		勘定科目	コミュニティ嵯峨野	亀岡事業所	合計	内部取引消去	事業区分合計
		生活困窮者自立支援事業収益	0	16,459,821	16,459,821		16,459,821
	収	手話通訳関連事業収益	39,420,426	0	39,420,426		39,420,426
サ	益	経常経費寄附金収益	2,524,770	0	2,524,770		2,524,770
l ビ		サービス活動収益計(1)	41,945,196	16,459,821	58,405,017		58,405,017
ス 活		人件費	18,807,561	11,997,661	30,805,222		30,805,222
動増		事業費	32,656,117	2,413,248	35,069,365		35,069,365
減の	費用	事務費	365,101	1,684,686	2,049,787		2,049,787
部		減価償却費	0	87,298	87,298		87,298
		サービス活動費用計(2)	51,828,779	16,182,893	68,011,672		68,011,672
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-9,883,583	276,928	-9,606,655		-9,606,655
Ħ		受取利息配当金収益	33	6	39		39
1	収益	その他のサービス活動外収益	18,390	0	18,390		18,390
ビス活動		サービス活動外収益計(4)	18,423	6	18,429		18,429
外	費	その他のサービス活動外費用	4,950	0	4,950		4,950
増減の	用	サービス活動外費用計(5)	4,950	0	4,950		4,950
部		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	13,473	6	13,479		13,479
		経常増減差額 (7)=(3)+(6)	-9,870,110	276,934	-9,593,176		-9,593,176
特別	収益	特別収益計(8)	0	0	0		0
部増	費用	特別費用計(9)	0	0	0		0
減の			0	0	0		0
		当期活動增減差額(11)=(7)+(1O)	-9,870,110	276,934	-9,593,176		-9,593,176
繰	前	期繰越活動增減差額(12)	8,143,695	-2,643,776	5,499,919		5,499,919
越活	当	期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	-1,726,415	-2,366,842	-4,093,257		-4,093,257
動増	基	本金取崩額(14)			0		
減差	そ(	の他の積立金取崩額(15)			0		
額の	そ(	の他の積立金積立額(16)			0		
部	次	期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	-1,726,415	-2,366,842	-4,093,257		-4,093,257

第三号第三様式

貸借対照表内訳表 公益事業区分

2022 (令和4) 年 3月31日現在

5,500 1,404,010 10,384 -9,593,176 4,642,605 8,642,560 8,642,560 -4,093,257 -4,093,257 2,580,061 (単位:円) 事業区分合計 4,549,30 10,384 5,500 4,642,605 0 0 0 0 1,404,010 8,642,560 -9,593,176 8,642,560 -4,093,257 -4,093,257 4,549,303 2,580,061 0 0 3,744,794 0 0 -2,366,842 276,934 -2,366,842 3,744,794 2,695,472 1,049,322 1,377,952 純資産の部 5,500 4,897,766 1,947,133 354,688 10,384 0 4,897,766 -1,726,415 -9,870,110 -1,726,415 3,171,351 コミュニティ嵯峨野 2,580,061 (うち当期活動増減差額) 負債及び純資産の部合計 140,519 国庫補助金等特別積立金 150,000 次期繰越活動増減差額 その他の未払金 純資産の部の合計 事業未払金 負債の部合計 未払費用 剖例切益 預り金 基本金 流動負債 615,515 固定負債 0 基本金 3,933,788 142,519 663,990 191,480 615,515 324,996 2,935,799 4,549,303 事業区分合計 142,519 663,990 191,480 615,515 0 0 615,515 324,996 140,519 3,933,788 2,935,799 150,000 4,549,303 140,519 762,437 132,500 615,515 615,515 324,996 150,000 1,377,952 629,937 亀岡事業所 58,980 142,519 2,305,862 663,990 3,171,351 3,171,351 その他の固定資産 資産の部合計 基本財産 勘定科目 器具及び備品 車輪運搬具 事業未収金 現金預金 前払費用 未収金 流動資産 固定資産 建物 建物 権利

393,357 円 1.減価償却費の累計額

## 財産目録

2022(令和4)年 3月31日現在 (単位:円) 貸借対照表科目 場所・物量等 取得年度 使用目的等 取得金額 減価償却累計額 貸借対照表価額 資産の部 1 流動資産 現金預金 (全国手話研修センター) 運転資金として 現金 115,000 (就労支援センターとも) 運転資金として 56,933 小計 171,933 普通預金 (全国手話研修センター) 京都中央信用金庫西陣支店他 運転資金として 121,033,573 京都銀行嵯峨支店 運転資金として 6.008,826 (就労支援センターとも) (コミュニティ嵯峨野) 運転資金として 2305862 ゆうちょ銀行 (金田宝堂所) 京都銀行嵯峨支店他 運転資金として 629 937 小計 129.978.198 事業未収金 (全国手話研修センター) 全日本ろうあ連盟他 3月分出版書籍等制販売収入等 13.392.829 (就労支援センターとも) 古郑市州 2月分障害福祉サービス費等 14,884,127 (コミュニティ嵯峨野) 京都市聴覚言語障害者福祉協会他 試験当日経費仮払精算金等 142,519 小計 28.419.475 未収金 (全国手話研修センター) 後援会他 立替金他 右京税務署他 令和3年度消費税精算金他 663,990 (コミュニティ嵯峨野) 小計 670,892 商品 (全国手話研修センター) 出版書籍 15.604,222 (全国手話研修センター) ロビー販売書籍 1,835,723 (就労支援センターとも) 自動販売機用飲料 126,084 小計 17,566,029 (全国手話研修センター) 別紙明細 10,766,712 立替金 (就労支援センターとも) 消耗品購入代金 全国手話研修センター 45,660 小計 10.812.372 前払費用 (全国手話研修センター) 東京海上日動火災保険株式会社他 映像機器損害保険他 370,707 (就労支援センターとも) あいおいニッセイ同和損害保険(株)他 賠償責任保障他 64.215 (コミュニティ嵯峨野) 鳥取県文化振興財団 機材借用代前払 58,980 (角岡事業所) 工藤商会 4月分事務所賃料他 132,500 小計 626,402 仮払金 (就労支援センターとも) 10,000 流動資産合計 188.255.301 2 固定資産 (1) 基本財産 第2種社会福祉事業である、全国手 話研修センターに使用している 建物 (全国手話研修センター) 京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3番地の4 2003年度 453,685,048 251,586,186 202,098,862 第2種社会福祉事業である、全国手 話研修センターに使用している 第2種社会福祉事業である、就労支 京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3番地の4 2008年度 10,531,500 4,518,007 6,013,493 (就労支援センターとも) 京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3番地の4 2009年度 9,345,000 3,700,620 5,644,380 援事業所に使用している 小計 213,756,735 213,756,735 (2) その他の固定資産 第2種社会福祉事業である、全国手 話研修センターに使用している (全国手話研修センター) 2009年度 21,262,500 20.055.847 1.206.653 建物 大型吸収冷温水機 第2種社会福祉事業である、全国手 話研修センターに使用している 館内共聴設備 2011年度 1.260.000 887,040 372,960 八計 1.579.613 554.500 構築物 (就労支援センターとも) 駐車場 利用者送迎用車両駐車場 1.000.000 445,500 第2種社会福祉事業である、全国手 話研修センターに使用している 173,644 機械装置 (全国手話研修センター) ボイラ・ 2.205.000 2,031,356 第2種社会福祉事業である、就労支援センターともに使用している 車両運搬具 (就労支援センターとも) 日産キャラバン他1台 5.008.350 5.008.348 公益事業である、亀岡市生活相談支援センターで使用している (角岡事業所) オッテイ1台 367,920 42 924 324,996 小計 1.053,142 器具備品 (全国手話研修センター) 収録映像機器他 16.842.021 15,239,843 1,602,178 (全国手話研修センター) グローバルアート作品 15,000,000 15,000,000 第2種社会福祉事業である、就労支援センターともに使用している (就労支援センターとも) 洗浄機他 3,064,706 3,044,292 20,414 公益事業である、亀岡市生活相談支援センターで使用している (亀岡事業所) 490,952 350,433 140,519 ノートパソコン他 小計 16,763,111 第2種社会福祉事業である、全国手 話研修センターに使用している 224,030 権利 (全国手話研修センター) 電話加入権 224,030 (亀岡事業所) 亀岡市生活相談支援センター 事務所賃借保証金 150,000 150,000 小計 374,030 第2種社会福祉事業である、全国手 活研修センターに使用している ソフトウェア (全国手話研修センター) 会計ソフト 147,000 147,000 その他の固定資産合計 19.769.896 固定資産合計 233,526,63

421,781,932

資産合計

## 財産目録

2022(令和4)年 3月31日現在

2022(5和4)年 3月31日現住							
貸借対照表科目		場所·物量等	取得年度	使用目的等	取得金額	減価償却累計額	貸借対照表価額
Ⅱ 負債の部							
1 流動負債							
事業未払金	(全国手話研修センター)	業務委託費他	-		-	-	25,069,355
	(就労支援センターとも)	職業指導員派遣費等	-		-	-	579,290
	(コミュニティ嵯峨野)	試験当日経費仮払精算金等	-		-	-	2,580,061
			小計				28,228,706
その他の未払金	(就労支援センターとも)	消耗品購入代金他運営資金			-	_	6,200,119
	(コミュニティ嵯峨野)	消耗品購入代金他運営資金	-		-	-	1,947,133
	(亀岡事業所)	消耗品購入代金他運営資金	-		-	-	2,695,472
			小計				10,842,724
1年以内返済予定設備資金借入金	(全国手話研修センター)	独立行政法人福祉医療機構	-		-	-	2,000,000
未払費用	(全国手話研修センター)	3月分非常勤職員給与他	-		-	-	1,730,881
	(就労支援センターとも)	3月分非常勤職員給与他	-		-	-	4,874,482
	(コミュニティ嵯峨野)	3月分非常勤職員給与他	-		-	-	354,688
	(亀岡事業所)	3月分非常勤職員給与他	-		-	-	1,049,322
			小計				8,009,373
預り金	(全国手話研修センター)	源泉所得税他	-		-	-	495,557
	(コミュニティ嵯峨野)	源泉所得税他	-		-	-	10,384
			小計				505,941
職員預り金	(全国手話研修センター)	源泉所得税他	-		-	-	495,366
	(就労支援センターとも)	源泉所得税他			-	-	66,917
			小計				562,283
前受収益	(全国手話研修センター)	受講料	-		-	-	18,000
	(就労支援センターとも)	京都市聴覚障害者協会			-	-	12,000
	(コミュニティ嵯峨野)	Let手話利用料	-		-	-	5,500
			小計				35,500
				流	動負債合計		50,184,527
2 固定負債							
設備資金借入金	(全国手話研修センター)	独立行政法人福祉医療機構	-		-	-	2,000,000
長期運営資金借入金	(全国手話研修センター)	独立行政法人福祉医療機構	-		-	-	60,000,000
			小計				62,000,000
				古	定負債合計		62,000,000
					負債合計		112,184,527
					差引純資産		309,597,405

2022 (令和4)年10月発行

## 社会福祉法人 全国手話研修センター

**〒**616-8372

京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3-4 TEL (075) 873-2646/FAX 873-2647 HP http://www.com-sagano.com/